が、顔、四肢を欠損するなど使用した痕跡を示すものがほとんどであることから、土馬の祭祀を行なった集落であることも意味する。それらの祭祀がいかなる形態を持っていたのかを窺い知ることはできないが、島根県教育委員会が発掘調査した才ノ峠遺跡と同様な祭祀関係の遺物も出土しているので、サエの神信仰となんらかの関係があるのかもしれない。

出雲地方の土馬出土遺跡をみる限り、遺跡の種類は様々で、土馬の祭祀の背景にある思想を考えることは困難を生じる。しかし少くとも水野正好氏が論考された如く、漢神信仰一つに起源する祭祀ではないと思われる。古墳時代の地方に於ては生活様式も多様であるように、そこから起る祭祀の形態も単一ではないと思えるからである。またそれらの祭祀は中央に於ては奈良、平安期に国家的祭祀として統一をはかられていくのであるが、地方に於ては、薦沢での住居址内発見の土馬が示すように、住居址内祭祀或は村落首長者階級が執行う祭祀が、存在していたのではないだろうか。 (錦織慶樹)

註

- 註1 大場磐雄「上代馬形遺物に就いて」(『考古学雑誌』27巻 第4号1937年)
- 註2 国立歷史民族博物館『国立歴史民族博物館研究報告』第7集(1985年3月)
- 註3 註1と同じ
- 註4 泉森皎「大和の土馬」(『橿原考古学研究所創立三十五周年記念論集』 1975年 12月)
- 註 5 小笠原好彦「十馬考」(『物質文化』第25号 1975 年 7 月)
- 註6 村上吉郎「土馬祭と漢神信仰 北陸道出土の土馬から-」(『石川考古学研究会々誌』第25号 1982年3月)
- 註7 木村泰彦「乙訓出土の土馬集成」
- 註8 山本清『山陰古墳文化の研究』
- 註9 島根県教育委員会『高広遺跡発掘調査報告書 和田団地造成工事に伴う発掘調査-』(1984年3月)
- 註 10 ◆出雲国分尼寺出土 須恵質 裸馬 雌『出雲国分尼寺』(『島英県文化財調査報告書』第5集 1968年) ◆タテチョウ遺跡出土 須恵器 裸馬 雌『タテチョウ遺跡発掘調査報告書』 I (1979年3月) ◆朝酌小学校裏の畑出土 須恵質 飾馬 雄(松江市教育委員会保管)
- 註 11 ◆西伯郡会見町井上出土 須恵器 飾馬 雄 会見町教育委員会『宮前遺跡発掘調査報告書』 (1979 年 3 月)
- 註 12 ◆柏原市国分玉手山出土 須恵質 裸馬 雄 根岸競馬公苑学芸部『古代文化・馬形の謎』 (1986 年 10月 3 日)
- 註 13 ◆舞鶴市地頭出土 須恵質 雄 出典 12 と同じ・平安京出土 土師質 飾馬 雄 出典は註 7 と同じ
- 註14 木村泰彦氏の御教示による
- 註15 滋賀県新旭町教育委員会所蔵 体長24.5cm 出典註12と同じ
- 註 16 滋賀県栗東町教育委員会所蔵(8世紀前半頃) 出典註12と同じ

- 註 17 島根県八東郡八曇村雨乞山のふもと 昭和55年の調査で発見
- 註18 粘土紐を貼り付けへラ描きしたもの(5世紀後半~6世紀後半)土師質 飾馬
- 註19 竹藪土中から出土 須恵質 飾馬 時期不明
- 註 20 大場磐雄「上代馬形遺物再考」(『祭祀遺跡 神道考古学の基礎的研究-』 1970 年) 小田富士雄「古代形代馬考」(『九州考古学研究』 古墳時代編 1979 年) 註 4 、註 5 参照
- 註 21 水野正好「馬・馬・馬 ーその語りの考古学」(『文化財学報』第二集 1983年3月)
- 註 22 後補「土馬発見遺跡地名表」参照
- 註 23 佐伯有清「殺牛祭神と怨霊思想」(『日本古代の政治と社会』)
- 註 24 八雲村教育委員会「八雲村の祭祀習俗」(『八雲村文化財調査報告』第3集 1981年3月)
- 註25 註24と同じ
- 註 26 建設省松江国道工事事務所・島根県教育委員会『国道 9 号線バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書』IV (1983 年 3 月)
- 註 27 樋口卅男「古代における馬信仰に関するノート」(『伊場木簡の研究』東京堂出版 1981 年)
- 註 28 石田英一郎『河童駒引考』(1965年8月)
- 註 29 荒木敏夫「伊場の祭祀と木簡・木製品」(『伊場木簡の研究』東京堂出版 1981 年)
- 註30 註29と同じ
- 註31 赤色塗彩の土馬は他に広島県庄原市の大成遺跡から出土している。大成遺跡調査団『庄原市大成 遺跡の調査』(1986年3月)
- 註32 註29 と同じ

中国地方土馬出土遺跡地名表 第18表

(載)	文献	(1)	(3)	®	4		(2)	4	9 (2)
加転	×							0	
·精進	析								
中」网									
と信仰	備								
祭	.11		KK	KK		KK	KK	訤	KK
RO	瀬 神 神 神 神 神	佐々木清由	鳥取市教委	鳥取市教委		気高町教委	青谷町教委	中鄉小学校	羽合町教委
共同研究「古代の祭祀と信仰」附篇追加転載)	元	佐々	"鲁	鳥馬		N 記	#E	— — — — —	
司研学	伴出土 器型式		青木V ■ □				虹		
#	無器	1	# ?				茶良		
第7集	書物	5, 石		須恵器)など			塩干		
	伴出遺物	弥生土器, 鏃	开. 明.	電, 須恵 (坏)など			須恵器,器		上師器
3報告	-	を織	Ŧ	過天		出器	浜器		
班第	貴物		21 1 1 6 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1		—	-	-	-	0
事物館	出土祭祀関係遺物		(((((((((((((((((((回脚万					
民俗恒	然肥		造造製製製造造形な品品品品品品品品品出出出出品品品品品品品	飾付					
歴史]	田田	土馬	石製模造品(鏡) 石製模造品(勾玉) 局形土製品 無形土製品 傘形土製品 全形土製品 土製模造品(勾玉) 土製模造品(丸玉) 手格り形土器 手づくね土器	土馬 異形装飾付四脚坏	十馬	十二	土馬	上馬	上 帝 田 田
(国立歷史民俗博物館研究報告	¥	+1	—————————————————————————————————————	十二二	7	- 11	+		十一人
		奈良	拉拉	奈良	茶良	茶度	奈良	奈良	奈良
	華	4/4		46	1 1/k		₩	4 k	4 K
	遺跡・遺 構の種類	散布池	祭祀遺跡	松		郡衙推定地	散布地		低湿地
	遍華	横	<u> </u>	集器		農 割			
	谷		-12		t元字	lm4	上字叛	付近	重字语
		1	775 -		町万	町山	町早	町市	町長
	村	派坂	秋里	秋里		後間	清谷	清谷	336
	刑	鳥取市浜坂	鳥取市秋里 775-1	鳥取市秋里	気高郡気高町下光元字 観音寺谷	気高郡気高町上原	気高郡青谷町早牛字坂 原	気高郡青谷町吉川付近 か	東伯郡羽合町長瀬字高 浜
ml/	名			ш.		4/		#V 45	
取	遺構	-池遺	韓	跡	温點	啷	"遺跡		5浜遺
鳥用	遺跡・遺構名	多鯰ケ池遺跡	秋里遺跡	秋里遺跡	不光元遺跡	上原遺跡	カヤマ遺跡		長瀬高浜遺跡
<u></u>	梅巾		02	8	4	72	9	7	8
	At							-	

遺跡・	遺跡·遺構名	所在名	遺跡・遺 構の種類	時代	出土祭祀関係遺物	₩	伴出遺物	伴出 器型式	所 保管者	備	文献
		東伯郡東郷町野方	古墳封土	秦良	土馬	-					∞
八幡山遺跡	焓	倉吉市八幡山		奈良	工馬	-			涌島当野		6
中野遺跡		倉吉市中野		奈良	上馬	-	須恵器		福井清美		6
横田矢戸遺跡	遺跡	倉吉市横田字矢戸	集落	奈良	土馬	2			鳥取県立博 物館		6
中峯遺跡	1.5	倉吉市国府寺中峯	散布地 (集落)	奈良	土馬 手づくね土器				市立倉吉博 物館	丹塗り,名越勉探集	6
社地内		倉吉市野田付近		奈良	上馬						9
神坂山遺跡	部	自古市		茶良	土馬	2			市立倉吉博物	名越博採集	6
		倉吉市西郷		奈良	土馬				西鄉小学校		6
狼谷古墳	si-my	東伯郡北条町上下町狼 谷		奈良	土馬						6
北野神社遺跡	上遺跡	東伯郡北条町江北		奈良	土馬	က			建設省倉吉 工事事務所 北条小学校	3個バラバラで神 社周辺から出土	6
		東伯郡北条町		奈良	土馬	-			北条小学校		4
槻下遺跡		東伯郡東伯町槻下字上 斎尾		条良	土馬						4
杉下遺跡	45	東伯郡東伯町杉下		奈良	上馬	1			東伯町教委		3

4	<u>(E)</u>	(19)	(£)	99	(18)		®	(18)	(1)	(12)	4
			この他に, 同小学 校士馬片 (数個体 分) あり		羨道內出土		奈良時代祭祀遺跡 と称されている				山上中学校旧蔵
	名和町教委	福市考古館 (米子市教委)	八鄉小学校	福市考古資 料館		米子市教委			佐々木謙		山上小学校
	(奈良)			(奈良)		条度					
	須恵器, 土師器			須恵器 , 土師器	·	須恵器, 土師器			弥生土器		
	4		Η	3		-	2	-	П		Н
土馬	土馬	干浬	土馬	刊 士 士	半	上馬	土馬	工運	土馬	土馬	上馬
茶良	条良	奈良	奈良	奈良	茶良 人	茶良	奈良	奈良	奈良	奈良	奈良
	古墳周溝			集落	古墳, 横 穴式石室	散布地					
東伯郡東伯町八橋字大 成	西伯郡名和町坪田字西 馬郡	西伯郡大山町国信	西伯郡岸本町番原	米子市永江	米子市陰田字サキタニ	米子市陰田字小犬田	米子市陰田	西伯郡西伯町境	西伯郡会見町井上	日野郡溝口町三部	日野郡日南町山上か
八橋遺跡	ハンボ塚古墳	国信遺跡	番原遺跡	青木遺跡 D地区・E地区	陰田1号墳	陰田・小犬田 池遺跡	陰田遺跡	境遺跡	井上遺跡	三部遺跡	
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33

- ① 亀井熙人 「砂丘の考古学」(『鳥取砂丘への招待』,1967)
- ② 杉谷愛象ほか 『秋里遺跡』I, 鳥取市教委,1976
- ③ 平川誠ほか 『秋里遺跡発掘調査概要報告書』,鳥取市教委,1983
- 野田久男ほか 『気高町誌』,1976
- 山形顕応ほか 『カヤマ遺跡試掘調査報告書』青谷町教委,1982

(D)

- ⑥ 清水真ーはか 『長瀬高矢遺跡発掘調査報告書』II.(財)鳥取県教育文化財団,1981
- ① 福島慶純 『長瀬高浜だより』26号,長瀬高浜遺跡調査事務所,1981
- 3) 名越勉・甲斐忠彦「鳥取県東郷町出土の小銅鐸」(『考古学雑誌』第59巻第2号, 1973
- 名越勉ほか 『倉吉市史』,1973

6

- 佐々木謙ほか 『ひすい』佐々木古代文化研究室,1965
- ⑪ 倉光清六 「伯耆八橋町銅鐸出土遺跡」(『考古学雑誌』第23巻第4号,1933)
- 水野正好ほか 『三保遺跡』,東伯町教委,1978
- 富長源十郎ほか 『ハンボ塚古墳発掘調査報告書』,名和町教委,1980
- 佐々木謙 「伯耆の陶馬・陶牛」(『ひすい』18号,1955)
- 近藤 正 「山陰」(『神道考古学講座』第2巻,1972)
- 清水真一ほか 『青木遺跡発掘調査報告書』Ⅱ,青木遺跡発掘調査団,1977清水真一ほか 『青木遺跡発掘調査報告書』Ⅲ,青木遺跡発掘調査団,1978
- 佐々木謙ほか 『福岡古墳群』,佐々木古代文化研究室,1964
- ⑩ 岡田竜平ほか 『宮前遺跡発掘調査報告書』,会見町教委,1979

2. 島根県

	-	-	WITH THE PARTY OF			
文献		(-) (-8)	<u>®</u>	4	9	9
垂	1980年八雲村教委調查, 宮本徳昭氏教示	大場磐雄は形態から上代の遺品とは 考えられないとしている	八重垣神社奥の院 にある径約5mの 小さな湧泉	国分寺の東方約300 mに位置する		出雲国分寺の北方 約400m, 標高約 30mの丘陵から水 田にかけて立地。 丘陵上には方墳(1 辺15m, 前方後方 墳(復元長20m), 塩(復元長20m), 塩がた長かは。在 田部は人の遺構6, 土壙2がある。水 田部は遺構なし。 手づくね土器は丘 様の木田部出土。
形 類 細 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	八雲村教委	出雲玉作資料館	八重垣神社			島根県教委
伴出士 器型式						飛鳥~ 奈良
伴出遺物			須恵器 (高坏 • 碌 ・盌・甕 • 壷・蓋)	軒丸瓦, 軒平 瓦, 鬼板瓦		同一遺構内か らの伴出遺物 はないが、祭 祀関係遺物と ともに須恵器 が出土
松		-	Н			1 2 2 1 1 1 1 2 2
出土祭祀関係遺物	土馬	土馬	土馬	上馬	土馬	
中			飛鳥~奈良	奈良		飛鳥~奈 (一部古墳 ・後期)
遺跡・遺 構の種類			祭祀遺跡	寺院		条
所在名	八雲郡八雲村日吉	八束郡玉湯町峠	松江市佐草町	松江市竹矢町中竹矢	松江市竹矢町110	松江市竹矢町 110 ほか
遺跡・遺構名	御崎谷遺跡		八重垣神社鏡 の池	出雲国分尼寺 跡	武内神社裏山	オノ峠遺跡
梅中		2	က	4	5	9

14								
女		(E)	<u>®</u>					<u></u>
備考別	小谷最獎部の比較 幹面で須恵器,土 師器の集積ととも に出土。 岡崎雄二 郎氏教示		1982年松江市教委調查	岡崎雄二郎氏教示	丘陵南端部に張り 出した畑地一帯で, 須恵器片とともに 窯壁塊がみとめら れることから窯跡 と考えられている。 村上勇氏教示	畑地で耕作中に発 見された。飾馬	赤色塗彩したもの 3個体ある。 3個体は土師質, 1個体は須恵質	中海に面した狭隘 な谷間に位置する。 眼前には, 水面に
8 !	松江市教委	島根大学 野津本吉郎	松江市教委		松江市教委	松江市教委	松江市教委	島根県教委
伴出士 器型式					山陰海 開報 開 開			:
n may	須周器 (坏・離・離・離),土部 器など	須恵器(坏)な ど	須恵器片, 土 師器片, 鉄製 刀子, 金環		須恵器(甕・ 坏),円面硯な ど			付近から多量 の土師器 (甕 ・甑) と須恵
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	13	+	38 4 10	-	-		4	-
出土祭祀関係遺物	筆	土馬	土馬 土鈴 手づくね土器	土馬	土馬	上馬	工售	上馬
事 4	茶	古墳·後 期~奈良	古墳。後 期~奈良		茶			奈良
遺跡・遺 構の種類		窯跡	集落	窯跡	a		遺物包含地	集落
五 在 名	松江市朝酌町字別所 561-2	松江市大井町	松江市大井町 1118 " 1064	松江市大井町	松江市大井町字ノジベタケ	松江市朝酌町	松江市大井町池ノ奥	松江市手角町
遺構名	換	試跡	薦沢A遺跡 "B"	山津窯跡(大 井古窯址群)	ハンベタケ遺跡	朝酌小学校裏	池ノ奥A遺跡	寺/脇遺跡
遺跡・遺構名	別所遺跡	岩汐窯跡	薦沢Aÿ "B	1年十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	朝酌) 是	#

MANAGEMENT OF THE PROPERTY OF			
	9		
序ふ大根島とその 背後にそびえたつ 大山を望むことが できる。	(2)下條信行氏は石 矛とする。(5)は胎 土の観察から弥生 前期,(1)・(2)は弥 生前期か,(3)は弥 生から古墳前期か。 (4)は奈良かと思われる。(7)は弥住 れる。(7)は弥住, (8)は古墳時代各時 代の土器, 戦骨, 種子等多数出土。	八東郡鹿島町佐陀 宮内出土といわれ ていたが当遺跡出 土であることが判 明。柿原池内及び その周辺から須恵 器片(奈良時代の ものが多い)等が 採集されている。 内田律雄氏教示	岡崎雄二郎氏教示。
	島根県教委	島根県立八 雲立つ風土 記の丘資料 館	中倉六郎
器 (高坏・蓋 坏)・ 土製カマドが出土			
Addition	3 20+1	Н	П
	石剣(1) 石太(2) 棒状石製品 (銅鐸舌様品)(3) 土馬(4) 陶損(5) 阿板状土製品(6) 分銅形土製品 テュテュア土器(7) 手づくね土器(8)	十 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	上馬
	の(本) の(な) を を を を の の の の の の の の の の の の の の の	集落か	
	松江市西川津町橋本	松江市古志町峰垣	松江市西長江町
	を で が で が で が で が で で で で で で で で で で で	柿原池遺跡	国司神社前遺 跡
	15	16	17

来 「東間社事を本でな悪紀氏な 数 雑 別の 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	χ.
考 韓間社事を本でれ東紀环が 教 詳 だら 斜 5歳 3 21 3 1 3 2 1 3 2 1 3 2 3 3 3 3 3 3 3	33
編集 未 高根 半 島の東端 る、	長さ約6.34,幅1. ~ 1.78m
近に 世	
并成 出對 十七	
(記述のもの) (記述のもの), (記述のもの), (通報と), 上師器 (不) (所)	
2 1 1 1 1 1 1	
出工祭祀関係遺物 上馬 上馬 土馬	
中 中 校 校 中 女 女 女 人 大 A	
事 七世 校	
所在名 八東郡美保陽町稲積 八東郡美保陽町森山 人東郡美保陽町森山 仁多郡横田町 七烏郡大東町西阿用字 別所 益田市遠田町 487 ほか	
遺跡・遺構名 遺跡 稲積遺跡 上方林遺跡 本片子遺跡	
番 場 18 選 20 20 21 上方林遺跡 23 本片子遺跡	A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR

< 女 教 >

- ① 野津佐馬之助 『島根県史』,島根県,1925
- ② 大場磐雄 「上代馬形遺物再考」(『国学院雑誌』第67巻第1号,1966)
- ③ 大場磐雄 「水霊信仰の考古学的考察」(『祭祀遺跡』,1970)
- ④ 近藤 正 「寺跡」(『島根県文化財調査報告書』第5集,島根県教委,1968)
- 松江考古学談話会 「山陰地方における古墳時代の祭祀遺跡一覧」(『松江考古』第2号,1979) **②**
- 広江耕史・内田律雄ほか 「才ノ峠遺跡」(『国道 9 号線バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書』IV) 島根県教委, 1983) 9
- ① 東森市良 「朝酌の古墳文化」(『松江市立女子高等学校研究紀要』第1号,1970)
- 岡崎雄二郎 『薦沢A遺跡発掘調査概報』松江市教委, 1984

8 6 2 3

- 近藤正ほか 『寺ノ脇遺跡』,島根県文化財愛護協会,1967
- 前島己基・平野芳英・松本岩雄 『朝酌川河川改修工事に伴うタテチョウ遺跡発掘調査報告書』 1, 島根県教委, 1979
- 近藤 正 「山陰」(『神道考古学講座』第2巻,1972)
- 「上代馬形遺物について」(『神道考古学論攷』, 1943
- 広江耕史 「出雲の土馬」(『えとのす』第16号,1981)
- [第32会考古学総会記事](『考古学雑誌』第17巻第6号,1927)
- 仁多町教委『カネツキ免遺跡概報』, 1982
- ⑩ 倉光清六 「新たに知られた伯耆多里村出土銅鐸」(『考古学』第4巻第9号,1933)
- 「九郎原一遺跡」(『中国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』,島根県教委, 1980) 卜部古博 (F)

大場磐雄

(E) (E)

(4)

田田 田田

Commence of the last of the la					7			-	Marie Marie Constitution Co. Black Co.
文献		Θ	(8)	∞ 4	(d) (d)	@@@© <u>@</u>	(3)	990	900
析	運				人形は須恵質。土 馬は首部のみ	通		氫	
無	須恵質			須恵質	人形馬は	須悪質		須恵質	
所 保 管 者	長船忠夫		津山市教委				邑久考古館		
伴出土 器型式									
伴出遺物	須恵器 (坏身 ・坏蓋・高坏 ・甕)		上師器,須恵 器,鉄鏃,鉄 滓	上師器					
勿				Т	0-	င			Н
出土祭祀関係遺物	上馬	土馬	土馬	土馬	土製人形土馬	土馬	土馬	土馬	土馬
時代	古墳•後 期	古墳•後 期	古墳。後 期			古墳·後期	古墳•後 期		
遺跡・遺 構の種類	窯跡		包含層		窯跡	線隊			
所在名	勝田郡勝央町東吉田	勝田郡勝田町	律山市下横野紫保井	真庭郡川上村茅部添原	邑久郡長船長美和字須 恵	邑久郡牛窓町長浜字寒 風	倉敷市圧	倉敷市玉島道口樋の尻	吉備郡
遺跡・遺構名	宇津木谷窯跡		紫保井遺跡	茅部土馬出土 地	須恵窯跡	寒風窯跡	(上東遺跡?)	樋の尻土馬出 土地	池の上土馬出 土地
海中		2	က	4	2	9	2	8	6

〈女 献〉

- 『瀬戸内海地方祭祀遺跡地名表』(瀬戸内海歴史民俗資料館, 1978) 「山根遺跡発掘調査報告」 - 広域営農団地農道建設に伴う -, 1973 瀬戸内海歴史民俗資料館編
 - ② 岡田 博 「山根遺跡発掘調査報告」 広域営農団地農道③ 快舟散史 「考古行脚」(『吉備考古』第83号, 1951)
 - 快舟散史 「考古行脚」(『吉備考古』第83号,1951) 岡山県教育委員会編 『岡山県遺跡地図』第5分冊,1978

4 (0)

- 徳富万熊 「岡山県に於ける考古学の調査」(『人類学雑誌』第32号第8号,1917)
 - ⑥ 大場磐雄 「上代馬形遺物再考」(『祭祀遺跡』,1970)
- 時実黙水 「土器卜窯趾ニ就テ(承前)」(『古代吉備』第29号, 1936)
- 時実黙水 『吉備文化』第63号,1944

∞

(b)

- 時未然小 『百爛天礼』第02号,1344 江見正巳 「寒風笹場池北遺跡発掘調查報告」(『岡山県埋蔵文化財報告』12,1982)
- 鎌木義昌 「山陽」(『神道考古学講座』第2巻,1972)

9 9

6

- 清野鎌次 「伯耆出雲より周防へ」(『民族』第3巻第6号,1928)
- ⑩ 椙山林継 「祭祀遺跡地名表」(『神道考古学講座』第6号,1972)

広島 県

文	© (I)	®	(4)	@ @	© ®	(2)	6
×			···				
蕭	上師賃。古墳中期 (5C)の住居跡で あるが埋土中には 奈良時代の遺物も 合まれている。	須恵質		寺院跡か瓦窯跡, 官衙跡のいずれか が推定されている	須恵質	須恵質	
所 解 音 者 者	広島県教委	本小学校	広島大学文 学部考古学 研密室	府中高等学 校	村上正人1 東京大学人 類学教室2	福山町博物 館	広島県立歴 史民俗資料 館
伴出土 器型式							
伴出遺物	干即器		線族、鉄鉾、 鉄冷、刀子、 須恵器(坏、 陽・平瓶・大 鷹・高広・提	瓦			
赵	H	-		2	က		
出土祭祀関係遺物	土馬	土馬	干選	土馬	土馬	土馬	土馬
事	古墳・中期か		古墳· 後	茶 包			飛鳥
遺跡・遺 構の種類	竪穴住居 (埋土中)		世 横 横				
所在名	庄原市三日市町大成	庄原市本村町本と鍬寄 の境	三次市大田幸町	府中市父石町前原	福山市神村町大野ケ原	福山市本郷町	高田郡高宮町字房後
遺跡•遺構名	大成遺跡 8号住居跡	蘇羅比古神社 参道付近	勇免 4号古墳	前原遺跡	大野ケ原窯跡	本郷窯跡	矢賀迫2号窯 跡周辺
梅卟	-	2	က	4	2	9	_

極 ×

- 「庄原市で土師質の土馬を発見」(『考古学ジャーナル』 125 号, 1976) 是光吉基
- 「大成遺跡」(『日本考古学年報』28,1977) 是光吉基 (3)
 - 庄原市文化財保護委員会 『庄原市の文化財』,1971) **⊛**

川越哲志

4

「土馬」(『学校博物館絵はがき』第7輯,48, 府中高等学校,1962 豊 元国

「勇免第4号古墳」(『広島根双三郡三次市史料総覧』第5篇,1974)

- (2) 9
- 「備後祭祀関係遺物発見地名表」(『広島根の考古学基本調査』,『府中学報』1,1954) 「広島県」(『瀬戸内海地方祭祀遺跡地名表』瀬戸内海歴史民俗資料館, 1978) 出国 向田裕始
- 「上代馬形遺物に就いて」(『考古学雑誌』第27巻第4号, 1937) 大場磐雄 **®**

(

『中国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告』(2), 1979 広島県教委 6

5. 山口県

梅卟	遺跡•遺構名	所 4	在 4	始	遺跡・遺 構の種類	時代	出土祭祀関係遺物	尨	伴出遺物	伴出土 器型式	所 保 質 者 者	備考	文献
-	末田2号墳				須恵器窯	奈良(8 C前半)	土馬		須恵器	體 問 大 工 加 期	防府市教委	祭祀具として焼か れたもので祭祀に は未使用	Θ
2	波雁が浜遺跡	宇部市東岐波波雁か	女波波 雁	沙浜	砂堆包含 層	型 型 後 後	石馬 石製模造品(勾玉) 土製模造品(勾玉) 土製模造品 (スプーン) 土製模造品(ハエ) ・ サッくね上器 ・ 等づくね上器	022 12 4			宇部市教委	製塩祭祀か石馬は骨石製	®
က	堀田遺跡	大津郡日置町内	置町内				土馬	-			日置町立歴 史民俗資料 館		

〈女 敷〉

① 防府市教委 『防府市文化財調査年報』 I,1978

② 宇部市教委 『宇部の遺跡』,1968

昭和60年3月 第7集 共同研究「古代の祭祀と信仰」附篇 ③ 国立歴史民俗博物館研究報告

第19表 全国土馬出土遺跡数表

/		出出	遺	跡総	数				+1	SÍQ.	
都道府県名	土馬	木製馬形			滑石製馬形	+	土馬	木製馬形	中	馬 滑石製馬形	11112
		_				-		-			1
	-	П				2	1	10			11
	-	-				2	2	Н			3
		-				_		H			-
	2					2	4				4
	4					4	4				4
	4					2	25	-			26
	16					13	30				30
	5					4	L				7
						-	П				T
	က					4	က	П			4
	5					2	9				2
	49	7				. 99	146	18			164
	12					12	15				15
	24					24	7 7				44
	12	-				13	30				31
	92	3				95	245以上	L			252以
	34	2				39	53	19			72
	14	7				21	14	21			35
茶型	166	4				170	約 1, 055	7			1, 062
畿							П				1
	34					34	44以上				44以上
	23					23	87				87
	6					6	11				11
	7					7	10				10
	2					3	2		_		က
	2					2	2				2
	4	1				5	4	_			2
						П	2				2
	3					က	3				3
	15				3	18	32			51	83
	20					20	27				27
	-						Η				-
足	5					5	13				14以
	572	34	_		3.	909	1. 923 D.I. F	89		Ţ.	9 065121

(国立歴史民俗博物館研究報告 第7集 共同研究「古代の祭祀と信仰」附篇 昭和60年3月による)

薦沢A,同B,別所遺跡の3ケ所の遺跡について発掘調査を実施したが、いずれも谷間に立地する生活領域であり古墳時代後期から奈良時代、あるいは一部中世に至る住居址や土壙、溝跡等を検出し、多量の須恵器、土師器、中世土器等が出土した。

薦沢A遺跡では竪穴住居址と掘立柱建物跡が谷間に近接して所在することが確認されたが、 竪穴住居が谷間の奥部にあり掘立柱住居は谷間の中程に位置することが分かった。

このように見てくると、『竪穴住居は、古墳時代後期後半以降急速に小型化して衰退化に向い、西日本では6世紀中頃を境にして掘立柱住居集落の平野部への進出が著しい…』 註1 とされているが、本遺跡では二者の形態が開始から終焉まで併行している。

しかし須恵器に限っていえば8世紀代までのものが認められるので、地山面より上層の 堆積土層中にかなりの住居址のあったことが十分考えられたが、今回それを確認できなか ったことは残念である。

このことは小結でも述べられている通り本遺跡の東部に分布する大井地区の須恵器窯跡群の盛行の時期ともほぼ合致しており、多量の須恵器特に甑が15個体も確認されたことに加えて、須恵器窯で焼成された土馬や土鈴のように祭祀に用いられた特別の道具を保有していたことからすれば、本遺跡の住居集団が須恵器生産に深く関与していたことが十分考えられるところである。

別所遺跡では5世紀末頃の須恵器が単発的に見られるが、定住化したのは薦沢A遺跡と同じく6世紀後半頃からである。しかしこの時期の竪穴住居址はわずかに1軒確認されただけであり、他は全てピット群であるから掘立柱建物の可能性が高い。

この掘立柱建物と目されるピット群は9世紀後半頃まで継続しその後は中世まで断続しながら認められることから、本遺跡では薦沢A遺跡と違い西日本全体の傾向とほぼ同様の変遷をたどる。

一方鎌倉期から室町期に至るかなり広い年代幅のある亀山焼系統の土器が確認されたが、 薦沢 A 遺跡同様大井地区における須恵器生産の伝統を背景にした技術集団の存在を無視し ては考えられない。今後は類例の増加を待って中世土器の生産と流通の関係を究明しなけ ればならない。いずれにしても、山陰地方の中でも島根県内では住居址あるいは集落跡と いったようなものの調査例が少ない中で、谷間単位での古代集落の実態をある程度明らかにし得たことは、今後の古代村落の実態解明の重要な資料となりうるであろう。

(岡崎雄二郎)

註

註1 宮本長二郎『5住居』(岩波書店「岩波講座 日本考古学4 集落と祭祀」1986年2月所収)

Ⅷ。遺物観察表

도 하는 경기 마음 전체 경임에서 기계를 가장 되었다. 그는 그 이번 글라고 말라고 있다고 있다. 사람들은 교육 전문 전문 전체 기계를 가장 하는 것이 되었다. 그는 그리고 있는 것이 되었다. 그 것이 되었다.

薦 沢 A

種	類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴		備考
須坏	恵身	I 1-1	口径 13.8 cm 器高 4.2 cm	口緑部は外反したのち内弯して端部に 至る。端部は丸い。底部はほぼ平らで ある。	内面底部 静止ナデ 外面底部 ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰〜黒灰色
同	上	2	口径 12.2 cm 器高 4.7 cm	たちあがりは内傾しながらのび、端部は丸い。 受部は外上方にのび端部は丸い。 底部は深く 丸底で外上方にのびて 受部に至る。	マキアゲ、ミズビキ成形 底部外面 ヘラ削り後ナデ 底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.1~1.5 mmまで の白色砂粒を含む 良好 内外面とも青灰色
П	上	3 (第3層)	口径 8.3 cm 受部径 10.8 cm	たちあがりは内傾して短かく、端部は 丸い。受け部は外上方にのび端部は丸 い。底部は丸底で内弯して外上方へ向 い受部に至る。内面底部にヘラ記号有。	内面底部および体部 静止ナデ 外面底部 ½まで 不明 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~1 mmまでの 白色砂粒を含む 良好 内面灰色 外面暗灰色
須坏	恵蓋	4	口径 10.4 cm 器高 3.4 cm	口縁部は内弯して端部に至る。天井部 は低く丸くなっている。	内面天井部 静止ナデ 外面天井部中央 ヘラ削り後ナデ ル 体部 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 2 mまでの白色砂 粒を少量含む 良好 内面灰色 外面暗灰色
同	上	5 (第3層)	口径 5.3 cm 器高 3.5 cm	天井部は平坦で内弯して下り端部付近 はほぼ垂直に下る。端部はやや丸い。	内面天井部 一方向の静止 ナデ 外面 "静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~0.4 mmの白 色砂粒を含む 良好 内外面とも灰色
П	上	6 (第3層)		内弯して広がり端部に至る。端部は丸 い。	内外面天井部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~2 mの白色 砂粒を含む 良好 内面灰色 外面暗灰色
須高	恵坏	7	口径 14.8 cm	口縁部はやや内弯した後、外反して端 部に至る。端部は細くてやや鋭い。	マキアゲ・ミズビキ成形 内面底部 静止ナデ 外面底部 ヘラ削り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.5~2 mmの白色 砂粒を含む 良好 内外面とも黒灰色
a	Ł	8 (第4層)	口径 16.2 cm 器高 10.95cm 脚径 9.7 cm	坏部は内弯して外上方へ広がり口縁部でやや外反して端部に至る。端部は丸い。脚部はゆるやかに広がり端部付近で屈曲して垂直に下る。二方向にヘラによる貫通した切り込みがある。	ボ部内面底部 静止ナデ バ 外面体部中央	胎土 焼成 色調	密 0.2~1 mの白色 砂粒を含む 良好 内面灰色 外面暗灰色
同	Ł	9	口径 15.2 cm 器高 8.5 cm	坏部は内弯して大きく広がり口縁部は 外反して端部に至る。端部は丸い。 部は短めに広がり端部付近でい。たん 外上方へ向ったのち屈曲して内傾気味 に下る。	坏部内外面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや粗 0.2~1.5 mmの白色砂 粒を多量に含む。 良好 内外面とも青灰色
須	-	10		底部は平らで内弯して伸びる。	マキアゲ 外面底部・体部の下部 回転へラ削り 内面 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 $0.1\sim5$ mmの白色 砂粒を含む 良好 内外面とも青灰色
土支		11 (第4層)				胎土焼成	やや密 0.3~1 mmの 白色砂粒を少 量含む 良好
須坏	恵身	I 2 - 1 (第3層)	口径 9.0 cm 器高 3.9 cm	内弯して上方に伸び口縁端部は丸い。 底部はやや深い。	内面底部 静止ナデ 外面底部 ヘラ起こし その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~0.5 mmの白 色砂粒を含む 良好 内外面とも灰色
同	上	2	口径 10.2 cm	たちあがりは内領して伸び、細く、端部はやや鋭い。受部は外上方へ伸び端部は丸い。	内面底部 静止ナデ 外面底部 未調整 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.1~0.7 mmの白色砂粒を含む 良好 内外面とも赤褐色
同	Ł	3 (第4層)	口径 11.0 cm 器高 3.8 cm	たちあがりは薄く長く内傾してのび端部はやや鋭い。受け部は外上方へ短くのび端部は丸い。	内面底部 静止ナデ 外面底部・体部光 回転へ ラ削リ その他 回転ナデ		密 0.2~0.5 mmの白 色砂粒を含む 良好 内外面とも暗灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 坏 身	I 2-4 (第3層)	口径 10.4 cm 器高 3.5 cm	底部は平らで内弯して伸び口縁端部付 近で外反する。端部は丸い。内面底部 にヘラ記号が有。	内面底部 静止ナデ 外面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.2~0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同 上	5 (第3層)	口径 8.2 cm 器高 2.6 cm	底部は平らで内弯して受部に続く。受部 は外上方に短く伸び丸い。 たちあがり は短く内傾し、端部はやや鋭い。	内面底部 静止ナデ 外面底部 不明 〃 底部外 ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎土 密 0.1~1 mmの白色 石英を含む。 焼成 良好 ウ 色調 内面暗青灰色 外面暗褐色
同上	6	口径 8.5 cm 器高 3.2 cm	底部は丸味を持つ。内弯して伸び受部は外上方へ伸び端部は丸い。 たちあがりは短く内傾し端部はやや鋭い。	内外面底部 静止ナデ 外面体部 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 0.2~2㎜の白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	7 (第3~4層)	口径 10.4 cm 器高 3.35 cm	底部は平らで内弯して受部に至る。受 部は外上方に伸び端部は丸い。たちあ がりは内弯気味に内頼し,端部は丸い。	内面底部 静止ナデ 内面その他及び外面口縁部 回転ナデ その他 未調整	胎土 やや粗 0.2~0.8 mmの白色砂 粒を含む 焼成 やや不良 色調 内外面とも青灰色
同上	8 (第4層)	口径 12.6 cm	たちあがりは内傾して長くのび、端部 は丸い。受部は外上方にのび端部は丸 い。	外面体部下方 ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 0.2~1 mmの白色 砂粒を含む 焼成 不良 色調 内面灰色 外面淡緑灰色
同上	9	口径 11.0 cm 器高 3.6 cm	底部は平坦に近い。内弯してのび受部 に至る。受部端部は丸い。たちあがり は内傾してのび端部は面をなしている。	内面底部 静止ナデ 外面底部 回転へラ削リ その他 回転ナデ	胎土 密 0.1~1 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	10	口径 11.0 cm	たちあがりは内傾してのび端部はやや 丸い。受部は外上方にのび端部は丸い。	内外面口縁部 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
須 恵	11	口径 12.0 cm	体部は内弯して外下方に下り口縁端部 に至る。端部は丸い。	天井部内面 静止ナデ " 外面 へラ起し後未 調整 口縁部と天井部の境 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同上	12	口径 11.2 cm 器高 4.0 cm	天井部は平ら。内弯して下り口縁端部は丸い。天井部外面にヘラ記号有。	外面天井部 静止ナデ " 周囲 回転へラ削り 内面天井部 不明 その他 回転ナデ	胎土 粗 0.2~2㎜の白色 砂粒を含む 焼成 良好面とも暗灰色
須 恵高 坏	13 (第3~4層)	口径 14.6 cm 器高 10.7 cm 脚径 9.4 cm 脚高 6.0 cm	坏部は内弯して広がり端部は丸い。脚部は広がり端部付近で屈曲しやや内傾して下り端部は丸い。脚部に二方向にヘラによる切り込みが貫通している。	坏部内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや粗 0.2~1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	14 (第3~4層)	脚径 12.0 cm 残存高 9.2 cm	脚部はハの字状に広がり屈曲して下り 端部に至る。一方向にヘラによる切り 込みと, 脚部中央に二条の線が廻って いる。	坏部内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 年期 杯內面黑灰色,脚內面 青灰色 外面 黒灰色
同上	15 (第3~4層)	脚径 9.4 cm 残存高 9.8 cm	坏底部はやや平らに近い。脚部はハの字に開く。脚柱部に透しのかわりに線が入っている。	坏部内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面青灰色
須 恵 長頸壷	16	口径 7.2 cm 体部最大径 13.0 cm	肩部から体部にかけてゆるやかに弧を えがき、頸部は外傾して上方に伸びる。 端部は丸い。頸部に二条の沈線が廻っ ている。	体部下方 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや粗 0.2~3 mの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
須恵	17 (第3~4層)		頭部は外反して上部へのび、一条の沈線を有する。肩部は内弯し、体部は内傾し下る。体部中央よりやや上に一条の沈線を有し、大線上に円孔が穿たれている。底部は平らである。	マキアゲ, ミズビキ成形 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黒灰色
土師	18 (第3~4層)	口径 26.0 cm 残存高 15.9 cm	口縁部は大きく外反して端部は丸い。 胴部もあまり張らず,長胴甕と思われる。	口縁部内外面 ヨコナデ 胴部内面 ヘラ削リ 胴部外面 ハケ目痕あり	胎土 密 2 mまでの白色砂 粒を少量含む 焼成 良好 色調 内面黄橙色 外面黄褐色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
土師甕	I 2 −19 (第 3 ~ 4 層)	口径 22.0 cm	口縁部は外反し端部は丸い。体部はゆ るやかに内弯して下る。	内面体部 ヘラ削リ その他 磨滅により不明	胎土 粗 0.3~2 mmまで の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも赤褐色
同上	20 (第4層)	口径 16.6 cm 残存高 6.3 cm	口縁部は外傾してのびた後やや内弯し て端部に至る。	内面体部 ヘラ削り その他 不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
同上	21 (第3~4層)	口径 20.0 cm 残存高 10.5 cm	口縁部は外反して端部に至る。端部は ¹ 厚い。	口縁部内外面 ヨコナデ 体部内面 ヘラ削リ その他 磨滅のため不明	胎土 やや粗 2 mmまでの白色砂粒 を良好 度好 色調 外面暗黄色
土師	22 (第 3 ~ 4 層)	口径 26.0 cm 残存高 12.0 cm	口縁部は外反してのび端部は丸い。	口縁部内外面 ヨコナデ 体部内面 ヘラ削リ 体部外面 ハケ目	胎土 やや密 3 mmまでの白色砂粒 をやや多めに含む 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
同上	23	口径 26.3 cm 器高 24.0 cm 底部径 12.0 cm	体部はやや内弯気味に外上方へ開き, 口縁部は外反し,口縁端部は丸い。底部 付近に円孔が4穴穿れている。体部の 上方には一対の把手を有する。	体部内面 ヘラ削り 口縁部内外面 ヨコナデ 体部外面 ハケ目	胎土 やや密 0.5~1.5 mの白色 砂粒を多量に含む 焼成 良好 色調 内面赤黄褐色 外面黄褐色
須 恵 坏 身	I3-1 (第3層)	口径 11.0 cm 器高 4.1 cm	たちあがりは内傾し外反してのび、受 部は外上方にのびる。端部は丸い。底 部は平らに近い。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	2 (第3層)	口径 11.8 cm 器高 4.3 cm	たちあがりは内傾し, 中央が厚く端部 は丸い。受部は外上方へ短くのびる。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 未調整 その他 不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰白色
同上	3 (第3層)	口径 11.9 cm 器高 4.0 cm	たちあがりは外反し、内傾してのび、 端部は丸い。底部は浅めで平たく、内 穹ののちやや外反気味にのび受部に至 る。	底部内面 静止ナデ "外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや密 焼成 良好 色調 内外面とも黄灰色~ 淡灰色
須 恵	4 (第2層)	口径 13.6 cm	変形している。口縁部は内弯して端部 は鋭い。内面に一条の沈線が廻る。口 縁部と天井部の境に二条の沈線が廻り, 鈍い稜を形成している。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同上	5	口径 13.0 cm	口縁部は内弯して端部に至る。端部は 丸い。口縁部と天井部の間に2条の凹 線をめぐらせてある。底部はほぼ平ら である。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	6 (第2層)	口径 10.9 cm 器高 4.4 cm	口縁部は内傾気味に端部に至り、端部 は丸い。天井部との境に一条の沈線が 廻る。天井部は丸い。ヘラ記号有り。	天井部外面 回転へう削リ 〃 内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.5~3 mmまで の白, 黒色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外面とも灰〜暗灰色
須 恵	7 (第3層)	口径 13.6 cm 器高 10.8 cm 脚径 11.0 cm	坏部は底部より内弯して伸び端部付近で外反する。脚部はハの字に下る裾部で一たん外上方に向い稜を形成し、端部に至る。脚部中央に二方向の円形の穴が穿れている。	坏内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 砂粒を含む 焼成 やや不良 色調 暗灰色
同上	8 (第3層)	口径 14.0 cm 器高 9.2 cm 脚径 10.0 cm	坏部口縁部は外傾し端部は丸い。底部 と口縁部の境に一条の沈線が廻る。脚 部はハの字にひらき鈍い稜を形成して 端部に至る。二方向に三角形の透しが 穿たれている。	マキアゲ, ミズビキ 脚部 ハリツケ 坏内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色
須 恵	9 (第2層)	器高残12.0 cm	口縁部は残存していない。頸部は肩部 から外反してのび中央部に一条の沈線 を有す。沈線と口縁部の間に波状文あ り、肩部と胴部の境にくし状工具によ る刺突文あり。底部は平らに近い。	胴部から底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黒灰色
須 恵	10	口径 10.5 cm 器高 14.6 cm	頸部は外傾して伸び口縁端部は内傾する。胴部は 1 / 2 を最大径として内弯している。	胴部外面下半 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰青色

種類	į	図 版番 号	法	量	.形態の特徴	手法の特徴		備考
土 !	師	I 3-11 (第3層)	口径	22. О ст	口縁部はゆるやかに外反してのび端部 に至る。	不明	胎土 焼成 色調	やや密 2.5 mまでの白色砂 粒を含む 良好 内外面とも黄橙色
同	E	12 (第3層)	口径	18.0 cm	口縁部は外反してのび端部に至る。	体部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 焼成 色調	やや粗 良好 内面暗黄色 外面黄橙色
同	E	13 (床 面)	口径	19.4 cm	口縁部は外反してのび端部は丸い。	頸部内面 指頭圧痕及びヘラ 削リ その他 不明	胎土 焼 色調	密 良好 内面橙色 外面黄橙色
同。	E	14 (床 面)	口径	20.0 cm	口縁部は外反してのび端部に至る。	口縁部内面 ヨコナデ 頸部内面 指頭圧痕及びヘラ 削リ	胎土 焼成 色調	密 1 mmまでの白色 砂粒を少量含む 良好 内面褐色 外面 暗褐色
土重	雨	15 (床 面)	口径	15.8 cm	口縁部は外反してのびる。胴部中央に 最大径がある。・	胴部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 焼調 色調	密 良好 内面褐色 外面暗褐色
同。	E	16 (床 面)	口径	15.8 cm	口縁部は外反してのびる。胴部中央に 最大径がある。	胴部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 焼成 色調	密 良好 内面褐色 外面暗褐色
同 _	E	I 3-17 (床 面)	口径	17.0 ст	頸部からゆるやかに外反する口縁部をもつ。	頸部内面 ョコ方向のヘラ削り その他 不明	胎土 焼成 色調	密 3 mmまでの白色 砂粒を含む 良好 内外面とも黄橙色
須瓜		I 4 — 1	口径器高	9.2 cm 2.8 cm	たちあがりは内傾して短くのび、端部 はまるい。受部はやや斜め方向にのび ている。底部は浅い。変形している。	底部内面 静止ナデ 底部外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色
同 _	E.	2 (床 面)	口径	10.2 cm	たちあがりは外反気味に内傾し受部は 外上方へのびる。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも暗灰色
同一	E	3	口径器高	10.0 cm 3.8 cm	たちあがりは外反気味に内傾し受部は 外上方へのびる。ヘラ記号有り。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗灰色 外面暗青灰色
同」	E	4	口径	11.0 cm	たちあがりは内傾して,受部は外上方にのびる。	底部内面 静止ナデ 内面その他 回転ナデ 外面 不明	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面黄灰色 釉が付着
同」	t.	5 (第5層)	口径器高	9.1 cm 3.0 cm	たちあがりは内傾してのび端部は丸い。 受部は厚く横方向にのびる。底部は浅 く丸味をもつ。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 やや良好 内面黒褐色 外面黒灰色
同」	L .	6 (床 面)	口径器高	10.6 cm 3.5 cm	口縁部は内弯してのび,端部はまるい。 底部は浅めで平らに近い。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや密 2㎜までの白色砂粒 を含む 良好暗青灰色 外面暗黄灰色
同	Ł	7 (床 面)	口径器高	10.4 cm 3.3 cm	口縁部は内弯した後外反して端部に至 る。底部は丸味をもつ。	底部内面 静止ナデ 〃外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面暗灰色
同」		8 (床 面)	口径器高	8.4 cm 2.5 cm	外傾してのび、端部はまるい。	底部内外面 静止ナデ 体部外面 ヘラで雑に削る その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色

種类	領	図 版番号	法	量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	1	備考
	恵身	I 4-9 (床 面)	口径 1器高	10.0 cm 3.1 cm	口縁部は内弯した後外反して端部に至 る。底部は浅めで平らに近い。	底部内面 静止ナデ "外面 ヘラ切り後ナデ及 びヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰黄色
同	Ł	10		8.8 cm 2.9 cm	内弯してのび口縁端部に至る。やや小 さめ。	底部内面 静止ナデ "外面 へラ削り後ナデ " "周辺 へラ削り その後 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも暗灰色
同	上	11 (第1層)	口径 1	13.4 cm	口縁部は内弯した後外反して端部に至 る。	底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも暗黄灰色
須蓋	-	12 (第 4 層)	口径 1器高	12.8 cm 4.9 cm	口縁部は内弯して下り端部は丸い。天 井部と口縁部の境に鈍い稜をもつ。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ切り後ナデ 体部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 やや不良 内面灰色 外面暗灰色
同	上	13 (床 面)	口径 1 器高	10.8 cm 4.1 cm	口縁部は内弯してのび端部に至る。天 井部は丸い。ヘラ記号有り。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面外面とも黄青灰 色
同	Ł	14 (第4層)	口径 1 器高 4		口縁部は内弯して下り、端部は丸い。 天井部と口縁部の境に鈍い稜と沈線が めぐっている。天井部は高め。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ切り 体部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面灰黄色
同	Ł	15	口径 1	14.2 cm	口縁部は外傾ぎみに下って端部に至る。 内面に鈍い沈線がある。天井部と口縁 部の境に一条の沈線がある。	天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色
同	Ł	16 (第4層)	口径 1	2.1 cm	口縁部は内弯気味に端部に至る。端部はやや鋭い。口縁部と天井部の境に鈍い沈線を有す。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 1 mmまでの砂粒 を含む 良好 内面灰色 外面灰青色
同	上	17 (第4層)	口径 1 器高	3.4 cm 4.2 cm	口縁部は内弯し、端部はやや丸い。内 面に一条の沈線がめぐる。	天井部内面 不明 // 外面 回転へう削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 1~2 mの砂粒 を含む 良好 内外面とも灰青色
	恵蓋	18 (第4層)	口径 1	13. 2 cm	口縁部は外傾し端部に至る。端部は丸 い。口縁部と天井部の境に稜を有す。 天井部は平。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~0.5 mmの 白色砂粒を含む 良好 内面灰色 外面黒褐色
同	Ł	19 (第4層)	口径 1 器高	2.0 cm 3.8 cm	口縁部は内弯気味に端部に至る。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~0.5 mの 白色砂粒を含む 良好 やや不良
同	Ł	20 (第5層)	口径 1 器高	1.6 cm 2.4 cm	口縁部はやや外反してのびる。天井部 は低く輪状つまみを有す。かえりは短 く内傾する。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	焼成	やや密 25㎜までの白色砂粒 を含む 良好暗灰色 外面暗灰色
同	Ł	21 (第4層)	口径 1 器高	2.6 cm 2.2 cm	口縁部はやや外反して端部に至る。天 井部は低く,輪状つまみを有す。かえ りは短く内傾している。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗灰色 外面灰色
同	上	22 (第4層)	口径 1	0.8 cm	口縁部はやや内弯して端部に至る。かえりは短く端部は丸い。天井部は低く, 平に近い。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ		密 良好 内外面とも灰色
同	上	23 (第4層)	口径 1 器高	.4.8 cm 2.5 cm	口縁部は内弯気味にのびた後、端部付近で屈曲して端部に至る。 天井部は低めで輪状つまみがつく。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ		密 良好 内外面とも灰色

種	類	図 版番号	法	量	形態	の特	徴	手 法 の 特 徴		備考
須坏	恵身	I 4-24 (第4層)	口径	13.0 ст	口縁部は内弯気明端部に至る。かえる。			天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗灰色 外面暗黄灰色
	惠高坏	25 (第4層)	口径	11.2 cm	たちあがりは内傾部は丸内に 受部は 大きまない。 受部は 一部は 残存していた の透しがあったと	:外上方へ :いがニフ	へのびる。脚 方向に三角形	坏底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り後 回転ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 調 内	色砂粒を含む
同	上	26 (第4層)	器高	10.7 cm 10.6 cm 11.2 cm	たちあがりは内傾や鋭いの学院を見いいの学院である。 の学院であるが受けにひろした。 方方向にの透り、にこりではいる。 ではないのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	横方向に横方の裾もの裾をした。	このびる。脚 『でさらに至る。 にでいる。 とづって沈線 『る。(上とはは	怀底部内面 静止ナデ 「	胎土 焼成 色調	密 0.1~0.5 mの 白色砂粒を含む 良好 内面灰色 外面黒褐~灰白色
同	上	27 (第3~4層)		10.6 cm 曳4.0 cm	たちあがりは内候 て端部に至る。受 底部は浅めで平ら	:部は外上	ニ方にのびる。	底部内面 〃 外面 ル 外面 回転へラ削りであるが脚部接合時に ナデられている。 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 不良 内外面とも淡灰色
須高	恵坏	28 (第4層)	器高	15. 4 cm 12. 1 cm 12. 1 cm	坏口縁部は内弯気 ハの字にひらき報 鋭い稜を有して站 しは2段になり上 三方向の台形の透	部は外方 部に至る 段は 2 方	方向にひらき, ら。脚部の透 方向,下段は	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 1 mmの砂粒を含む む 良好 内角面暗灰 青色 内角面暗 を
同	上	29 (第4層)	口径	19.2 cm	口縁部はやや外反 部は平に近い。	して端部	『に至る。底	回転ナデ	色調	密 良好 内面黒灰色 - 外面灰 褐色
同	上	30	器高	18.8 cm 12.5 cm 13.6 cm	口縁部は外反して と,底部の境に2 にくし状工具によ はハの字状に開き った後外傾して端 方向の透し有。	条の稜を る刺突文 断而三角	と有す。底部 てあり。脚部 自形の稜を作	坏内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	焼成 色調	密 3 mmまでの白色 砂粒を少量含む 良好 内面淡褐色 外面黒褐色一部に釉
同	上	31 (第2層)	器高	20.8 cm 9.2 cm 11.3 cm	口縁部は上外方に 部ははややで大くて丸 がらき裾曲曲した。 下方に 2条の沈線 方形のスカシを有	い。脚部 短かく至る を廻らし	3はハの字に ト上方へのび 。脚部1/2	マキアゲ, ミズビキ 坏底部内面 静止ナデ 坏体部外面 1 / 2 回転へラ 削り その他 回転ナデ	焼成 色調	密 0.1~3 mまで の白色砂粒を含 む 良好 内面底部灰色 その他暗灰色 外面青灰色
同	上	32 (第 3 ~ 4 層)	口径	14.0 cm	口縁部は外上方へ 底部は平に近い。 有するがこれは二 られたもの。	伸び,端 体部外面 条の沈紡	部は丸い。 i中央に稜を kによって作	坏底部内面 静止ナデ // 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	焼成	密 0.2~2㎜の白 色砂粒を含む やや不良 内外面とも灰色
同	上	33 (第4層)	口径	11.0 ст	脚部はハの字状に で鈍い稜を作った 中央に一条の沈線 状の透しが2方向	後屈曲すを施す。	-る。脚柱部 三角形と溝	坏底部内面 不明 その他 回転ナデ	焼成	密 やや不良 内外面とも淡黄灰色
同	上	34 (第4層)	脚径	10.6 cm	脚部はハの字にひ を作って屈曲し, 至る。脚部二方向 貫通している。	やや内傾	して端部に	坏底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	焼成	密 やや不良 内外面とも薄灰色
同	上	35 (第1層)	脚径	10.1 cm	脚部はハの字状に 部付近で鈍い稜を 部に至る。円形の ている。	大きく開 作った後 透しを 2	いてのび端 短曲して端 方向に穿っ	坏底部内面 静止ナデ "外面 回転へラ削り後ナ デ その他 回転ナデ	焼成 色調	やや密 4 mmまでの白色砂粒 を含む 良好 内面灰色 外面暗灰色
同	Ł	36 (床 面)	脚径	8.6 cm	脚部は短いもので 付近でやや外反し 垂直気味に屈曲し 形の透しを2方向	て鈍い稜 て端部に	を作った後	外面 回転ナデ その他 磨滅の為不明	胎土 焼成	密 やや不良 内外面とも淡灰色
同	上	37 (床 面)	脚径	12.0 cm	脚部のみ残存。ハ 部付近でやや鋭い て端部に至る。脚 三角形の透しを2 思われる。	稜を作っ 柱部に2	た後屈曲し 条の沈線と	回転ナデ	焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面暗灰色

種類	図 版 番 号	法	量	形態の特徴	手 法 の 特 徴		備考
須 恵 盤	I 4-38 (第4層)	口径	16.0 cm	広く平らな底部から内弯してのびる口 縁部をもつ。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや密 2㎜までの白色砂粒 を含む 良好面黄褐色 外面黒灰色
同上	39 (第4層)	口径器高	20.8 cm 3.5 cm	口縁部は内弯した後内傾して端部に至る。端部は断面三角形を呈する。底部 は浅く平らに近い。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 3 mまでの白色 砂粒を少量含む 良好 内外面灰色
須 恵 コップ 型土器	40	口径器高	7.6 cm 5.5 cm	口縁部は内弯気味にのび端部は細い。 体部は外傾して上方にのびる。底部は 平に近い。高台は横方向に張る。	底部内面	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面暗灰色
須 恵	41 (第4層)		10.6 cm 5.2 cm	最大径が口縁部にある。口縁部は短く,端部から外反してのびる。体部はだ円 形状で底部は平になっている。	底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや密 1.5 mmまでの白色砂 粒を含む 良内面暗灰色 外面淡灰色
須 恵 鴎	42 (第 3 ~ 4 層)	口径	11.4 cm	頸部は外反してひらき、口縁は外弯したのち端部付近で外反する。頸部と口線部の境に沈線が廻る。頸部に波状文が雑に施こされている。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.1~0.3 mの 白色砂粒を含む 良好 内面暗青灰色 外面黒褐色
同上	43 (床 面)			驄の胴部片である。円孔の有無については不明。	底部から胴部中央外面 ヘラ削リ 胴部上半外面 カキ目 その他 回転ナデ	胎土 焼調 色調	密 良好 内外面とも灰色
須 恵 短頸壷	44 (第4層)		12.0 cm 11.0 cm	底部は平で内弯してのび、頸部は短かく外反し、端部付近で下方へ向う稜を作ったのち外上方へのびる。最大径は1/2よりやや上にある。	底部及び体部下方外面 回転ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~0.4 mの 白色砂粒を含む 良好 内面灰色 外面黒褐色
須 恵 長頸壷	45 (床 面)	口径	6.6 cm	口縁部のみ残存。口縁部は外傾しての び端部に至る。端部は丸い。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面暗灰色
須 恵 甕	46 (第 4 層)	口径	18.0 cm	口縁部は外反して端部に至る。口縁部 に比べて胴部はかなり大きめである。	口縁部内外面 回転ナデ 頸部内面 指頭圧痕あり 体部外面 タテ方向の平行叩 き ル 内面 同心円状の叩き	胎土 焼成 色調	密 良好 内面薄灰褐色 外面黄灰色
須恵甑	47 (第3~4層)	口径	28. 4 cm	体部は外上方へ伸び、口縁部は外反している。把手が一対有り、把手のある高さに二条の沈線が廻っている。	内面 ナデ 外面 風化により不明	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも白灰色
同 上	48 (床 面)			底部は内弯気味に端部に至る。円孔が 4穴有る。	内面 回転ナデ 部分的に削り 外面 叩きをナデ消し	胎土 焼 焼 色調	密 良好 内外面とも灰色
土師額	49 (第 4 層)			外上方へのびる把手である。		胎土焼成色調	密 0.5 mまでの白色 砂粒を少量含む 良好 黄橙色
土師	50	口径	15.8 cm	口縁部は外反してのび、端部は厚く丸い。	頸部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 焼成 色調	密 良好 内面黒褐色 外面橙色
土師	51 (第4層)	口径	23. 4 cm	口縁部は外反してのび、端部は薄くなる。	体部内面 ヘラ削り その他 磨滅	胎土 焼成調	密 0.3~0.5 mの 白色砂粒を少量 含む 良好 財力 財務 財務 財務 リカ面赤 サ褐色
同上	52 (第 3 ~ 4 層)		18.2 cm	口縁部は外反してのび、端部は丸い。	体部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 焼成 色調	やや密 1 mmまでの白色砂粒 を含む 良好 内外面とも白黄褐色

種類	į.	図 版番号	法	量	形態の特徴	手法の特徴		備考
		111 '7			口縁部は外反してのび,端部は丸い。	体部内面 ヘラ削り	胎土	やや粗
土島	ħ	I 4 -53	口径	22.0 cm		その他不明	Later and by	0.3~1.5 mの自色 砂粒を含む
甕		(第3~4層)					焼成 色調	良好 内外面とも黄褐色
					胴部は外弯し,口縁部は外傾し端部に 至る。端部は丸い。	体部内面 ヘラ削リ 〃 外面 ハケ目	胎土	密 0.3~0.8 mの 白色砂粒を含む
同 _	Ł	54	口径	27.2 cm	土の。 物口がなどで。	口縁部内外面 ヨコナデ	焼成 色調	良好 内外面とも赤褐色
		(第3~4層)						
					頸部は外反し口縁端部はまるい。	体部内面 ヘラ削リ その他 不明	胎土焼成	密良好
同 _	E	55	口径	23.0 cm			色調	内外面とも黄橙色
	-	(床面)				接地部付近 指で成形したの	胎土	やや粗
かまる	L.	56				ちハケ目, 庇, 口, 焚口部は指	Judic c=10-	0.5~3㎜の白色砂 粒を含む
1,320		(第3~4層)				で成形のちハケ目	焼成 色調	良好 内面暗赤褐色 外面赤褐色
	1	() 1 / /			やや小型の土製支脚		胎土	密
土製支	脚	57					焼成 色調	良好 淡橙色
		(第4層)						
						磨滅が激しい。	胎土 焼成	密良好
同 _	E	58					色調	黄橙色
	-	(第4層)						
同。	Ł.	59				部分的にしかわからないが, 面取りが施こされている。	胎土	色砂粒を含む
L		(第4層)					焼成	良好
					たちあがりはやや短く内傾し端部は丸	内面底部 静止ナデ	胎土	密 0.2~0.5㎜の
須	恵	I 5 - 1	口径	10.1 cm	い。受部は外上方に伸び丸い。底部は やや丸味をおび、内弯して受部に至る。	外面底部 ヘラ切り後未調整	焼成	白色砂粒を含む 良好
坏!	身	(第1層)	器高	4 cm	ヘラ記号有り。	ヘラ削り その他 回転ナデ	色調	内外面とも灰白色
					たちあがりは内傾して中ほどで屈曲する。	内面底部及び体部中央まで	胎土	密 0.2~0.5 mmの 白色砂粒を少量
同。	E	2		11.4 cm	端部はまるい。受部は外上方に内弯気 味に伸び端部はまるい。底部は平に近 く、内弯して伸び受部に至る。	静止ナデ 外面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	焼成 色調	含む 良好
			器高	4.2 cm	く、内角して仲の文部に主る。	その他 四粒ノノ	巴調	内面灰色 外面淡青灰色
			口径	9.4 cm	たちあがりは内傾してのび端部は丸い。 受け部は外上方にのびる。底部は浅く	〃 外面中央 ヘラ切り後少	胎土 焼成	密 良好
同 .	Ŀ	3	器高	2. 8 cm	平に近い。ヘラ記号有り。	しナデる 底部外面1/2 回転ヘラ削リ	色調	内面淡黄灰色 外面灰色
		(第6層)				その他回転ナデ	87. 1	* 0.1 0 0.5
_			口径	10.5 cm	たちあがりは内傾してのび端部は丸い。 受部は外上方にのび端部は丸い。底部	内面底部 静止ナデ	胎土焼成	密 0.1~3 mの白 色砂粒を含む 良好
同.	Ŀ.	4	器高	4.4 cm	はやや深く丸味を呈している。	その他 回転ナデ	色調	内外面とも黄灰色
-		(床面)			たちあがりは内傾してのび端部はまる	内面底部 静止ナデ	胎土	密
同。	F	5	口径	8.3 cm	い。受部は外上方に短かく、端部は丸い。底部は少し深目の丸底。	外面 〃 へっおこし後ナデ 〃 体部 へう削り	焼成色調	良好 内面灰色
1.3		(床 面)	器高	3.9 cm		その他 回転ナデ		外面黄灰色
					たちあがりは直立気味にのび、端部は	内面底部 静止ナデ	胎土	密白妃
同。	Ŀ	6		10. 2 cm	丸い。受部は厚く横方向にのびる。底 部は浅く変形している。	外面 / ヘラおこし後ナデ その他 回転ナデ	焼成色調	良好 内外面とも灰色
			器高	3.4 cm				
			口径	11.0 cm	たちあがりは内傾してのびている。受け部はほぼ横方向にのびる。ともに端	内外面底部 静止ナデ 体部外面 回転へラ削り	胎土 焼成	密 良好
同	Ŀ	7	器高		部はまるい。底部はやや丸味をもっている。	その他回転ナデ	色調	(內面青灰色 外面黒灰色
-		(床 面)					n/ 1	
				0.0	たちあがりは短かく内傾し受部は外上 方にのびる。ともに長さが同じで端部	底部内外面 静止ナデ 体部外面 回転ヘラ削リ	胎土焼成	密 良好 内面匠名
同	上	8	口径	8.8 cm	は丸い。底部は丸い。	その他 回転ナデ	色調	内面灰色 外面灰黄色
L		(床面)	L					

種	類	図 版番号	法	量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須坏	恵身	I 5 — 9	口径	11.6 cm	変形がいちじるしい。たちあがりは垂 直気味にのび、受部は短かく横方向に のびる。	底部内外面 静止ナデ 体部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同	上	10 (床 面)	器高	7. 2 cm 2. 6 cm	小型で、たちあがりは短かく内傾し、 受部は外上方に短かくのびる。底は平 底である。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ切り後未調整 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同	上	11 (床 面)		11.0 cm	たちあがりはやや外反気味に内傾し端部はやや丸い。受部は外上方に伸び端部は丸い。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面黄青灰色
同	上	12 (床 面)	器高	9.9 cm 3.9 cm	たちあがりは長く内傾してのびる。端部は丸い。受部はほぼ横方向にのび,端部は丸い。底部は平に近い。	底部内面 静止ナデ 体部外面 ヘラ切り後ナデ 底部と体部の境 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや粗 3.5 mmまでの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同	上	13 (床 面)	器高	8.3 cm 3.3 cm	たちあがりは内傾し、受け部は外上方へ向いどちらも端部は丸い。底部は丸みをもつ。	底部内面中央 静止ナデ 〃 外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同	上	14 (床 面)	器高	11.0 cm 3.5 cm	たちあがりは内傾し、端部はやや鋭い。 受け部は外上方へのびる。底部は平に 近く、内弯してのび受部に至る。	体底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや粗 1~2 mの黄白色の 砂粒を含む 焼成 やや不良 色調 内外面とも暗灰色
同	上	15 (貼 床)		8.4 cm	たちあがりは内傾して長くのび端部は 丸い。受部は外上方にのびている。	体部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同	上	16 (貼 床)	器高	8.0 cm 3.7 cm	たちあがりは垂直に短かくのびている。 受部は横方向にのびる。底は丸い。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗灰色 外面暗黄灰色
同	上	17 (貼 床)		9.8 ст	たちあがりはやや垂直気味に長くのび、端部は細く鋭い。受部は横方向にのびる。	回転ナデ	胎土 やや密 2 mmまでの白色砂粒 を含む 良好 内面灰色 外面暗灰色
同	上	18 (床 面)	器高	9.2 cm 3.6 cm	たちあがりは短く厚いもので端部は丸い。受部も厚くつくられている。底部は丸味をもつ。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 不明 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面灰褐色
同	上	19 (床 面)	器高	8.2 cm 3.6 cm	たちあがりは短く、端部はやや鋭い。 受部はたちあがりよりも長く外上方へ 伸る。底部は丸味を持つ。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同	Ł	20 (床 面)	器高	7.8 cm 2.5 cm	ミニチュアのようである。たちあがり は内傾して外反気味に伸びる。受部は 外上方へ伸びる。底部は浅く平に近い。	底部内外面 静止ナデ 底部外面中央周囲 ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎土 やや密 3.5 mmまでの白色砂 粒を含む 良好 色調 内外面とも灰色
同	上	21 (床 面)	器高	8.4 cm 3.1 cm	やや小型。たちあがり,受部とも短く 丸い。底部は浅めで平に近い。	底部内外面.静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面暗灰色
同	上	22 (床 面)	-	10.1 cm	たちあがりはやや長めで垂直ぎみにの びる。端部はやや小さな平坦面をもつ。 受部は横方向にのびる。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色
同	上	23 (第 5 層)	器高	7.8 cm 10.6 cm	底部は浅い。たちあがりは内傾し,受 部はやや外上方に短くのびる。 へ ラ 記 号あり。	底部内面 静止ナデ "外面 へラ切り後未調整 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面黄灰色

種	類	図 版番号	法 量	:	形	態	の	特	徴		手	法	の特	持 徴		備	考
須坏	恵身	I 5-24 (第1層)	口径 9.0 器高 3.1	部は	あがり。 脱く凹	は短 受 面を	く内(は横) もつ。	質して	このびこのび	端部は る。底	底部内 体部外 その他	面 回		・削り	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	: も灰色
同	上	25 (第 5 層)	口径 8.0 器高 3.5	cm る。! は外.	端部は 上方に	平坦	面をも	507	こいる	てのび 。受部 丸味を		面 田中央 周辺 回転	ヘナ部削り	おこし後 が的にヘラ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	: も灰色
須坏	恵蓋	26 (床 面)	口径 12.6	丸い。	体部					端部は の稜を	回転ナ	デ			胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	: も暗灰色
同	上	27 (床 面)	口径 11.6 器高 3.8	cm 口縁i	部は丸 端部付	い。 近は	内弯し 内傾し	して日]縁部	に至り	天井部はその他			ナデ	胎士 焼成 色調	密 良好 内外面と	: も暗灰色
同	上	28 (床 面)	口径 10.0 器高 3.8	cm 部付 味を	丘に 2	弯し条の	てのこ 沈線ま	が端部 5り。	『に至 天井	る。端部は丸	天井部 パタイプ 体部外に その他	水面 面 回	ヘラ切 転ヘラ	川後ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	も灰色
同	上	29 (床 面)	口径 11.2	天井	ポは内 ポは丸				帯は	丸い。	天井部! 体部外! その他		転へう		胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	: も暗灰色
同	上	30 (床 面)	口径 10.0 器高 3.9	cm 天井	ポは内 ポは平	弯し [・] に近	て下りい。~), 端 ヽラ 記	譜部は 記号有	丸い。 り。	天井部グイ	〃 周	辺 ^	止ナデ 、ラ削リ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面青灰	
同	上	31 (床 面)	口径 12.0	口縁記 天井記 に加 してい	 ポは内 ポと口 いる。	弯し 縁部の 天井	て下り の境に 部は高), 端 こ一条 哥め。	語部に その沈	至る。線を施	回転ナ	デ			胎土 焼成 色調	密 良好 内面薄灰 外面灰色	色
同	上	32 (床 面)	口径 12.0	天井						は丸い。 ろう。	回転ナ	Ĩ.			胎土 焼 色調	密 良好 内面灰色 外面暗灰	
同	Ł	33 (床 面)	口径 14.0	cm 口縁。	端部に ‡部の	至る。 境に-	。端部 一条の	『は丸 ②沈縛	Lい。 ₹がめ	のびて, 口縁部 ぐっく めぐる。	天井部分			・ラ削り	胎土 焼調 色調	密 良好 内面灰色 外面青灰	
同	上	34	口径 9.8 器高 3.8	cm 天井音	∦は内 ∦は丸	弯し ⁻ 味を	て端部	別に至	る。		天井部 パークター その他	小面	的にへ 認めら	デ デ(部分 ラ削りが れる。)	胎土 焼成 色調	を少量含 良好 内面灰色	
須坏	恵蓋	35 (床 面)	口径 10.0 器高 3.6	cm はや	部は内 き高め					天井部。	天井部門	4面	回転へ	· デ · ラ削 リ	胎 焼 焼 調	密良好 内面黄灰外面黄灰	色
同	上	36	口径 12.8	と口組	ポは内 录部の	弯し` 境に·	て端部 一条の	 別に至 ○沈続	ざる。 見を有	天井部する。	回転ナ	 F			胎土 焼胡 色調	密 良好 内外面と	も灰色
同	上	37	口径 12.0	cm 高め	形は内 内面に で,いる	鈍い線部	て下り 沈線を との境	分端部 を施す 意に一	『に至 −。天 ~条の	る。口 井部は 沈線を	天井部[パークラー その他	へ 面	静止 回転 ナデ	· デ 、ラ削リ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	も灰色
同	上	38	口径 12.2 器高 3.8	cm と口 る。	縁部の	境に	一条 σ	D沈緩	を施	天井部 してい 近い。	天井部原	水面	静止 神転 サデ	· デ 、ラ削り	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面暗灰	

種	類	図番	版号	法	量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	1	備 考
須坏	恵蓋	I 5 - (貼		口径器高	10.8 cm 4.8 cm	口縁部は内弯して下る。天井部は高く 丸味をもち、口縁部との境に鋭い稜を もつ。	天井部外面 回転へラ削り 〃 内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色
同	上	(床	40 面)	口径器高	11.0 cm 3.9 cm	変形が激しい。内弯して口緑端部に至る。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 1.5 mまでの白 色砂粒を含む 良好 内外面とも暗灰色
同	Ł	(床	41.面)	口径器高	8.3 cm 3.0 cm	天井部は平に近く内弯して口縁部に至る。 る。	天井部内外面 静止ナデ 天井部外面周辺 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~1 mの白 色砂粒を含む 良好 内面灰色 外面緑灰色
同	上	(床	42 面)	口径器高	10.4 cm 3.5 cm	天井部は丸味をもつ。内弯して口縁部 に至る。ヘラ記号有り。	天井部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~1 mの白 色砂粒を含む 良好 内面暗灰色 外面灰色
同	Ł		43	口径器高	10.8 cm 3.9 cm	口縁部は内弯ぎみにのびて端部に至る。 天井部は丸味をもつ。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面青灰色 外面暗青灰色
同	上	(床	44 面)	口径器高	11.1 cm 3.7 cm	口縁部は内弯してのびる。 天井部は丸 みを持つ。	天井部内外面 静止ナデ " 外面周辺 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~2㎜の白 色砂粒を含む 良好 内外面とも青灰色
同	上		45	口径器高	11.6 cm 4.0 cm	口縁部は内弯してのび端部はやや薄くなる。天井部は丸味をもつ。	天井部内面 静止ナデ " 外面中央 静止ナデ " 周辺 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.2~0.8 mmの 白色砂粒を含む 良好 内面暗灰色 外面暗青灰色
同	上	(貼	46 床)	口径	12.8 cm	口縁部は内弯して端部に至る。	体部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや密 2 mmまでの白色砂粒 を含む 不良 内外面とも淡灰色
同	上	(第 1	47 層)	口径	12.2 cm	口縁部は外反気味にのびて端部は丸い。 天井部と口縁部の境に鈍い稜をもつ。	回転ナデ	胎土焼成色調	密 良好 内面灰色 外面暗灰色
須高	恵坏	(第4	48 1層)	器高	15.0 cm 9.5 cm 10.8 cm	口縁部は外反してのび端部に至る。脚部はハの字状に開いてのび裾部付近で急激に外反し、やや鋭い後を作った後下方へ屈曲する。2方向の透しを有するものと思われる。	坏底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼胡 色調	密 やや不良 内面黄灰色 外面暗黄灰色
同	上	(第:5	49 5層)	器高	17.0 cm 11.7 cm 11.0 cm	口縁部は外反したのち内弯して端部に 至る。脚部はハの字状にひらき、端部 は断面三角形を成す。2段の三方向透 しあり。	「	胎土 焼成 色調	密 3 mmまでの白色 砂粒を含む 良好 内面暗灰色 外面青灰色
同	上		50	口径	18. 2 cm	口縁部は外反してのび端部に至る。底部はやや深めで大きい。底部と口縁部の境に3条の沈線あり。脚部の形態は不明。が、三方向に透しがあったと思われる。	底部外面 回転へラ削り後, 脚部接合にともないナデ // 内面 不明 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや密 3 mgを を含む 良力面 黄灰色 外面黒灰色
田	Ł		51	口径	16.8 cm	怀部はひろい底部をもち、口縁部は外 反して端部に至る。脚部は半分までし か残っていないが2方向に透しがあっ たと思われる。	坏底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 3 mmまでの白色 砂粒を少量含む 良好 内面暗灰色 外面暗青灰色
同	上		52	口径	16.0 cm	口縁部は外反してのび端部に至る。	回転ナデ	胎土 焼成調	やや粗 2 mmまでの白色砂粒 を多めに含む 良好暗 F F E F F F F F F F F F F F F F F F F
同	上	(第:	53 5 層)	器高	15.6 cm 11.7 cm 11.6 cm		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	胎土 焼成 色調	密 良好 内面褐色及び灰色 外面黒灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵	I 5 - 54 (第 5 層)	口径 16.6 cr 器高 12.7 cr 脚径 10.4 cr	のび裾部で大きく外反した後外傾して	坏底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 5 mmまでの白色 砂粒を少量含む 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
須 恵 坩	55 (床 面)	口径 5.5 cm 器高 5.55 cm		底部外面 ヘラ切り未調整 胴部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同上	56 (床 面)	口径 5.2 cr 器高 7.0 cm	径をもつ。	底部内面 へう状工具によって削り(回転)	胎士 密 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色
須 恵 小型壷 形土器	57 (床 面)	口径 8.0 cm	口縁部は頸部から外反してのび, 胴部 よりも大きく開いている。	回転ナデ	胎土 密 4 mmまでの白色 砂粒を少量含む 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
須 恵 提 瓶	58 (床 面)		側面の体部のみ残存。丸い突帯がつく。	- 肩部外面 回転ヘラ削リ 体部 " 格子状の叩き その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗黄灰色
同上	59 (第 3 ~ 4 層)	口径 17.8 cm	頸部は外上方へひらき、口縁部に至る。 口縁部下方へ一たん張り出し稜を形成 し端部に至る。肩部はゆるやかに内弯 して下る。肩部に一対の把手を有する。	- 口縁部内外面 回転ナデ 体部内面 同心円叩き 体部外面 平行叩き 把手及び頸部と肩部の境 静止ナデ	胎土 密 0.2~1㎜の白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
須恵甕	60 (第 5 層)	口径 11.6 cm	口縁部は頸部から外反してのびた後,端部付近で段をつくる。肩部に比べて 口縁部はやや小さいもののようである。	肩部外面 平行叩き 水内面 同心円状の叩き 指頭圧痕あり (ロ 縁部と)体部をハリッケる為)	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黄灰色
同上	61 (床 面)	口径 22.8 cm	口縁部は頸部から外反してのび, 稜を作った後,端部に至る。	体部内面 同心円叩き タテ方向の平行叩き きその他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
須 恵長頸壷	62 (第 3 層)		体部のみ残存している。底部は平で、 最大径を肩部にもちゆるやかに内傾し ている。底部外に台を有す。	底部外面 ヘラ切り後ナデ 底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面黄灰色 外面暗灰色
須 恵	63 (第4層)	10	頸部は外上方にのび肩部はゆるやかに 内弯して下る。	体部外面 カキ目 頸部と肩部の境 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗灰色 外面暗青灰色
同上	64 (第 5 層)	口径 6.1 cm 器高 14.1 cm	口縁部は体部の中央より若干ずれている。肩部に最大径がある。底部は平ら になっている。	口縁部内外面 回転ナデ 肩部外面 カキ目 胴部中央外面 回転ナデ 胴部下半外面 回転へラ削リ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面灰色, 釉が付着
須恵	65 (第 1 層)	口径 33.4 cm	口縁部は外傾してのび,外方へ段を作った後,内弯気味にのびて端部に至る。	回転ナデ 6条の波状文がめぐっている。	胎土 密 6 mmまでの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも黒灰色
土師	66 (床 面)	口径 24.4 cm	口径部は頸部から屈曲して端部に至る。	風化の為不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
同上	67 (第1層)	口径 17.6 cm	頸部からゆるやかに外反する口縁部を もつ。	磨滅の為不明	胎土 密 2 mmまでの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 黄橙色
土師	68	口径 20.4 cm	口縁部は単純口縁で外反してのびた後、 さらに外反している。	体部内面 ヘラ削り その他 磨滅の為不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗橙色 外面橙色

種類	図 版番 号	法	量	形態の特徴	手 法 の 特 徴		備考
土 師 甕	I 5 - 69	口径	20.0 cm	口縁部は外反したのち内弯気味に端部 に至る。	口縁部内外面 ヨコナデ 体部内面 ヘラ削リ ル 外面 ハケ目	胎土 焼成 色調	0.3~1 mmの白色砂 粒を含む 良好 内面黄褐色 外面赤褐色
同上	70	口径	19.2 ст	口縁は外反して端部に至る。	磨滅の為不明	胎土 焼成 色調	やや粗 1.5 mmまでの白色砂 粒を多めに含む 良好 内外面とも黄色
同 上	71 (床 面)	口径	26.4 ст	口縁部は外反してのび端部は厚く丸い。	磨滅の為不明	胎土 焼胡 色調	密 良好 内外面とも黄橙色
同上	72 (床 面)	口径	20.6 cm	垂直気味にのびる頸部から外反する口 縁部をもつ。	磨滅の為不明	胎土 焼成 色調	やや粗 2 mgを砂粒 を含む 良好面 増色 外面外橙色
同上	73 (床 面)	口径	24. 4 cm	口縁部は頸部から外反して端部に至る。	磨滅が激しく不明	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも黄色
同上	74	口径	16.6 cm	口縁部は頸部から屈曲して端部に至る。	風化の為不明	胎土 焼 色調	密 良好 内外面とも 黄橙色
同上	75	口径	26.8 cm	口縁部は外反して端部に至る。端部は 厚く丸い。	風化の為不明	胎土 焼調 色調	密 良好 内外面とも黄橙色
同上	76 (第1層)	口径	21.4 cm	口縁部は外反してのび端部に至る。端 部は厚く丸い。	体部内面 タテ方向のヘラ削 リ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも橙色
土 師	77	口径	11.6 cm	口縁部は頸部からゆるく外反して端部 に至る。	風化の為不明	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも黄橙色
須恵	78	口径	26.6 cm	口縁部は外傾してのび, 段を作った後, 端部に至る。	口縁部内外面 回転ナデ 体部外面 平行叩き後ナデ消 し 同心円状の叩きを ナデ消し	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも暗青灰色
同上	79 (第1層)	器高	29.0 cm 26.0 cm 11.2 cm	口縁端部よりやや外反して内傾したのちゆるやかな内傾に転じてのびる。底 部付近で内弯は急となり端部と近で内である。 部付近で内弯条中央やや上よりに二条,下よりに一条の沈線が廻っている。 底部には円孔が4穴穿れている。	口縁部内外面 回転ナデ体部外面 格子叩き後ナデ消し ル 内面 同心円状叩き後ナデ消ル デ消し ル ル 上方 へラ削り	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面青灰色
同 上	80 (第1層)	器高	28. 2 cm 26. 4 cm 12. 8 cm	底端部は丸い。内弯して外上方にのび、口縁部は皮をなし、やや外反して端部に軽るなし、やや外反して端部の野中央に一対の取手を有し、また、底部には把手と同方向にブリッジが渡っている。また4穴円孔が穿れている。	口縁部内外面 回転ナデ削リ でき後でき後かキ目 ボール できない できない できない できない できない できない できない できない	胎土焼成調	密 0.2~2 mの白 色砂粒を少量含 む 不良 内面淡緑灰色 外面暗灰色~緑灰色
同上	81			上方向にのびる把手	内面 ヘラ削り 外面 ヘラによる面とり	胎土 焼 色調	密 良好 内外面とも青灰色
土 師かまど	82			口縁部はゆるやかに外反してひらく。 梵きロ下縁を欠損するが上縁部のひさ しは大きく外上方へのびる。	口縁部 ナデ 内面 ヘラ削リ 外面 ハケ目	胎土 焼成 色調	粗 3 mmまでの白色 砂粒を含む 良好 内外面とも黄褐色
同上	83			底部が内傾して厚くなる。	底部内外面 ヘラ削リ 体部内面 ヘラ削リ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗橙色 外面暗黄橙色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
土製支脚	I 5-84 (第5層)			ヘラ削リ	胎土 密 焼成 良好 色調 黄橙色
同上	85 (第 5 層)				胎土 密 焼成 良好 色調 黄橙色
須 恵 坏 身	I 6-1 (第3層)	口径 12.2 cm 器高 3.8 cm	口縁縁は凹面を作った後内弯して端部 に至る。底部は浅く平らに近い。	内面底部 静止ナデ 外面底部 へう切り後ナデ 底部と口縁部の境 回転へう削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
須 恵 高台付坏	2 (第3層)	口径 13.4 cm 器高 4.8 cm	口縁部は外反したのち内弯して端部に 至る。底部はやや深めで, 高台はハリ ッケによる。	内面底部 静止ナデ 外面底部 へラ切り後ナデ 底部外面の高台との境はへラ 削り後高台ハリッケにともな って回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面黄灰色 外面暗黄灰色
須 恵	3 (第3層)	脚径 9.2 cm 器高 6.0 cm	脚部はやや短いもので、ハの字状に開き垂直に屈曲して端部に至る。	坏底部内面 多方向静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
土師	4 (第3層)	口径 17.6 cm	口縁部は大きく外反している。器厚は 薄い。	内面体部 ヘラ削り 外面口縁部(残存する所) ョコナデ その他 不明	胎土 や粗 0.5~2 mmの白色砂粒を含む良皮面黄褐色 外面暗褐~黄褐色
同上	5 (第 2 ~ 3 層)	口径約11.0 cm	口縁部は外反して伸びる。	内面体部 ヘラ削り 内外面口縁部 横ナデ 外面体部 ハケ目	胎土 やや粗 1 mmまでの白色砂粒 を含む 良好の暗赤褐色 外面黒褐色
同上	6 (第3層)	口径 30.0 cm	口縁部は外反気味にのびる。 器厚は薄い。	磨滅の為調整不明	胎土 やや粗 0.3~1 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも黄褐色
同上	7 (第2層)	口径 22.4 cm	頸部は外反し、口縁部は段を有し、端部に至る。端部は丸く、胴部より肉厚である。胴部はあまりはらない。	体部内面 ヘラ削り 口縁内外面 ヨコナデ 体部外面 不明	胎土 やや粗 1 mの白色砂粒を若 干含む 焼成 良好 内如暗褐色 外面暗褐色
土製支脚	8 (第 2~3 層)	٠,	二又突起を有し, 二又の逆側が焼けて いる。	突起・基部は指ナデ 他はヘラ削リ	胎土 やや粗 0.5~2 mの白色砂 粒を含む 良好 色調 暗黄褐色
須 恵 坏 身	B1-1 (第4層)	口径 9.0 cm 器高 3.9 cm	たちあがりは外反し内傾して端部に至る。受部は外上方へのび、端部は丸い。 底部は平に近い。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 へラ切り後ナデ 〃 〃 周囲 へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	2 (第4層)	口径 10.2 cm	たちあがりは内傾し、端部はまるい。 受部は横方向へのびる。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	3 (第4層)	口径 8.4 cm	たちあがりは内傾してのび端部は丸い。 受け部は外上方にのびる。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	4 (第3層)	口径 14.8 cm 器高 4.5 cm	底部はやや平で内弯してのび口縁端部 に至る。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 1~2 mmの白色 砂粒を若干含む 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同上	5 (第2層)	口径 19.2 cm 器高 5.8 cm	内弯してのび,口縁端部に至る。底部 は広く平と思われる。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転糸切り 〃 〃 周囲 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 2~3 mmの砂粒 を若干含む 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 坏 身	B1-6 (第2層)	口径 13.4 cm 器高 4.3 cm	口縁部は内弯した後外方向に屈曲する。 底部は平である。	底部内面 静止ナデ 〃外面 静止糸切り 〃 〃 周囲 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面灰黄色
同上	7 (第3層)	口径 10.2 cm 器高 3.7 cm	口縁部は底部から外傾してのび,端部 は丸い。底部は内側へへこむ。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 静止糸切り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同上	8 (第3層)	口径 13.0 cm 器高 11.2 cm	口縁部は内弯して後外反して端部に至 る。底部はやや深めで平らに近い。	底部内面 不明 // 外面 糸切り (静止か回 転かは不明) その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 不良 色調 内面黄灰色 外面暗黄灰色
同上	9 (第3層)	口径 13.4 cm 器高 4.2 cm	口縁部は内弯して後外反して端部に至 る。底部は中央がへこむ。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密 2 mmまでの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面暗灰色 外面白灰色
同上	10 (第3層)	口径 12.9 cm 器高 4.6 cm	口縁部は内弯してのび、端部付近で一条の沈線を施して端部に至る。内面は 内傾した後内弯気味に下る。底部は深めで平である。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転糸切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同上	11 (第3層)	口径 11.0 cm 器高 4.2 cm	口縁部は内弯してのびた後、外反して 端部に至る。口縁部内面は肥厚してい る。底部は平らである。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内外面とも暗灰褐色
同上	12	口径 14.0 cm 器高 5.1 cm	口録部は内弯気味にのび端部は丸い。 底部は深く平に近い。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 不明 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内面淡灰色 外面暗灰色
同上	13 (床 面)	口径 12.4 cm	口縁部は内弯したのち外反して端部に 至る。	回転ナデ	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内外面とも褐色
同上	14 (第4層)	口径 11.0 cm	口縁部は内弯した後、外反して端部に 至る。端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内外面とも淡灰色
同上	15 (第4層)	口径 16.0 cm	口縁部はやや内弯気味に外傾してのび, 端部はまるい。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰褐色
同上	16 (第4層)	口径 9.8 cm	口縁部は内弯して端部に至る。口縁部 内面に鈍い稜をもつ。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面灰色
須 恵 高台付坏	17 (第2層)	脚径 8.6 cm	底部は平に近く,外側に高台を有す。	底部内面 静止ナデ # 外面 静止糸切り後, 高 台ハリッケにとも なって回転ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰褐色 外面黑灰色
同上	18 (第3層)	口径 15.0 cm 器高 5.1 cm	口縁部は内弯気味にのびて端部に至る。 底部は浅く広く平らに近い。高台はや や長めでハの字状にひらく。		胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	19 (第 3 層)	口径 12.4 cm 器高 4.9 cm	口縁部は内弯してのびた後外反して端 部に至る。底部は平に近い。高台は外 反して端部に至る。	底部内面 静止ナデ // 外面中央 静止糸切り後 // // 周囲 高台ハリツケ にともない回転ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色~ 黒灰色
同上	20 (第 3 層)	口径 14.8 cm 器高 4.7 cm	口縁部は内弯して端部に至る。底部は 平で高台を有している。高台は短く張 り出している。へラ記号有り。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 高台ハリッケにと もない回転ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色~ 黒灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徽	備考
須 恵 高台付坏	B 1 - 21 (第3層)	口径 12.0 cm 器高 4.6 cm	口縁部は内弯して端部に至る。底部は 平に近く, ハの字にひらく高台を有す。	底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.1~0.5 mmの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同上	22 (貼 床)	口径 10.0 cm	内弯したのち外上方へのびて端部に至 る。底部より内弯して下る高台を有す。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
須 恵 坏 蓋	23 (第4層)	口径 11.4 cm	□縁部は内弯して下り端部は丸い。□ 縁部内面に鈍い沈線がめぐっている。 □縁部と天井部の境に鈍い稜がめぐっ ている。	天井部外面 回転 へう削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同上	24 (第4層)	口径 13.0 cm	口縁部は内弯した後, やや外反気味に 端部に至る。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同上	25	口径 10.0 cm 器高銭3.5 cm	口縁部は内弯し、端部付近は内傾する。	天井部内面 静止ナデ "外面 へラおこし後ナ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色
同上	26 (貼 床)	口径 12.0 cm	口縁部は内弯し、口縁端部付近内面に 一条の沈線が廻る。また体部中央に二 条の沈線を有す。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗青灰色
同上	27	口径 15.4 cm	口縁部付近で大きく内傾し端部に至る。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同上	28 (第3層)	口径 14.4 cm 器高 2.5 cm	口縁部は外反したのち垂直に下り,端 部に至る。天井部は浅く,輪状つまみ を有す。	大井部内面 静止ナデ つまみ内側は不明 つまみ周辺はへ う削り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰褐色 外面灰色
同上	29 (第3層)	口径 14.4 cm 器高 3.0 cm	口縁部は外反して垂直に下り、端部は 丸い。天井部は浅く、輪状つまみを有 す。	天井部内面 静止ナデ "外面 つまみ内側はナデ "外側 回転へラ削り つまみ周辺 回転ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面暗紫灰色
同上	30 (第3層)	口径 15.6 cm 器高 2.9 cm	口縁部は垂直気味に下って端部に至る。 天井部は浅く平らに近い。輪状つまみが付く。	天井部内面 静止ナデル ル外面 回転へラ削りつまみ及びつまみ周辺回転ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内面暗黄灰色 外面暗灰色
須 恵長頸壷	31 (第3層)	口径 10.6 cm	口縁部は頸部から屈曲して内弯ぎみに 大きくひらいて端部に至る。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
須 恵 坩	32	口径 4.8 cm 器高 6.2 cm	口縁部は外傾してのび端部でやや内弯 す。体部中央に最大径を持ち底部は平。	底部 板状の工具による静止 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
須 恵 小型壷 形土器	33 (第 5 層)		底部はやや丸みを持つ。体部は内弯し 頸部は外上方へ向う。	底部 回転ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面暗灰色
土 師	34 (第5層)				胎土 密 焼成 良好 色調 黄色
須恵	35	口径 30.4 cm 器高 27.1 cm	体部は外上方にのび、中央やや上部に 一対の把手を有す。口縁部は鈍い稜を 形成したのち内傾し端部に至る。 把手 の高さ上部に二条下部に一条の沈線を 有す。底部には円孔が4穴穿たれてい る。 桟あり。	口縁部 回転ナデ 体部内面 叩きのちナデ 〃 外面 格子叩き 把手 指ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも白灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須 恵 鍋	B 1 - 36 (第1層)	口径 40.0 cm	口縁部は内弯気味にのび、端部付近に 一条と二条の沈線が施される。	体部内面 ヘラナデロ縁部 ナデ体部外面 叩き	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗灰色 外面青灰色
同上	37 (第3層)	口径 40.0 cm	胴部からやや内弯ぎみにのびて口縁部 に至る。口縁部に鈍い沈線が3条廻っ ている。	口縁部 回転ナデ 体部内面 ヘラ削り後ナデ // 外面 たたき	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗黄灰色 外面暗灰色
同上	38 (第3層)	口径 47.0 cm	胴部はやや内弯気味にのびて口縁部に 至る。口縁部には幅の違う鈍い沈線が 3条廻っている。	口縁端部付近 回転ナデロ縁部内面 叩きのちョュナデ / 外面 叩きのちだ線 体部内面 青海波文状の叩き	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色
土師	39 (第3層)	口径 26.0 cm	頸部から口縁部にかけて大きく外反する。	体部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 密 1 mmまでの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
同上	40	口径 21.0 cm	口縁部は外反する。	体部内面 ヘラ削リ 口縁部 ヨコナデ その他 不明	胎土 密 微砂粒を含む 焼成 良好 色調 茶褐色
同上	41 (第3層)	口径 26.0 cm	口縁部は外反気味にのびる。	不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
同 上	42 (第3層)	口径 15.6 cm	口縁部は外反してのび端部に至る。	体部内面 ヘラ削リ 口縁部 ヨコナデ その他 不明	胎土 密 微砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面茶褐色 外面明褐色
須 恵 甕	43 (第3層)	口径 17.4 cm	頸部は外反し、口縁部は外上方へのび たのち端部付近で屈曲し,内傾して端 部に至る。端部は鋭い。	体部内面 同心円叩き 〃 外面 平行叩き 一部スリ消し 口縁部 回転ナデ	胎土 密 0.1~0.4 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面黒褐色 外面灰色
土製支脚	44		三又突起を有す。		胎土 密 焼成 良好 色調 黄橙色
同 上	45 (第3層)	* ,	二又突起を有し,その反対側に把手を 有す。 基底部内面は凹む。		胎土 やや密 1~2 mの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 褐色~明褐色
同上	46 (第3層)		三又突起		胎土 密 焼成 良好 色調 褐色
同上	47 (第 5 層)		支脚基底部のみ残存。 基底部内面は凹む。	基底部内面 ヘラ削り 外面 指ナデ	胎土 密 微砂粒を含む 焼成 良好 色調 褐色
須 恵 坏 身	B 2 - 1 (第 5 層)	口径 9.2 cm 器高 3.6 cm	たちあがりはやや内傾ぎみに短くのびる。受部は外上方にのびる。底部はや や深めで丸味をもつ。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ起こし後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 不良 色調 内面暗橙色 外面暗黄灰色
同上	2 (第5層)	口径 9.0 cm 器高 3.1 cm	たちあがりは内傾して長くのび端部は 丸い。受部はやや外上方へのびる。	底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同上	3 (床 面)	口径 10.4 cm	たちあがりは内傾し、端部は丸い。受 部はやや外上方へ伸びる。	底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色

種類	į	図 版番号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須原坏り		B 2 - 4 (第 5 層)	口径 8.0 cm 器高 3.2 cm	たちあがりは短く垂直気味にのびる。 受部は横方向にのびる。底部は浅めで 平らに近い。	底部内面 静止ナデ // 外面中央 ヘラ切り後ナデ // パ 周囲 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同。	E	5 (床 面)	口径 10.4 cm	たちあがりは内傾してのびる。受部は やや外上方へのびる。	底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色 外面暗灰色
同」	Ł	6 (床 面)	口径 10.6 cm	やや外反して内傾し、端部に至る。受 部は外上方へのびる。	展部内面 静止ナデ // 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同一	Ł	7 (床 面)	口径 9.4 cm	たちあがりは内傾してのび、端部に向って急に薄くなる。受部はやや外上方にのびる。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面黄灰色
同」	E	8 (第5層)	口径 9.0 cm 器高 4.4 cm	口縁部は底部から垂直気味にのびて端 部に至る。	底部内面 静止ナデ "外面中央 ヘラ切り後ナデ " "外側 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
須 恵	ŧ.	9 (床面)	口径 13.8 cm	口縁部は内弯気味に下り,端部付近は やや外反気味に端部に至る。	天井部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 內面暗褐色 外面暗灰色
同」	Ł	10 (床 面)	口径 12.4 cm	内弯気味に口縁に向い、端部付近でや や外反する。体部中央に一条の沈線が 廻る。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同」	E.	11 (床 面)	口径 13.4 cm	口縁部はやや外下方へ下り端部に至る。 体部との境に一条の稜を有す。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同上	E	12 (床 面)	口径 12.6 cm	口縁部は内弯して端部に至る。体部と の境に一条の沈線が廻っている。	回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面灰褐色
同上	E	13 (床 面)	口径 11.4 cm	口縁部は内弯して端部に至る。内面口 縁部に沈線がめぐる。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同」	E	14 (床 面)	口径 10.2 cm	口縁部は内弯して下り端部に至る。体 部との境に鈍い稜が廻っている。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面黒灰色
同上	E	15 (床 面)	口径 10.4 cm	口縁部はやや外反して垂直に下る。	天井部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同」	E	16 (床 面)	口径 10.6 cm 器高 4.0 cm	口縁部は内弯して端部に至る。天井部 は丸味をもっている。	天井部内外面 静止ナデ 体部外面 ヘラ削り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同」	t	17	口径 10.0 cm 器高 3.25 cm	天井部は平に近く、内弯して口縁部に 向い口縁部はやや外反気味に端部に至 る。	天井部内面 静止ナデ "外面中央 静止ナデ "周辺 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面赤褐~暗灰色 外面暗灰色
同」	E	18 (第 5 層)	口径 18.4 cm	体部は外方に大きくひらき, 口縁部は 屈曲し外反して垂直に下り端部に至る。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色

租	類	図 版番号	法	量	形態の特徴	手 法 の 特 徴		備考
1	惠蓋	B 2 - 19 (第5層)	口径器高	17.9 cm 2.5 cm	ゆがみが著しい。口縁部は外方から外上方を向き、かえりは垂直に下り端部は丸い。天井部に輪状つまみを有している。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削リ つまみ及び周辺 ハリツケ後回転ナデ その他 回転ナデ	胎土焼成色調	密 良好 内外面とも灰色
須坏	恵蓋	20 (第 5 層)	口径	16.6 cm	口縁部は内弯気味に下った後,端部付近で垂直に屈曲する。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色
須高	恵坏	21 (床 面)	脚径	11.4 cm	脚はハの字にひらき,端部付近で稜をつくり端部に至る。二条の沈線が脚を 廻る。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも暗灰色
同	上	22 (床 面)	脚径	10.0 cm	脚はハの字にひらき裾部はやや外方へ 向ったのち稜をなして端部に至る。	回転ナデ	胎土 焼 色調	密 良好 内外面とも暗黄灰色
同	上	23	口径	13.8 ст	口縁部は内弯してのびた後外反して端 部に至る。底部大きく平らに近い。	坏底部外面 回転へラ削り後 ナデ ル 内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも暗灰色
	惠	24			胴部中央に最大径がある。口縁部は残存していない。円孔の有無も不明。	底部外面 回転糸切り 体部外面下半 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色
須	惠	25 (第2層)	口径	22.8 cm	頸部は短く外反したのち, 口縁端部に伸びる。体部は内弯して伸びる。	口縁部 回転ナデ 体部内面 同心円状叩き 〃 外面 平行叩き	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗灰色 外面灰色
須雪	恵	26	口径	11.0 cm	口縁部はやや外傾ぎみにのびる。中央 に鈍い沈線をもつ。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面青灰色
同	上	27 (第 5 層)	口径	17.6 cm	口縁部は外傾してのび,鈍い稜を作った後やや垂直気味にのびて端部に至る。	口縁部外面中央付近 平行叩きのようなものが ある。 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 やや不良 内外面とも淡灰色
同	上	28 (第1層)	口径	12.4 cm	口縁部は頸部から外傾してのび端部付近で段をつくり上方へのびている。	頸部内面 ヘラ削リ 体部外面 平行叩き 〃 内面 同心円叩き その他 回転ナデ	胎土焼成	密 良好 内外面とも黒灰色
±.		29 (第5層)	口径	20.0 cm	口縁部は短く大きく外反する。 胴部は 球形を呈す。	口縁部 ヨコナデ 体部内面 ヘラ削り 〃 外面 ハケ目	胎土 焼成 色調	密 微砂粒を含む 良好 内面暗褐色 外面茶褐色
同	上	30	口径	22.0 cm	頸部は外反し,口縁端部に至る。	口縁部 ヨコナデ 体部内面 ヘラ削リ ル 外面 ハケ目	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも褐色
同	Ł	31	口径	16.0 cm	頸部は外反し,口縁端部に至る。	口縁部内面 横線文 頸部内面 ヨコナデ 体部 / ヘラ削リ 外面 不明	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも黄橙色
同	Ŀ	32 (第5層)	口径	17.8 ст	頸部は外反し,口縁端部に至る。	不明	胎土 焼成 色調	密 1 mmまでの白色 砂粒を少量含む 良好 内外面とも明褐色
同	上	33	口径	14.0 cm	口縁部は外反して端部に至る。`	体部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも淡黄色

種類	Į į	図 版番 号	法	量	形態の特徴	手法の特徴	fi	着
須飯	ļ	B 2 - 34	口径	28. 4 ст	口縁部はやや外反気味に外上方へ向い, 稜を成してのち端部に至る。	不明	焼成	密 良好 内外面とも淡灰色
土飯		35			内傾して底部に伸びる。底部に孔を有 する。	体部内面 ヘラ削り 〃 外面 ハケ目		やや粗 砂粒を多量に含む 良好 内外面とも褐色
かま	ど	36 (床 面)	器高	31.5 cm	基部〜上部半分残存 焚口は外方へ開く,器肉は厚い。	口縁部付近 ハケ目 体部内外面 ハケ目及び横ナ デ 基部付近 ヘラ削り	胎土 焼成調	やや密 0.2~1 mの白色砂 粒を含む 良好 内外面とも暗褐色
同	Ł	37 (床 面)	器高焚口。口縁	34.0 cm 高 部径 23.0 cm	焚口部は大きく上方へ開く庇を持つ。	口縁部内外面 横ナデ 焚口部 横ナデ 体部内外面 横ナデ 基部内面 ヘラ削リ	胎土 焼成 色調	密 0.3~2㎜の白 色砂粒を含む 良好 黄橙色
土製	支脚	38 (第5層)			三又突起をもつ。			密良好黄橙色
須坏		B3-1 (床 面)	口径器高	12. 4 cm 4. 0 cm	たちあがりは上方へのび、端部は平ら に近い。受部は横方向にのびる。	底部内面 静止ナデ ル 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面灰褐色
同	上	2 (床 面)	口径	10.2 cm	たちあがりは短く、端部は鋭い。受部はたちあがりに比べて長く横方向へのびる。	底部内面 静止ナデ ル外面 ヘラ削り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも青灰色
同	£	3 (床 面)	口径器高	10.4 cm 3.5 cm	たちあがりは内弯気味に内傾してのび、端部は鋭い。受部は内弯気味に外上方 にのびる。底部は内側へへこんでいる。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ切り後ナデ 。その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや密 6 mmまでの白色砂粒 を少量含む 良好 内外面とも青灰色
同	上	4 (床 面)	口径	10.6 cm	たちあがりは短く,外反気味にのびている。 受部は横方定にのびている。	底部内面 静止ナデ "外面 ナデ (へラ起しか ヘラ切りの後) その他 回転ナデ	胎土 焼調 色調	密 良好 内面青灰色 外面暗灰色
同	上	5 (第1層)	口径	12.6 cm	たちあがりは短く内傾してのびている。 受部は外上方にのびる。	。底部内面 静止ナデ 〃 外面 へラ起し後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼調 色調	密 良好 内面青灰色 外面暗灰色
同	上	6 (第1層)	口径	10.4 cm	たちあがりは内傾してのび、端部は丸 い。受部は横方向に短くのびる。	底部外面 回転へう削り後ナ デ // 内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼調 色調	密 良好 内外面とも青灰色
同	上	7 (第1層)	口径器高	10.0 cm	口縁部は内傾してのび、端部は丸い。 受部は外上方にのびている。底部は丸 味をもつ。	底部内面 静止ナデ 底部外面中央 へラ起し後ナデ 底部外面周囲 へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも暗灰色
同	Ŀ	8 (第1層)	口径器高	11.4 cm	たちあがりは内傾して外反気味にのび ている。受部は外上方にのびる。底部 は平に近い。		胎 焼 色調	密 良好 内面灰色 外面黄灰色
同	上	9 (第1層)	口径	11.0 cm	は平らに作られている。	底部内面 静止ナデ "外面中央 へラ起し後ナデ "別囲 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼調 色調	密 不良 内外面とも淡灰色
同	上	10 (第4層)	口径器高	≦ 10.8 cm 5 3.8 cm	はやや浅く平に近い。	。底部外面 回転へラ削り 底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼胡 色調	密 良好 内外面とも灰色

種	類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須坏		B 3 - 11 (床 面)	口径 12.2 cm	たちあがりは内傾してのび端部はまるい。受部はやや外反気味に外上方へ向う。	底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同	上	12 (第4層)	口径 12.0 cm 器高 3.4 cm	たちあがりは内傾してのび, 受部は外上方へのびる。底部は浅く中央がへこんでいる。	底部内面 静止ナデ 外面底部中央 不明 〃 〃 周囲 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面灰褐色
同	上	13 (第4層)	口径 11.8 cm 器高 3.2 cm	たちあがりは内傾してのび, 受部は横 方向に伸びる。底部は浅い。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り(削 リ残しあり) その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同	上	14	口径 11.2 cm	たちあがりは内傾してのび, 受部はは ぼ横方向にのびる。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡青灰色 外面暗灰色
同	上	15	口径 11.6 cm	たちあがりは内傾し、受部は短く外上 方へのびる。	底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同	Ŀ	16 (床 面)	口径 11.6 cm	たちあがりは内傾してのび、端部は平 坦で、受部は横方向へ短く外反する。	底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面黒褐色
同	上	17 (床 面)	口径 11.5 cm 器高 4.2 cm	たちあがりは内傾してのび, 受部は外 上方へ短くのびる。	底部内面 静止ナデ 〃 外面中央 静止ナデ 〃 〃 周囲 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同	上	18 (床 面)	口径 12.3 cm	たちあがりは内傾してのび、受部は外 上方にのびる。底部は平に近い。ヘラ 記号有り。	底部内面 静止ナデ 〃 外面	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡灰色 外面灰色
同	上	19	口径 11.2 cm 器高 3.8 cm	たちあがりは内傾して、内弯気味にの びて端部に至る。受け部は外上方にの びる。底部は浅めで平に近い。	底部内面 静止ナデ 〃外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内面淡灰色 外面灰色
同	上	20 (床 面)	口径 10.2 cm 器高 3.8 cm	たちあがりは内傾してのび、端部に至る。受部は短く横方向にのびる。底部 は浅めである。	底部内面 静止ナデ " 外面 回転へラ削り(中 央部にヘラ切痕が 残る) その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
須坏	恵蓋	21 (床 面)	口径 12.6 cm	口縁部は内弯して下り端部は厚く丸い。 口縁部内面に小さな凹面をなす。	外面 風化の為不明 内面 回転ナデ	胎土 密 焼成 不良 色調 内面灰色 外面淡黄灰色
同	上	22 (床 面)	口径 12.6 cm 器高 4.0 cm	口縁部は内弯しながら下る。端部は丸 い。天井部は丸味をもつ。	天井部内面 静止ナデ "外面 静止ナデ "周囲 回転へラ削 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面淡緑色
同	Ŀ	23 (床 面)	口径 11.4 cm 器高 4.5 cm	口縁部と天井部の境に 2条の凹線を施し鈍い稜をつくり出している。口縁部内面に一条の凹線あり。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同	上	24	口径 13.0 cm 器高 4.3 cm	変形している。口縁部は内弯してのび, 端部はまるい。口縁部と天井部の境に 二条の沈線を施し,鈍い稜をつくって いる。天井部は比較的平らである。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面黒色
同	Ŀ	25 (床 面)	口径 13.0 cm 器高 4.0 cm	口縁部はやや内弯気味に下り、端部に至る。端部は丸い。内面に鈍い沈線が一条廻っている。天井部との境に二条の沈線により鈍い稜をつくっている。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面中央 静止ナデ 〃 周囲 回転へラ削 リ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色

種	類	図 版番号	法	量	形	態	の	特	徴		手	法。) 特	: 徴		備	考
須坏	恵身	B3-26 (床面)	口径	13.0 cm	口縁部は内 端部は丸い る。体部と よる鈍い稜	。内面の境あ	fiに鈍 らたり	iい沈	∑線が−	-条あ	天井部内 " タ その他	面	●止ナ 回転へ デ		胎土 焼成 色調	密 良好 内面淡緑 外面 青	灭色 灭色
同	上	27 (床 面)		13.0 cm 3.85 cm	口縁部は内に鈍い沈線の沈線が廻	が廻る	る。体	部と	の境に	内面 二条	天井部内 〃 外 その他	面回	●止 ナーデ	デ ラ削り	胎土 焼調 色調	密 良好 内面暗灰的 外面暗绿儿	色 灭色
同	上	28 (床 面)	口径器高	12.6 cm 3.8 cm	変形している。	る。 Þ	内弯し	てロ	1縁端部	3に至	天井部内 " 外 その他	面直	止 ・ デ	デ ラ削り	胎土 焼成 色調	密 良好 内面青灰1 外面暗青月	
同	上	29 (第4層)	口径	13. 2 cm	口縁部は内 と天井部の い稜を作り 沈線が廻る	境に 2 出して	2条の	沈緋	!を施し	, 鈍	天井部内 〃 外 その他	面匠			胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	も灰色
同	上	30 (第4層)	口径	12.8 cm	口縁部はや に至る。天 沈線を施す	井部と	えした こ口縁	後内:部の	弯して 境に 2	端部 条の	天井部外 その他			ラ削リ	胎土 焼成調	密 良好 内面灰色 外面暗灰1	<u> </u>
同	上	31 (第4層)	口径器高	12.0 cm 3.7 cm	天井部は平 に端部に至 天井部と口	り, 🌣	可面に	鈍い	沈線が	気味 廻る。	天井部内	·面 匠 (肖	」り残	デ ラ削リ しがある)	胎 焼 色 調	密 良好 内面灰色 外面青灰的	<u> </u>
同	上	32	口径器高	12.4 cm 4.0 cm	口縁部はや 面に凹面あ 2条の沈線	り。L]縁部	に下	る。口	緑内境に	天井部内 <i>"</i> 外 その他	面匠	止ナ 転へ デ		胎土 焼成 色調		までの白色 を含む も灰色
同	上	33 (床 面)	口径	12.9 cm	天井部は低 反気味に横 傾して下る	方向に 。端音	に伸び Bに向	る。	かえり 薄くな	は内る。	天井部内 <i>"</i> 外 その他	面回	・ 止ナ 転へ デ	デラ削リ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面黒褐色	<u>4</u>
須高	恵坏	34 (床 面)		13.0 cm 12.3 cm	た部かりいた あ外上に かり かり かり かり いの いの いの で に いる に いる に いる に いる に いる に の に に の に の に の に の に の に の に の に の	は内弯 にらを にらを 部	気味が端部に出る	端を横し透	Rになる にる に を を を に を を を の に の の の の の の の の の の	。 部びち外 2	坏部内面 その他		ナデ		胎土 焼成 色調	密良好内面青灰的外面(杯)青灰的脚濃	天色
同	上	35 (床 面)	口径器高	16.2 cm 9.8 cm	坏底部は で外部で を を を を を を を を を を を を で を で れ で る た し る た る し る ら る ら る ら る 。 る る ら る 。 る る 。 る る 。 る 。	同に向	肌酸	をつ	くった	のち	坏底部内 その他	面が	止ナデ	デ	胎土 焼成 色調	やや粗 やや不良 内外面と	青灰色
同	上	36	脚径	7.8 cm	脚部はハの きく張り出 ものと思わ	す。三					回転ナデ	*			胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	暗灰色
同	上	37	口径	10.0 cm	口縁部中央 底部の境に からまっす	凹線を	もつ				底部外面その他	i 刺突 回転 ナ	文あ	b	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	黄灰色
同	Ł	38 (第4層)	脚径	11.4 cm	脚部はハの に短かく向 して端部に	ったの)ち稜	を形	成して	外傾	坏底部内 その他			デ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面との	青灰色
同	Ł	39 (第3層)		13.0 cm 10.8 cm 9.8 cm	口縁部は端 に至る。脚 やや内弯し 二方向に台	部はハ たのち	の字	にひき端	らき裾 部に至	部で	坏底部内 坏体部外 その他	面匠	転へ	止ナデラ削リ	胎土 焼成 色調	やや粗 不良 内外面と	b青灰色
同	上	40 (第 3 層)	器高	19.8 cm 13.2 cm 12.5 cm	坏底部は平 外反する。 ちハの字に 至る。二方	脚部に 広き屈	生垂直 引曲し	方向て外	に下っ 反し端	たの	坏底部内 // 外 その他	面回		デ ラ削リ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面青灰的 外面濃青原	

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須 恵	B3-41 (第4層)	底径 4.8 cm	円孔が体部上部に穿れ、上下に沈線が 廻る。沈線間に刺突文が施される。	底部中央外面 静止ナデ 体部下半 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色
同上	42 (床 面)	底径 3.4 cm	口頸部は外上方へ伸び、中央付近に沈 線が廻る。体部上部は円孔が穿たれて いる。上下には沈線が廻り上の沈線は 肩部と体部の境に位置する。	体部下半 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗青灰色
同上	43 (床 面)	底径 3.3 cm	頸部は外上方に伸びたのち、屈曲し、 やや横方向から内弯して外上方へ向う。 頸部中ほどに二条の沈線が廻る。肩部 より体部に向い大きく張り出し中央に 円孔と沈線を有す。	体部下半 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗青灰色
須 恵 短頸壷	44 (床 面)		頸部は外反し肩部から体部はゆるやか に内弯する。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面淡緑灰色
須 恵	45 (床 面)	口径 38.0 cm	口縁部は段を作った後,外反して端部に至る。端部は丸い。頸部と口縁部の間に7条の沈線と波状文が施されている。	頸部内面 タタキ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色
土師	46	口径 19.0 cm	口縁部はやや外反して端部に至る。	口縁部内面 磨滅 〃外面 横ナデ 体部内面 ヘラ削リ	胎土 やや密 0.5~2 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも黄褐色
同 上	47 (床 面)	口径 13.0 cm	頸部は外反する。	頸部内面 ヘラ削り 口縁部 ヨコナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも褐色
同上	48	口径 24.4 cm	頸部より口縁部は外反して端部に至る。	体部内面 ヘラ削リ 〃 外面 ハケ目 口縁部 不明	胎土 密 0.3~0.8 mmの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも黄褐色
同上	49 (床 面)	口径 16.8 cm	頸部は大きく外反し, 口縁部はやや内 弯気味にのび端部に至る。	頸部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 やや粗 2 mmまでの白色砂粒 を含む 良好 内面黄橙色 外面赤橙色
同上	50	口径 16.8 cm	口縁部は頸部から外反して端部に至る。	体部内面 ヘラ削リ 口縁部 不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内面橙色 外面黄橙色
同上	51	口径 24.8 cm	口縁部は頸部から外反して端部に至る。	- 口縁部内面 不明 〃 外面 ヨコナデ 体部内面 ヘラ削リ 〃 外面 ハケ目	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面暗黄橙色
同上	52 (床 面)		口縁部はまっすぐのび、断面三角形の 稜を作った後端部に至る。外上方にの びる把手を有す。	口縁部内面 回転ナデ 体部外面 平行叩き ル 内面 あて板痕跡をヘラ 削り	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗黄灰色
土師	53 (床 面)		把手のみ残存。		胎土 やや粗 2 mmまでの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 黄橙色
かまど	54		底端部は平らである。	風化の為不明	胎土 密 3 mmまでの白色 砂粒を少量含む 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
土製支脚	55 (第1層)		三又突起。基底部内面はドーム形に凹む。底部と胴部との境はしぼり込んだと思われる。	胴部 ヘラ削リ 基底部内面 ヘラ削リ 〃 外面 指ナデ 三又部 ヘラ削リ	胎土 やや粗 1.5 mmまでの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 赤褐色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
土製支脚	В 3 — 56		二又突起,及び把手を有す。基底部内 面はドーム状に凹む。	全体的に指ナデ	胎土 粗 3 m大の白色砂 粒を多量に含む 焼成 良好 色調 黄褐色
須 恵	B 4 - 1	口径 8.6 mm 器高 3.8 cm	底部外面は丸く、外傾して受部に至る 受部は厚く端部は丸い。立ち上がりは 短く内傾し端部は鋭い。底部内面は丸 い。	底部内面・外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.2~2 mの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面 外面とも灰色
同上	2 (第3層)	口径 7.2 cm 器高 2.4 cm	底部外面は丸底で直線的に立ちあがっ て受部に至る。受部端部は丸い。口縁 部は短く内傾して端部に至る。端部は 鋭い。	底部内面・外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.3~3 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面 外面とも灰色
同上	3 (第3層)	口径 8.65 cm 器高 3.4 cm	底部外面はやや平坦面あり、外反しながら受部に至る。体部中央に2条の沈線あり。受部は厚く外上方に伸び端部に至るが端部は丸い。立ちあがりは短く大きく内傾し端部に至る。端部は鋭い。	底部内面・外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.2~0.8 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面 外面とも暗灰 色
同上	4 (第 2 ~ 4 層)	口径 8.0 cm 器高 2.45 cm	底部外面は平坦で内弯しながら受部に 至る。受部端部は丸く,立ちあがりは 短く内傾し端部は鋭い。	底部内面・外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰白色 外面黒褐色
須 恵	5	口径 10.2 cm 器高 3.6 cm	天井部外面は平らでゆるやかに内弯しながら口縁部に至る。口縁部は内側に屈曲し端部に至るが端部は丸い。天井部内面は丸い。	天井部内面・外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや粗 0.3~3 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 内面灰色 外面淡緑灰色
同上	6	口径 11.9 cm 器高 3.2 cm	天井部外面は丸く除々に内弯しながら 下り口縁部に至る。口縁部付近でわず かに内傾気味に下り端部に至る。端部 は丸い。	天井部外面 静止ナデ , 内面 不明 その他 回転ナデ	胎土 密 0.2~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同上	7 (第4層)	口径 11.0 cm 器高 4.1 cm	口縁部は内弯して端部に至る。端部は 丸い。底部は平面に近い。	底部内面 多方向ナデ 〃 外面 ヘラ切り後未調整 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面 外面とも暗青 灰色
須 恵	8 (第 2 ~ 3 層)	口径 16.0 cm 器高 3.8 cm	口縁部は内弯して端部に至る。端部は 丸い。体部は内弯して底部に至る。脚 基部は細く、外反して外下方に伸び垂 直に下る。端部はやや丸い。体部に凹 線が2条施されている。	坏底部内面 多方向ナデ その他 回転ナデ	胎土 粗 焼成 やや軟質 色色 内面,外面とも青紫 色
同上	9 (第4層)	脚径 9.2 cm	脚部のみ残存。脚端部は段を作ってい る。	風化の為不明	胎士 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも黄橙 色
須 恵 甑	10	口径 26.2 cm 器高 25.0 cm	体部はゆるやかにやや内弯気味に上外 方へ上る。口縁部やや外反して端部は 丸い。底部に直径6~8㎜の孔が4穴 あり。体部に1対の把手を有す。	体部内面(下半) 円弧タタキ 〃 外面(下半) 平行タタキ後 カキ目 把手部分外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎士 密 0.2~2.5 mmの 白色砂粒を少量 含む 焼成 良好 内面灰色 外面青灰色
土師	11 (第4層)		口縁部は短いもので頸部から外反して のびている。	体部内面 ヘラ削り その他 風化の為不明	胎士 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも黄橙 色
同 上	12 (第 5 層)	口径 22.4 cm	口縁部は頸部から急激に屈曲している。	風化の為不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内面黄色 外面黄橙色
土 師かまど	13 (第4層)		かまど基底部のみ残存。	内面 ヘラ削リ 外面 風化の為不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも黄橙 色
土 師 土製支脚	14 (第 5 層)	器高 16.35 cm 底径 12.2 cm	三又突起。 底部内面はドーム状に凹む。	内面 指頭圧痕 底部外面 ナデ	胎土 0.5~1 mの白色砂 粒を多く含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも赤褐 色

桓	類	図番	版 号	法	量	形態の特徴	手法の特徴		備考
須坏	恵身	В 5	– 1	口径器高	10.8 cm 3.5 cm	たちあがりは短く, 受部より低い。底 部は丸味をもつ。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ切り後未調整 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗灰色 外面淡灰色
同	Ł	(床	2 面)	口径	10.0 cm	たちあがりは内傾して伸びる。受部は 外上方へ伸びる。	回転ナデ	胎土 焼胡 色調	密 良好 内外面とも灰色
同	上	(床	3 面)	口径	12.6 cm	たちあがりは内傾してのびる。受部は 横方向にのびる。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色
同	上		4	口径器高	10.8 cm 4.4 cm	たちあがりは内傾してのび、受部は外 上方に向い端部は丸い。底部は比較的 丸い。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.5~3 mmまで の白色砂粒を含む む 良好 内面暗灰色 外面暗灰色
同	上	(床	5面)	口径器高	9.8 cm 4.1 cm	たちあがりは内傾してのび、端部に向って薄くなる。受部は外上方に伸び、 底部は丸い。	底部内面 ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面贬色 外面暗灰色
同	上	(床	6面)	口径	10.6 cm	たちあがりは外反気味に内傾し, 受部は外上方にのびる。	底部外面 ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色
同	Ł		7	口径	12.0 cm	たちあがりは内傾して端部は丸い。受 部は短く横方向にのびる。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰褐色 外面灰色
同	上		8	口径	9.4 cm	口縁部は垂直気味にのびて端部はやや 丸い。受部は横方向にのびる。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面黄灰色
同	上	(床	9面)	口径器高	11.0 cm 3.8 cm	たちあがりは内傾してのび, 受部は薄く, やや外反気味に外上方に向う。底部は浅く平に近い。	底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも暗灰色
同	上	(第 4	10	口径器高	16.8 cm	口縁部はやや内弯気味にのびる。底部 は浅く平らに近い。	底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土焼成色調	密 良好 内外面とも灰色
同	上	(第 4	11 層)			口縁部は内弯した後,外反して端部に 至る。	体部内面 静止ナデ 〃外面 回転へ ラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも青灰色
須坏	恵蓋	(床	12 面)	口径器高	11.8 cm 4.6 cm	口縁部は内弯して下り端部は丸い。天 井部は高めで丸みをもつ。口縁部と天 井部の境に 2 条の沈線を施し棱をつく る。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 不明 〃 〃 周囲 回転へラ削 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色
同	上	(床	13 面)	口径	13.4 cm	口縁部は内弯して下り、内面に段をつくる。天井部と口縁部の境に鈍い稜を つくる。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも灰色
同	上	(床	14 面)	口径器高	6.5 cm 4.7 cm	口縁部は内弯して下り,端部はやや丸い。	天井部内面 静止ナデ " 外面 " 回転へラ削 " の他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面青灰色
同	上		15	口径器高	13. 3 cm 3. 8 cm	口縁部は内弯気味に下り端部は丸い。 口縁部と天井部の境に鈍い沈線をなす。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.5~2㎜の白, 黒色砂粒を含む 良好 内面灰色 外面黒~青灰色

種類	図 版番 号	法 量	形 態 の 特 徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 高 坏	B 5 - 16 (床 面)	口径 13.0 cm	口縁部はやや外反気味にのび、端部は 丸い。脚部に2方向の透しがあったと 思われる。坏底部は平。	坏底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 0.2~1 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同上	17	口径 12.8 cm	平らで広い底部からやや垂直気味に立 ちあがる口縁部をもつ。	坏底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗青灰色
同上	18 (床 面)	口径 13.3 cm	底部は平で内弯してのびたのち段を成 し口縁部に至る。口縁部はやや外反気 味にのびる。 2 方向台形スカシ。	环底部内面 静止ナデ 环体部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや粗 2 mmまでの砂粒を含む む やや不良 円面灰色 外面暗灰色
同上	19	脚径 8.8 cm	ハの字にひらき裾部で大きく開く。端部付近で鈍い稜をつくった後屈曲して端部に至る。透しがあったものと思われる。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
須 恵 碌	20 (第3層)		頸部より外反し肩部はゆるやかに内弯 する。体部最上部に円孔が穿れており、 ほば中央の高さに沈線が廻っている。	底体部外面 回転削り その他 回転ナデ 肩部体部の境 刺突文あり	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色 外面青灰色
須 恵 坩	21 (床 面)		胴部最大径は中央にある。 胴から肩にかけてゆるやかな狐を描き ながら内弯し頸部に至る。底部外面平 底。内面は丸底。	内面 回転ナデ 外面 ナデ (指頭圧痕がみら れる)	胎土 密 1.5 mmまでの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面黒灰色~赤灰色
須 恵 <u></u>	22 (床 面)	口径 10.0 cm	内弯気味にのび、端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密 焼成 皮好 色調 内面灰色 外面暗灰色
須恵	23	口径 22.4 cm	口縁部は外傾してのび、端部付近で内 弯し、さらに外反して端部に至る。端 部は厚い。	不明	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内外面とも淡黄灰色
土師	24	口径 17.0 cm	口縁部は大きく外反して端部に至る。 内面,口縁部と肩部の境に凹線が認め られる。	不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
同上	25	口径 18.8 cm	口縁部は外反し端部に至る。端部は丸い。	不明	胎土 やや密 4 muまでの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
土師	26	口径 15.4 cm	口縁部は外反して端部に至る。口縁部 はやや厚い。	不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
同上	27	口径 22.0 cm	口縁部は頸部からゆるやかに外反して 端部に至る。	不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
須 恵 坏 身	B 6 - 1 (第 3 ~ 4 層)	口径 11.2 cm 器高 4.1 cm 受部径13.8 cm	うすめの作りである。口縁部は内傾し て伸びる。底部は平らに近い。	底部内面 多方向ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内面,外面とも青紫 色
同上	2 (第3~4層)	口径 10.0 cm 器高 3.5 cm	立ちあがりは内傾気味に伸び,受部は 斜上方に伸び,底部は肥厚気味である。	底部内面 多方向ナデ 〃 外面 ヘラ切り後ナデ 底部外面周辺 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや密 焼成 良好 色調 内面暗褐色 外面暗灰色
同上	3 (第1層)	口径 11.6 cm 器高 4.1 cm	立ちあがりは内傾して長く伸びる。受 部は斜上方に短くのびる。	底部内面 ナデ 〃 外面 回転ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも暗灰 色

種	類	図 版番 号	法	量	形 態 の 特 徴	手 法 の 特 徴		備考
須坏	恵身	B 6 - 4 (第1層)		12.2 cm 14.4 cm	立ちあがりは若干内傾して長く伸びる。 受部は横方向に短くのびる。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面暗灰色
同	上	5 (第3~4層)	器高	11. 4 cm 3. 7 cm 14. 0 cm	立ちあがりは内傾してのび、端部は丸い。受部は横方向にのびる。底部は浅 めで平らに近い。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面淡灰色 外面淡暗灰色
同	上	6 (床 面)		10.8 cm 13.2 cm	口縁部は鈍く屈曲してのび端部に至る。 端部は丸い。受部は横方向に伸びてい る。	底部内面 多方向ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗青灰色 外面黄青灰色
同	上	7 (第3~4層)	口径器高受部径	9.6 cm 3.6 cm 12.6 cm	たちあがりは内傾して伸びた後、やや 外方へ屈曲して端部に至る。底部は浅 めで平らに近い。	底部内面 ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面青灰色
同	上	8 (第3~4層)	器高 受部径	10.4 cm 4.0 cm 13.4 cm	立ちあがりは内傾して伸びたのち,やや外方へ屈曲している。受部は横方向に伸びている。受部に重ね焼き痕がある。	底部内面 ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗灰色 外面黒灰色
須坏	恵蓋	9 (第3~4層)	口径器高	11.8 cm 4.4 cm	口縁部と体部の外面の境目に沈線を巡らす。端部は丸い。	磨滅の為不明	胎土 焼成 色調	密 やや不良 内面,外面とも淡灰 色
同	上	10 (第3層)	口径器高	12. 2 cm 4. 6 cm	口縁部は外反ぎみにのびて端部に至る。 天井部はやや高めで平らに近い。口縁 部と天井部の境にやや鈍い稜をもつ。	天井部内面 多方向ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土焼成	やや密 3 mmまでの白色砂粒 を含む 良好 内面,外面とも灰色
同	上	11 (第3~4層)	口径器高	13.3 cm 4.4 cm	口縁部は外下方へ下り端部に至る。端 部は丸い。天井部は平らである。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面青紫灰色 外面青灰色
同	上	12	口径	13.4 cm	天井部は低めで平らに近い。 天井部と 口縁部の境に鈍い稜をもつ。	天井部内面 ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面,外面とも暗灰 色
須高	恵坏	13 (第3~4層)		13.8 cm 10.1 cm	坏部はやや深めで、口縁部は斜め上方にのび端部は丸い。 脚部はハの字状に 開き端部は丸い。	風化の為不明	胎土 焼成 色調	密 不良 内面,外面とも淡灰 色
同	上	14 (第3~4層)	脚径	8.4 cm	脚部のみ残存。細身の脚部である。三 角形の透しが、三方向に穿たれている。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面黒色 外面黒灰色
	惠	15	口径	10. 2 cm	口縁部は頸部から外反した後、上方へ 屈曲して端部に至る。頸部に波状文あ り。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面,外面とも灰色
須坏	恵身	B8-1 (床面)	口径器高	11.4 ст 3.5 ст	たちあがりは内傾してのび端部は丸い。 受部は短く外上方に向う。	底部内面 静止ナデ "外面中央 静止ナデ ""周囲 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.5 mmの白色砂 粒を含む 良好 内面灰色 外面緑灰色
П	上	2	口径器高	10.2 cm 4.2 cm	たちあがりは内傾してのび端部はやや 鋭い。受部は外上方にのびる。底部は 平に近い。	底部内面 静止ナデ 〃 外面中央 ヘラ切り 〃 〃 周囲 回転ヘラ削り ヘラ切り痕あり	胎土焼成調	やや粗 1 mmまでの白色砂粒 を多量に含む や不良 内面 尿 皮 外面緑灰色
同	上	3		11.0 cm 3.75 cm	たちあがりは内傾してのびる。受部は やや内弯して横方向にのびる。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面灰色 外面青灰色

租	類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須坏		B 8 - 4	口径 10.4 cm 器高 3.9 cm	たちあがりは内傾してのび、端部は丸 い。受部は横方向にのびる。底部は浅 めで平らに近い。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面青灰色
同	上	5	口径 10,9 cm 器高 4.1 cm	たちあがりは内傾してのび、端部は小 さな平坦面をもつ。受け部は外上方に のびる。底部は丸みをもつ。	底部内面 静止ナデ "外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 1.5 mmまでの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同	上	6	口径 10.35 cm 器高 4.75 cm	たちあがりは内傾してのび、端部は丸い。受部は外上方へやや内弯気味にのびる。底部はやや丸味をもつ。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.1~0.3 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面暗灰色
同	上	7 (第6層)	口径 10.8 cm 器高 3.55 cm	たちあがりは内傾してのび、受部は外上方へのびる。端部は丸い。底部は中央が凹である。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内外面とも灰色
同	上	8 (第6層)	口径 11.2 cm 器高 4.5 cm	たちあがりは内傾してのび、受部は横 方向へのびる。端部は丸い。底部は丸 味をもつ。	底部外面 回転ヘラ削リ 口縁部外面 回転ナデ その他 不明	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内面暗褐色 外面淡青灰色
同	上	9	口径 10.2 cm 器高 4.3 cm	たちあがりはやや長いもので内傾して のびている。受部は横方向にのびる。 底部は平らに近い。	底部内面 静止ナデ "外面 へラ起し後ナデ 底部と口縁部の境 回転へラ 削り その他 回転ナデ	胎士 密 焼成 不良 色調 内外面とも淡灰色
同	上	10 (第6層)	口径 13.8 cm 器高 3.1 cm	たちあがりは内傾してのび、端部は鋭い。受部は内弯して横方向にのびる。 底部は平でひろく浅い。	不明	胎土 密 焼成 不良 色調 内外面とも灰色
同	上	11	口径 10.8 cm	たちあがりは内傾してのび端部は丸い。 受部は外上方にのびる。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同	Ł	12	口径 10.0 cm	やや垂直気味にのびるたちあがりをも つ。受部は横方向にのびる。	回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色
同	上	13	口径 11.0 cm	たちあがりは内傾してのび、端部は鋭い。受け部は内弯気味に外上方へのびる。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰白色 外面灰色
同	上	14 (第1層)	口径 11.8 cm 器高 3.9 cm	たちあがりは短く、内傾してのびる。 受部は外上方にのびる。底部は丸味を もつ。	受部内面 静止ナデ 〃 外面 不明 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
須坏	恵蓋	15	口径 11.6 cm 器高 4.2 cm	口縁部は内弯して端部に至る。内面に 段を作る。天井部は平らに近い。	天井部内面 静止ナデット ッタ面 ペラ切り後未調整 体部外面 ペラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面灰色
同	上	16	口径 13.0 cm 器高 3.55 cm	口縁部は内弯気味に端部に至る。天井 部と口縁部の境に一条の沈線が廻って いる。天井部は低く平である。ヘラ記 号が有り。	天井部内面 静止ナデ "外面 回転へラ削り (削り残しがある) その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色
同	上	17	口径 11.2 cm 器高 3.7 cm	口縁部は内弯気味に端部に至る。内面 に鈍い沈線が廻っている。天井部はや や丸味をもち、天井部と口縁部の境に 鈍い沈線が有る。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面中央 へう起し後 ナデ 大井部外面周囲 雑な回転へ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗紫灰色 外面青灰色
同	上	18	口径 12.0 cm	口縁部は内弯気味に下って端部に至る。 天井部は平らに近い。口縁部と体部の 境にかすかに稜を残す。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色

相	類	図 版番 号	法	量	形態の特徴	手 法 の 特 徴		備考
須坏	恵蓋	B 8 - 19		12.4 cm 3.75 cm	口縁部は外傾して下り,端部は丸い。 口縁部と体部の境にやや鋭い稜をもつ。	天井部内面 静止ナデ ル 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼胡 色調	密 良好 内面暗灰色 外面青灰色
同	上	20	口径器高	12.8 cm 3.7 cm	口縁部は内弯して下り、端部は丸い。 天井部は低く平らに近い。口縁部と天 井部の境に二条の沈線がめぐり鈍い稜 を作り出している。	天井部内面 静止ナデ切り "外面中央 へう起し?) (へう起し?) (の) 月囲 回転へう削 り(削) 月銭し有り) その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 2 mまでの白色 砂粒を含む 良好 内外面とも暗灰色
同	上	21	口径器高	12.6 cm 4.4 cm	口縁部は内弯して下り端部に至る。天 井部は平らに近い。天井部と口縁部の 境に2条の沈線を廻らし鈍い稜を作り 出す。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 やや不良 内面灰色 外面薄灰色
同	上	22	口径	14.0 cm	口縁部は内弯気味に下り端部に至る。 内面に鈍い沈線が廻る。天井部と口縁 部の境に稜を有す。	回転ナデ	胎土 焼調 色調	密 良好 内外面とも暗灰色
同	上	23	口径	12.2 cm	口録部は内弯して下り端部に至る。口 縁部内面に鈍い段を作る。天井部は高 めで口縁部との境にしっかりした沈線 と浅めの沈線がめぐっている。	天井部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 1.5 mmまでの白 色砂粒を含む 良好 内面青灰色 外面暗青灰色
同	上	24	口径	12.8 cm	口縁部は内弯して下った後さらに内弯 して端部に至る。口縁部内面に鈍い沈 線が廻る。	天井部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや密 1.5 mmまでの白色砂 粒を含む 良好 内外面とも黒色
土坏	師蓋	25	口径	13.4 cm	須恵器の坏蓋をまねして作っている。 口縁部は外傾して下り端部に至る。口 縁部と体部の境に鈍い稜をもつ。	不明	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面とも橙色
須高	恵坏	26	口径器高脚径	14. 9 cm 10. 9 cm 9. 6 cm	口縁部は外反気味に端部に至る。脚部はハの字にひらき中央でやや凸む。裾部で短く横に向い鏡い稜を作り屈曲し端部に至る。台形の二段の透しが二方向に有る。	坏底部内面 静止ナデ 〃 外面 回転ヘラ削り	胎土 焼成 色調	密 良好 内面青灰色 外面暗青灰色
同	上	27	脚径	10.4 cm	脚部はハの字にひらき裾部でやや外上 方にのびたのち稜を有し屈曲し垂直に 下る。二方向に三角形の透しが穿れて いる。	环底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや粗 0.6 mmまでの白色砂 粒を含む 良好 所面青灰色 外面青灰色
同	上	28	口径.	13.5 cm	口縁部は外傾してのび端部はやや鋭い。 底部との境に沈線により稜が形成される。	环底部内面・静止ナデ 〃 外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土焼成色調	密 良好 内外面とも暗灰色
同	上	29	脚径	9.8 cm	脚部はやや低くハの字に下ったのち裾部で稜をなして下り端部に至る。 7 状工具による切込みが, $1/3$ の高さにある。	不明	胎土 焼成 色調	密 1 mmまでの白色 砂粒を含む 不良 内外面とも黄色
同	上	30	口径	10.8 cm	口縁部はほぼ直上へ向い端部はまるい。 底部と口縁部と口縁を有するい。 部はハの字にひらをは、一般部でゆるやか にひらいたのち稜をつく、内へ傾し端 のできる。二方向に三角形の透しがある。	坏底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼調 色調	密 良好 内外面とも暗灰色
須		31			肩部に最大径がある。胴部との境の高さに円孔が穿れている。底部は平である。	体部下半外面 回転へラ削リ 〃 上半 〃 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 2 mmまでの白色 砂粒を少量含む 良好 暗灰色
須提		32			頸部から屈曲して肩部に至る。肩部は ゆるやかに内弯して下り, 把手を有す。	肩部内面 円孔叩き後スリ消し 把手 静止ナデ 頸部外面 回転ナデ , 内面 静止ナデ その他 不明	胎土 焼成 色調	密 1 mmまでの白色 砂粒を含む 良好 内面灰色 外面緑灰色
土 發	師	33	口径	20.0 cm	口縁部は外反して端部に至る。	横ナデ	胎土 焼成 色調	やや粗 0.5~2 mmの白色砂 粒を含む 良内面赤褐色 外面黒褐色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 黴	備考
土師	B8-34 (第6層)	口径 8.0 cm	頸部より口縁部に向い外反し,端部に 至る。	不明	胎土 密 0.2~0.5 mmの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面黄褐色 外面薄茶色
同上	35	口径 18.0 cm	頸部は大きく外反し,口縁端部に至る。	体部内面 ヘラ削り その他 横ナデ	胎土 密 0.3~2 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも暗黄色
同上	36	口径 21.4 cm	垂直にのびる頸部から外反してのびる □縁部である。	頸部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内面黄橙色 外面黄橙色
同上	37 (床 面)	口径 25.0 cm	口縁部は外反して端部に至る。	口縁部外面 横ナデ その他 不明	
同上	38	口径 22.8 cm	頸部から外反してのびる短い口縁部を もつ。	不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも黄橙色
同上	39 (床 面)	口径 17.0 cm	口縁部は外反して端部に至る。	口縁部外面 横ナデ 〃 内面 不明	
同上	40 (第6層)	口径 18.3 cm	頸部はやや外反気味に外傾してのびた 後口縁端部に至る。端部はやや鋭い。	不明	胎土 密 0.3~0.7 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも赤黄色
土師	41	口径 30.0 cm	頸部より大きく外反して口縁端部に至る。	不明	胎土 やや粗 0.3~1.5 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも淡黄色
同上	42 (第 5 層)	口径 15.0 cm	口縁部は頸部から外反してのびた後さらに外反して端部に至る。	ロ縁部内面 ヨコ方向のハケ目 〃 外面 横ナデ 体部内面 ヘラ削リ 〃 外面 タテ方向のハケ目	胎土 密 燒成 良好 色調 内面淡黄橙色 外面黑色
須恵	43 (第6層)	底径 9.6 cm	底部より内弯して外傾してのびている。 沈線が一条廻っており,円孔が底部に 4方向に穿れている。	底部外面 ヘラ削り その他 不明	胎土 密 0.2~1.5 mmの 白色砂粒を含む 焼成 不良 色調 内外面とも灰白色
同上	44	底径 10.8 cm	底部より外傾してのびる。底部に円孔 が4穴穿れている。	内面 円弧叩き後ナデ 外面 格子叩き後カキ目	
同上	45 (床 面)	底径 10.8 cm	底部よりやや内弯気味に外傾し,一対 の把手を有す。把手下部に二条の沈線、 中ほどと上に,一条づつ沈線が廻って いる。底部に4孔あり。	体部内面 円弧タタキ 〃 外面 格子状タタキ 底部内面 静止ナデ 把手 ヘラ削リ,指ナデ	胎土 やや粗 0.7 mmの白色砂粒を 含む やや不良 色調 外面灰色
土製支脚	46 (床 面)		三又突起。底部と支柱部の境はくびれ、 底部内面はドーム状に凹む。	突起部)へラ削リ 支柱部) 底部内外面 指ナデ	胎土 粗 1~2.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 赤黄褐色
須 恵 高台付坏	試 1 (第2層)	高台径 9.5 cm	底部は平で外傾して下る高台を持つ。 高台はやや外反気味に下り、1/3で 屈曲して内傾して端部に至る。	坏底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや密 1 mmの砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色 外面灰青色
須 恵 坏 身	2 (第2層)	口径 8.7 cm	たちあがりは内傾し、端部に向い薄くなり、端部は鋭い。受部は外上方にのび、端部は丸い。	底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 1 mmの砂粒を含 む 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面暗青灰色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
土師	試 3 (第2層)	口径 21.0 cm	頸部から大きく外反して口縁部に至る。	体部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも褐色
須 恵 坏 身	4 (第2層)	口径 12.3 cm	たちあがりは内傾してのび端部は丸い。 受部は外上方へのび端部に至る。体部 よりやや外反して受部に至る。	回転ナデ	胎土 密 1 mmの砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色 外面青灰色
須 恵高台付物	5 (第2層)	高台径 7.7 cm	底部は平で、外傾して下る高台を有す。 端部はまるい。	底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
同上	6 (第2層)		底部は平で、脚は内傾したのち、ハの字にひらく。二方向に透しが穿れている。	回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面灰黒色
同上	7 (第2層)	口径 15.6 cm	口縁部は内弯して端部に至る。端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰青色
同上	8 (第2層)	口径 7.9 cm	口縁部は垂直に伸び、端部は鋭い。	坏底部外面 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 1 mmの砂粒を含 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
同上	9 (第2層)	口径 12.6 cm 器高 3.7 cm	たちあがりはやや外反気味に短く伸び る。受部は外上方にのびる。	底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 1 mmの砂粒を含 む 焼成 良好 色調 内面黄灰色
同上	10 (第2層)	口径 10.2 cm	たちあがりは内傾してのび,受部は外 上方にのび,端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密 1 mmの砂粒を含 む 焼成 良好 色調 内面灰青色 外面暗灰青色
同上	11 (第3層)	口径 10.5 cm 器高 3.5 cm	たちあがりは短く内傾し,底部はほぼ 平で,体部は外上方へのび受部端部に 至る。 ヘラ記号あり。	底部外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
須 恵 茶 蓋	12	口径 14.9 cm 器高 2.6 cm	天井部は平に近くゆるやかに内弯して ひらき,やや外反したのち端部に至る。 端部はまるい。天井部に環状つまみを 有す。	天井部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
須 恵 坏 身	13	口径 17.0 cm 器高 5.0 cm	変形している。内弯して外上方へ伸び,端部付近でやや外反して端部に至る。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
須 恵	14	脚径 8.4 cm	坏底部は丸味を持つ。脚部はハの字に ひらき、端部はやや丸い。	坏底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 やや良 色調 内面褐色 外面暗褐色
須 恵 高台付坏	15	口径 15.8 cm 器高 4.3 cm 脚径 7.4 cm	ゆるやかに内弯しつつ外上方へのび口 緑端部に至る。端部はまるい。底部は 平に近く外傾する高台を有す。	底部外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 1 mmまでの白色 砂粒を多量に含む 焼成 良好 色調 内面白灰色 外面暗灰色
須 恵 磣	16 (第3層)		最大径は肩部にある。円孔の有無は不明。底部は中央がやや凹む。	底部外面 ヘラ切り 体部外面下部 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 粗 1~2 mmの白色 砂粒を多量に含む む 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
須 恵 坏	17	口径 17.2 cm	底部は丸味をもつ。口縁部は内弯して のび端部付近でやや外反する。端部は 丸い。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも白灰色

種	類	図 版番 号	法	量	形	態	の特	徽	手	法の	特徴		備	考
須高	恵坏	試 18 (第2層)	脚径	11.2 cm	脚部は下方で 内が下部に 内が下部に しい がいの上に 線がみられ	に短に 下く至のの の の の の の の の の の の の の	たのちらいたのちらいとうというというというというというというという。	、の字状にで っき屈曲して 豚に切りのほう っ。三かなが	・		ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	も暗灰色
須 高台		19 (第3層)	口径器高	15. 2 cm 5. 5 cm	底部は平には丸い。口は丸い。口は やや外反し	近く, 須 縁部は1 て端部1	外傾して 内弯して に至る。	下る。端部 のびた後, 端部は丸い	孫部内面 ル外面 ・。その他	静止糸	※切り後ナデ	胎土 焼成 色調	を含 良好	までの砂粒 む も黄灰色
須		20 (第3層)	口径	20.4 cm	大きく外反	する口紅	縁部をも	つ。	回転ナデ	•		胎土 焼成 色調	砂粒 良好	· 2 皿の白色 を含む も黒灰色
須高	恵坏	21 (第4層)			脚はハの字 に二条の鈍				坏底部内 その他			胎土焼成色調		の白色砂粒 量含む 色 色
	恵身	22 (第4層)	口径	11.0 cm	たちあがり! 味にのび, ! へ短くのび	岩部 はぇ	や外反し 丸い。受	て, 内傾気 部は外上方	底部外面その他			胎 焼 色 調	密 良好 内外面と	も灰色
須高	恵坏	23 (第4層)			脚部はハの雪状の透しが多	字状にで 字れてい	ひらき, いる。	二方向に紡	! 坏底部内 その他			胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	も白灰色
須		24 (第4層)	口径	10.0 cm	内弯し, や・ 縁部で, 最っ に一条の沈紅	と径あげ	こりに二	条とやや下	回転ナデ			胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	も灰色
須藤		25 (第4層)			底部は中央な 底部の中央付 れている。	がやや[] 寸近にす	 りみ最大 あり,円	径は頸部と 孔が一つ穿	底部外面その他			胎土 焼調 色調	密 良好 内外面と	も暗灰色
須 高台		26 (第3層)	口径器高	15.3 cm 5.1 cm	口縁部は内置底部は平に対す。端部は大	写しての エく外作 Lい。	Dび端部 頂して下	はまるい。 る高台を有	底部内面 ル 外面 その他	回転糸	切り	胎土焼成色調	密 良好 内面茶灰 外面淡灰	
須 <u></u>		27 (第 2 ~ 3 層)	口径	14.9 cm	頸部が大きく を有して端部	、外反し 『に至る	,外傾	してのび稜	体部内面 頸部と体 口縁部	部の境	ヘラ削り	胎土 焼成 色調		<u>…</u> までの白 粒を含む も灰色
須高	坏	28 (第 2 ~ 3 層)			脚部はハの気と思われる。	≥状に↑	ドる。二	方向に台形	坏底部内 その他		ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面青灰 外面灰青	
同	1	29 (第2~3層)			坏底部は丸み にひらいて何			はハの字状	坏底部内 その他		ナデ	胎土 焼成 色調	密 1 m む 良好 内外面と	の砂粒を含む
須坏	蓋	30 (第 2 ~ 3 層)	口径	16.6 cm	口縁部は外でかえりは短く端部は丸い。	・ややタ	りらいて ト反気味	端部に至る に内傾する	。 天井部内 。 ッ 外 その他	面 回転	ヘラ削リ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	も青灰色
須 坩		31 (第3層)			底部はややま 下部に有す。		まち,最	大径はやや	底部外面その他		り後ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面と	も灰色
須坏	_	32	口径器高	11.0 cm 3.9 cm	たちあがりにい。受部は代る。底部は平	は内傾し つや外反 こに近い	,てのび えして外 `。	,基部は厚 上方へのび	底部内面 〃 外面 その他		ラ削リ		密 良好 内外面と	も暗灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 有 蓋 小型壷	試 33	口径 3.7 cm 器高 6.2 cm	胴部はだ円形に張り、「く」の字形に屈曲して立ち上がる。 立ち上がりがやや 長めである。	底部内面 乱ナデ,削リ 〃 外面 回転へラ削リ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも暗灰色
須 恵 坏 身	1	口径 13.4 cm 器高 3.65 cm	口縁部は内弯し、外反して端部に至る。 端部は丸い。底部中央部が少しくぼん でいる。	底部内面 静止ナデ 〃 外面 不明 その他 横ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも淡灰 色
同上	2 (第3層)	口径 8.6 cm 器高 2.7 cm	口縁部は内弯し,外傾して端部に至る。	底部外面 回転糸切り その他 不明	胎土 密 焼成 不良 色調 内面,外面とも黄灰 色
同上	3 (第3層)	口径 7.4 cm 器高 2.5 cm	口縁部は外反した後内弯する。底部は 浅くやや丸い。	底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 3 mmまでの白色砂粒 を含む 焼成 良好 内面灰色 外面暗黄灰色
同上	4 (第3~4層)	口径 10.8 cm 器高 4.5 cm 受部径14.2 cm	立ちあがりは内傾してのびる。受部は 外上方に伸びる。底部は若干深めで丸 い。	底部内面 ナデ // 外面 ヘラ切り後若干ナ デている 底部外面周辺 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面黄灰色 外面灰色
同上	5 (第3層)	口径 9.9 cm 器高 4.5 cm	底部内外面共に平ら。胴部は内弯して 頸部に至り,頸部より外上方へ開いて 口縁端部に至る。端部は丸い。	底部外面 静止糸切り その他 回転ナデ	胎土 粗 0.3~0.7 mmの 白色砂粒を多く 含む 焼成 良好 ク面緑灰色 外面灰色~青灰色
須 恵 茶 蓋	6 (第 3 ~ 4 層)	口径 13.0 cm 器高 4.8 cm	天井部がやや高めの蓋である。口縁部と天井部の境に鈍い沈線による稜が巡っている。	天井部内面 ナデ	胎土 密 焼成 やや不良ぎみ 色調 内面淡灰色 外面淡灰色
須 恵 灯明皿	7 (第7層)	口径 12.5 cm 器高 4.65 cm 高台径 7.6 cm	つまみは手でひねって貼り付けてある。 高台は貼り付け。	底部内面 はく落不明 その他 回転ナデ	胎土 密 0.1~2 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面緑灰色 外面青灰色
須 恵 高台付坏	8 (表 土)	口径 13.2 cm 器高 6.7 cm	口縁部は真直ぐのび,底部は平らに近い。高台は、蓋坏の口縁部をはりつけたものと思われる。	底部内面 乱ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面黒灰色
須 恵	9 (第4層)	口径 20.0 cm 器高 8.0 cm	坏部と底部は平らで、□縁部は内弯り で外上方へ広がらり、坏解例 2 あたり からほぼまっすぐに外傾して端いに至 る。端部は丸い。脚部は外反気は床に広 がって下った後、屈曲して外部 直方向に下り端部に至る。端部は丸い。	マキアゲ, ハリッケ 坏部底部内面 静止ナデ その他 横ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色~赤茶 色 板面暗青灰色~暗赤 灰色
須 恵	10 (第2層)	口径 6.0 cm 器高 8.4 cm	底部外面はやや丸く,大きく外弯しながら頸部に至る。頸部から外上方に伸び端部に至る。端部はやや鋭い。	頸部以下内面 ナデ 底部外面 不明 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも青灰 色
須恵坩	11 (第2層)	底径 4.3 cm	底部外面は平坦で大きく 内弯しながら 頸部に至る。	底部外面 不明 その他 回転による横ナデ	胎土 密 1 mmの砂粒を含む が 良好 色調 内面灰色 外面灰緑色
同上	12 (第 4 層)	口径 5.7 cm 器高 8.2 cm	底部はやや丸みを持ち、体部は内弯し口縁部に至る。口縁部は、はば垂直に伸びて端部に至る。端部は丸い。	底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも青灰 色
同上	13 (第 3 層)	口径 8.2 cm 器高 8.5 cm	口縁部は短く外反し開く。端部は内傾する平面を呈す。肩部は、基部より大きく張り出して体部へと下る。	底部外面 ヘラ切り 体部外面(下半) ヘラ削り その他 不明	色調 自然釉が付着の為不明 胎土 密 焼成 良好
同上	14 (第4層)	口径 4.0 cm 器高 6.2 cm	口縁部はまっすぐ上方へのび、端部は 平坦に近い。最大径は胴部中央にあり, 底部は平らに近い。	底部内面 不明 その他 回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 坩	15	底部径 3.6 cm 胴部最大径 6.2 cm	底部外面は平坦で大きく内弯しながら 頸部に至る。底部内面は丸い。	底部内面 // 外面 回転ヘラ切り後静 止ナデ 底部周辺 回転ヘラ削り その他 回転トラ削り	胎土 密 0.1~0.4 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰白色 外面灰色
同上	16 (第3層)	口径 6.0 cm . 器高 3.3 cm	胴部はやや張り,頸部から口縁部は短 く外反する。	底部外面 回転ヘラ切り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも灰色
同上	17 (第3層)	口径 5.0 cm 器高 6.2 cm	底部外面は丸底で,内弯しながら頸部 に至る。頸部より真直に外反して口縁 部に至る。端部は丸い。	口縁部内面 回転による横ナ 口縁部外面 横ナデ 底部外面とその周辺 へラ削リ 底部内面 回転ナデ	胎土 密 1 mmの砂粒を含 む 焼成 良好 色調 内面青灰色 外面灰色~黄灰色
同上	18 (第3層)	口径 7.0 cm 器高 5.55 cm	底部外面は平底で内弯して頸部に至る。 頸部には回転ナデの痕跡2条の沈線 状に残る。頸部より外鎖して立ち上が り口縁端部に至る。端部は丸い。内面 に巻上げ痕を残し凹凸をなす。底部内 面は非常に器厚がうすい。	底部外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 粗 0.3~1.0 mmの 白色砂粒を含む 性成 ややス 色調 内面灰白色 外面灰色
同上	19 (第3層)		底部はやや平らで、大きく内弯し内傾 しながら頸部に至る。	底部外面 不明 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 不良 色調 内面,外面とも黄灰 色
土師たる壷	20 (第 3 層)	口径 7.6 cm 器高 9.0 cm	口縁部は外反する短いものである。胴 部は球形を呈し中央部に最大径がある。 頸部付近に円孔の孔を2ケ所穿ってい る。	口縁部外面 ヨコナデ その他 不明	胎士 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも暗褐 色
須 恵 短頸壷	21 (第3層)	口径 14.2 cm 器高 8.0 cm	口頸部は短かく内傾した後,外反して 外上方に伸び、端部は微妙に下降して いる。肩部は器高全体の少し上位に位 置している。底部は丸底を呈する。		胎土 やや密 焼成 良好 色調 内面淡黄灰色 外面淡青灰色
同上	22 (第7層)	口径 5.1 cm 器高 6.6 cm	口頸部は内弯し外傾しながら伸び,端 部は丸い。肩部は外下方に張り出し, 体部最大径が体部上位に位置する。自 然釉附着。	底部外面から肩部外面まで 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも暗青: 灰色
土 師	23 (第2層)		口縁部は内弯して端部に至る。底部はやや尖りぎみで,最大径は胴部上半にある。	底部内面 指ナデ その他 指ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも明褐 色
同上	24	,	口縁部はやや垂直に伸び端部に至る。端部は丸い。	内面 指ナデ 外面 ナデ	胎土 1~2 mmの白色砂粒 を多量に含む 不良 色調 内面黄褐色 外面淡褐色
同上	25		口縁部は内弯した後, 垂直に伸び端部 に至る。端部は丸い。	内面 指ナデ 外面 ナデ指圧	胎土 1 mmの砂粒を多量に 含む 焼成 やや良好 色調 内面,外面とも褐色
須 恵 丸底壷	26 (第3層)	胴部最大径 24.6 cm 頸部径11.2 cm	底部も胴部も丸く、口縁部は外反して 端部に至ると思われる。	体部・底部内面 口弧タタキ 回転ナデ体部外面(上部) 平行叩き後ナデ " (中央部) 平行叩き後 医部外面 平行叩き でいまナデ	胎土 密 0.2~2.0 mmの 白色砂粒を少量 含む 焼成 良好 内面暗灰色~黒褐色 外面灰色
須 恵 鵋	27 (表 上)	口径(口頸径) 7.5 cm 器高 10.8 cm	口縁部は外反し、端部付近で鋭く稜を 成し端部に至る。端部はやや丸い。体 部は内弯し底部に至る。底部は平面に 近い。自然軸付着。	底部外面から肩部まで 回転へう削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色 外面青灰色
須恵	28 (第 3 層)	口径 61.0cm	残存部は大きく外反して口縁部に至るが口縁部と頸部の境に一条の稜を持つ。 残存部中央には4条の沈線、その下には3条の沈線、表の下には3条の沈線、更に下方には2条の沈線を変に方方には2条の沈線を施す。沈線間にはそれぞれ櫛描波状文を施すが最上段の波状文は上下2段に渡って施す。	回転ナデ	胎土 密 0.2~0.3 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色 外面暗灰色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須 恵 甕	29	口径 15.1 cm 器高 44.5 cm	口縁はゆがみがひどい。 焼く時に須恵器を台として焼いたとみ えて底に付着した須恵器片がくっつい ている。底部に自然釉付着。	口縁部内面 その他内面 日縁部外面 日縁部外面 体部外面 底部外面 に部外面 に部外面 日転ナデ たたき具によるたた き痕あり 面転によるかき目痕 あり	胎土 やや密 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色 外面茶褐色
須 恵 ジョッキ型	30	口径 11.8 cm 器高 9.1 cm	体部はゆるやかに外反してのびる。底部は平坦で外方に張り出し、端部は平坦な面をもつ。	底部外面 静止ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも茶灰。 色
須 恵	31	底径 10.7 cm	底部に4次をそれぞれ対称に丸く穿つ。 体部上方に一対の把手を付す。	体部内面 円弧タタキ後ナデ調整 底部端部内面 ヘラ削り 体部外面 (上部)カキ目(把手付近)ナデ (下部)タタキ後カキ目調整	
同上	32	口径 30.8 cm 器高 29.5 cm 底径 11.9 cm	底部4穴をそれぞれ対称に丸く穿つ。 把手は挿入式と思われる。 口縁部に段を有し、端部は平坦。	口縁部内・外面 回転ナデ体部内面 (上部・下部)円弧 叩き後回転ナデ(把手が近)弾止ナデ(体部が)面 (エアクタキ後カキ目(下部)平行タタキ	胎土 密 0.2~2 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも灰色
同上	33	口径 32.0 cm	口縁部は大きく外反し,段を有す。残 存部には1対の把手を付し,把手中央 に1条下方に1条の沈線を施す。	口縁内外面 回転ナデ 体部外面 格子状タタキ ヶ 内面 同心円タタキ後静 止ナデ 把手 指ナデ	
同上	34	口径 25.0 cm	口縁部は外反し,段を有する。底部に は2穴以上を丸く穿つ。把手は体部上 方に付す。挿入式。	口縁部 回転へう削り 体部内面 へう削り 外面 タタキ後磨き 把手 ヘラ磨き	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも白灰 色
同 上 (把 手)	35		把手は挿入式。一部は磨滅するがヘラ 状工具で面取りし、端部を切り取って ある。		
土師土製支脚	36	底径 11.3 cm 器高 17.4 cm	三又突起を有す。底部はドーム状に凹 む。		胎土 不良 1.5 mmの砂粒を含む 焼成 良好 色調 外面赤褐色
同上	37	器高 18.4 cm	三又突起を有すが一方の突起は短い。 底部はドーム状に凹む。		胎土 粗 2 mmの砂粒を含む む が 焼成 不良 色調 外面赤褐色〜褐色
同 上	38	器高 14.0 cm	小型のもの二又突起を有す。支柱部中 央よりやや上部に一孔を穿つが、貫通 していない。底部はドーム状に凹む。	外面 ハケ目で調整	胎土 粗 砂粒を含む 焼成 不良 色調 外面褐色
同上	39	器高 8.0 cm	ミニチュアの土製支脚であるが、スス が付着しているので使用していたもの と思われる。底部は平坦。		胎土 密 焼成 良好 色調 外面黄橙色
円面硯	40	口径 10.6 cm 高台径 0.7 cm	高台及び観部の突帯はハリッケ。底部 内面に外方に伸びる突帯をもつ。体部 は内弯気味にのびるものである。	底部外面 回転糸切痕 その他 回転ナデ	胎土 やや粗 焼成 やや不良 色調 内面,外面とも灰色
須 恵	41	口径 24.4 cm 器高 21.65 cm	口縁部は段を成し端部に至る。端部は 丸い。把手は角状に上部へ延びる。底 部に一文字の桟を有し、桟と交差する 方向で二孔を穿つ。	ロ縁部外面 平行タタキ後カ キ目 内面 同心円状のタタキ後へ ラ削り 口縁部付近内面 回転ナデ	胎土 や料 0.1~0.3,mmの白色 砂粒を含む 焼成 内面 黄褐色 外面淡緑色

番号	3	器 種	;	 材	質	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	出土地点	備	KMZA 考
1	鉄	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	鈔		器	4. 2	0.5		R − 6 ⊠	VHI	
2	同	上			上	6. 1	0. 5	0. 7	R-5~R-6区間		
3	同				上	3. 8	0. 6	0. 4			
4	同				上	-	0. 4	0. 0	R − 6 ⊠ Q − 6 ⊠		
5	同		[i		<u></u> 上	6. 1	0. 45	0. 4			
6	刀	—— <u>—</u> 子			_ <u>-</u> 上	5. 4			P - 4 🗵		
7	同				_ <u></u>	11. 0	0. 9	0. 6	不明		
8	同同	上	同		上	2. 1	0. 8	0. 45	C - 4 🗵		
9	同	 上			上	6. 4	0. 5	0. 2	R-5~R-6区間		
10	同	 上	[a		_ <u>-</u> 上	12. 2	1. 0	0. 4	Q - 6 🗵		
11	同		同		上	5. 9	1. 8	0. 6	同上		
12	同	<u></u> 上	[6]		<u>上</u> 上		1. 0	0. 4	同上		
13	同		[ii]			10. 4	0. 9	0. 45	B − 4 ⊠		
14	同				Ŀ	3. 9	0. 9	0. 4	R − 6 ⊠		
15	同同	<u> </u>	同		上	11. 9	1. 4	0. 5	Q - 6 🗵		
			同		上	14. 0	1. 3	0. 4	P − 3 ⊠		
16	同	<u>_</u>	同		<u> </u>	6. 5	0. 9	0. 3	Q - 6 🗵		
17	同	上	同		<u> </u>	3. 1	0. 9	0. 3	R-5~R-6区間		
18	同	上	同		上	3. 0	0. 8	0. 15	R − 6 ⊠		
19	同	上	同		<u></u>	3. 0	1. 0	0. 2	Q - 6 🗵		
20	同	上	同		上	3. 4	1. 6	0. 2	P − 3 ⊠		
21	鉄	鏃	同		上	2. 6	0. 4	0. 4	同上		
22	不	明	同		上.	3. 1	1. 0	0. 8	R − 6 ⊠		
23	不	明	同		上	5. 9	4. 1	0. 5	P − 7 ⊠		
24	同	<u>_</u>	同		上	6. 3	1. 3	0. 2	Q − 6 ⊠		
25	石.	鏃		ヌカィ		2. 3	1. 8	0. 4	P − 3 ⊠		
26	未	製品			石	4. 2	4. 2	1. 2	不 明		
27	石	鏃	不		明	3. 1	2. 7	0. 5	A − 4 ⊠		
28	同	上		武	岩	1. 4	1. 1	0. 3	A − 1 ⊠		
29	同	上	黒	耀	石	2. 0	1. 3	0. 2	D − 6 ⊠		
30	同	<u>_</u>	同		上	1. 3	0. 7	0. 25	不 明		
31	石	斧	玄	武	岩	11. 9	4. 2	3. 2	P − 4 ⊠		
32	砥	石	不		明	5. 5	1. 8	1. 6	Q − 6 ⊠		
33	同	上	同		上	13. 0	6. 2	2. 2	R − 6 🗵		
34	同	上	不		明	5. 2	4. 45	3. 5	P − 5 ⊠		
35	同	上	同		上	14. 4	5. 1	4. 3	Q − 6 ⊠	直径1.5	i mm Ø Fl
36	勾	玉	同		上	2. 2	0. 5	0. 4	P − 4 ⊠	直径1.5 孔周囲に 削っては	t丁寧に 5る。
37	同	上	め	の	う	3. 1	1. 1	0. 8	A − 2 🗵	色調深。	
38	う	す玉				最大径 0.55		0. 2	同上		
39	同	上	-	_		最大径 0.55	_	0. 15	同上	外面はも	シメッキー
40	鍍	金 環		_		_	2. 5	0. 7	A − 3 🗵	外面は金利離するには残れ	が拘面
41	同	上					2. 2	0. 5	試掘2区	メッキが? っている	

紡 錘 車,土 玉

番号	種類	上部径	下部径	器高	孔径	出土	地	番号	種 類	上部径	下部径	器高	孔 径	出土地
1	須 恵 質 紡 錘 車	2. 4	4. 4	3. 0	0.9 ~ 0.7	Q - 6 ⊠,	第2層	15	土 師 質 紡 錘 車		4. 4	2. 0	0. 95	R − 5 ⊠
2	"	3. 5	5. 0	2. 8	8. 5	B - 3 ⊠,	第3層	16		2. 4	4. 6	2. 2	0. 8	B-4区,第3層
3	"	2. 8	5. 5	2. 0	0. 95 ~ 0. 75	P - 3 ⊠,	第5層	17		2. 4	5. 0	2. 3	1.1~	P-5区,第3層
4	"	3. 0	5. 6	1. 7	1. 0	同	上	18		3. 5	4. 8	1. 8	0.9 ~ 0.8	同上
5	"	2. 0	4. 5	1. 9	0.8 ~ 0.7	B − 6 ⊠		19	石 製 紡錘車		6.6 (推定)	1. 4		P − 4 ⊠
6	"	2. 4	5. 0	2. 8	0. 7	A − 1 ⊠		20	土 師質 土 玉	2. 5		2. 7	1. 1	R-6区, 第3層
7	"	2. 6	4. 4	2. 4	0. 8	A − 2 ⊠,	第3層	21	須恵質	1. 5	2. 3	3. 0	0. 2	R − 5 ⊠
8	"	3. 2	4. 9	1. 9	0. 7	B-4⊠,	第1層	22	土師質	2. 3	2. 0	2. 9	0. 9	Q-7区,第4層
9	<i>"</i>	3. 3	4. 8	1. 7	0. 6	Q-6⊠.	第 5 層	23	"	2. 3	2. 2	3. 0	1. 2 ~ 1. 0	Q-6区, 第3層
10	"	3. 0	5. 5	2. 1	1. 2	A - 6 ⊠,	第2層	24	"	2. 6		4. 8	0. 8	P-3区, SB-01内
11	土 師 質 紡 錘 車	2. 0	5. 2	2. 4	0.9 ~ 0.8	Q - 6 ⊠,	第4層	25	"	1. 8	1. 8	2. 1	0. 9	P-3区, 第2層
12	"		5. 0	2. 2	1.0 ~ 0.8	R - 6 ⊠,	第2層	26	須恵質 土 錘	1. 6	1. 4	4. 7	1.0 ~ 0.9	R-6区, 表 土
13	"	2. 4	4. 6	2. 2	0.9 ~ 0.8	R − 5 🗵		27	石製品					Q-7区 用途不明
14	"	2. 2	5. 2	2. 9	1.0 ~ 0.9	P − 3 ⊠, S	B-01内							

単位は (cm)

拉斯	図版	注 	御木がり ビ	比能、工计の性傷		備考
種類	図 版番 号	法 量 (cm)	調査グリッド	形態・手法の特徴	/7. SUI	
鍋	K- 1	_	B-2-b 第5~6層	外面 調整不明 内面 横ナデ,下半部斜ハケ目	色調	外面灰黄色 内面灰~灰白色
鍋	2	_	B-2-b 灰褐色粘質土	外面 調整不明 内面 横ナデ 下半部 斜ハケ目 (3 mm)	色調	外面灰黄色 内面灰~灰白色
鍋	3		B-3-a 第2層	口縁付近 横ナデ 内面 横ハケ目 (1 mm)	色調	外面淡黄白色 内面黄白色
鍋	4		B-2-b 第5~6層	口縁~内面 横ナデ 口縁直下外面 指おさえ痕あり	色調焼成	外面淡黄灰色 内面灰色 軟
鍋	5	-	B-2-b 第6層	調整不明,有段式 内面 段以下斜ハケ目 (3.5 mm)	色調	外面灰褐色 内面淡黄色
鍋	6	口径 43.5	B-2-b 第5層	有段式,口縁付近は横ナデ 内面 横方向のハケ目の後,横方向のナデ 外面 タテや斜方向のハケ目 (1.5×2 mm)	色調焼成	灰色
鍋	7	_	B-2-b 第5層	有段式、器厚 7 mm 内面段以下 横ハケ目(2 mm) 外面 ″ タテハケ目(1.5 mm)	色調	灰色
鍋	8	_	B-2-b 第5層	有段式,厚み5ミリのうす手のもの	色調焼成	淡黄白色 やや軟質
鍋	9	器厚 6.5	B-2-b 第5~6層	口縁付近 横ナデ 外面 斜ハケ目 (1.5 mm) 内面 斜~横ハケ目 (1.5 mm)	色調焼成	表面黒灰~灰色 内部淡灰色 硬
鍋	10	_	B – 1	口縁 横ナデ 口縁直下 指おさえ痕 体部 格子目の叩き (3×3㎜) 内面 横ハケ目	色調	表面黒灰色~暗灰色 内部灰白色
鍋	11	_	B-2-b 第5~6層	口縁 横ナデ 外面 凹凸あり, 指おさえ痕 内面 横ハケ目 (1.5 mm)	色調焼成	灰色硬
鍋	12	_	B-2-b 第5~6層	口縁付近 横ナデ 外面 無調整で凹凸あり 内面 口縁近くを斜ハケ目 (1.5 mm), 以下を 横ハケ目 (1.5 mm) 調整	色調	表面銀色質暗灰色 内部灰色
鉢	13	_	B - 2 - b	口縁部 横ナデ 内面 横ハケ目 (2 mm) 外面 無調整	色調焼成	青灰色 硬
鉢	14		C-1~C-3	口縁 横ナデ 内面 横ハケ目 (2 mm) 後横ナデ 外面 タテハケ目 (3 mm)	色調焼成	外面淡灰色 内面淡青灰色 硬
鍋	15		B-2-b 第4層	口縁部 横ナデ 内面 横方向のハケ目(2 mm) 外面 下方は指頭圧痕	色調	淡黄色
鉢	16	_	C-1~C-3	端部 横ナデ 外面 タテハケ目 (2 mm) 内面 横ハケ目 (2 mm)	色調焼成	青灰色 硬
鍋	17	_	B-2-b 第5~6層	口縁〜外面 横ナデ 内面 横方向のハケ目 (2 mm)	色調焼成	灰色 硬
鍋	18	_	B-2-b 第5~6層	二次焼成 口線付近 横ナデ 内面 斜ハケ目(1.5 mm) 外面 凹凸あり,指おさえ痕	色調焼成	表面暗灰色 内部灰色 硬
鉢	19	口径 31.6	B - 2 - b	口縁 横ナデ 内面 横ハケ目(2 mm) 外面 無調整,指おさえ痕あり	色調焼成	灰色 不良
鉢	20	_	B-1-2 第6層	外面 無調整 内面 横ハケ目(2 mm)調整 口縁外面 横ナデ		
ш	21	口径 30.6 器厚 0.4~0.5	B-2-a 第6層	内面 横方向のハケ目 (2.5 mm) 外面 タテ方向のハケ目	色調	明橙色

種類	図 版番 号	法 量 (cm)	調査ク	ブリッド	形態・手法の特徴		備考
ш	K - 22	Plants	B-2-b	第5~6層	口縁付近 横ナデ 内面 横方面のハケ目 (2 m間隔) 外面 タテ方向のハケ目 (2.5 m間隔)	色調	淡灰色
大 皿	23	口径 33.4	B-2-b	第5層	口縁部直下に浅い沈線が1条走る。 内面 斜方向ヘラナデ 外面 横〜斜ハケ目 (2.5 mm)	色調	表面黑色 内面瓦質滑沢
m	24	_	B-2-b	第5~6層	口縁付近 横ナデ 内面 横ハケ目 (3 mm) 外面 斜ハケ目 (3 mm)	色調焼成	淡黄灰色 軟
Ш	25	口径 26.2	B - 2 - b	第5層	口縁付近 横ナデ 外面 斜ハケ目 (2.5 mm間隔) 内面 斜ナデ	色調	表面暗灰~黒灰色 内部黄灰色
羽釜	26	口径 26.8	B-2-b	第 5 層	口縁端部から約2cm 下方に厚み5~6mm,幅 1.2cmの突帯あり。 口縁~突帯まで 横ナデ 突帯下部 指おさえ痕,内面 横方向のハケ目	色調	表面灰黒色 内部淡黄色
釜又は鍋	27	_	B-2-b	第5~6層	口縁付近〜外面 横ナデ 内面 下半部 横ハケ目(2 mm)	色調	灰白色
羽釜	28	_	B-2-b	第5~6層	内面 横ハケ目 (2 mm) 口縁~突帯まで 横ナデ 突帯以外 横ハケ目	色調	淡黄灰色
釜 又 は 鍋の三足	29	直径 2.6 以上 長さ 8.0 以上	B - 2 - b	第5~6層		色調	表面黒灰色 内部灰色
鍋又は釜	30	_	B-2-b	第6層	三足の接合部,三足の直径 2.6 cm 内面 横方向のハケ目(鎌倉期)	色調	灰~灰黒色
片口	31		B-2-b	灰褐色粘質土	口縁部外面直下~内面 横ナデ 外面 無調整,体部下半部ヘラ削り調整	色調	外面暗灰色 内面灰白色
片口	32	_	B-2-b	第5~6層	内面 横ハケ目(2 mm) 一部横ナデ 外面 調整不明	色調	表面黒灰〜暗灰色 内部 淡黄灰色
片口	33	_	B-2-b	第5~6層	外面 無調整凹凸あり 口縁付近 横ナデ 内面 横ハケ目 (2mm)	色調	表面黒灰色 内部灰色
片口	34		B - 2 - b	第5~6層	二次焼成 外面 斜ナデで凹凸あり 内面 横ハケ目(2mm),口縁付近 横ナデ	色調	表面灰色~暗灰色 内部淡黄白色
小 壷	35	口径 11.0 頸部径 9.8	B - 3 - a	第 5 層	内面〜口縁〜頸部 横ナデ 肩部以下斜方向のハケ目	色調焼成	暗灰色~黒色 軟
小壷	36	口径 11.0	B-2-b	第6層	調整不明 肩部内面付近指おさえ痕あり。	色調焼成	表面黒色~灰色 内部白色~灰色 軟
坩	37	推定口径 5.8 推定器高 4.1 底径 4.0	B-2-b	第5層	底部はヘラ切り	色調焼成	淡灰色 やや軟
甕	38	口径 36.9	B-2		内面 横ナデ 外面 肩部以下 格子目叩き (3×3 mm)	焼成	ち密 灰白色 軟
甕	39		B-2-b	第6層	二次焼成(割口) 肩部以下格子目叩き痕(2.5×2.5mm) 体部内面 ハケ目調整後,斜方向のハケ目調整	色調焼成	外面青黒色 (銀黒色のつやあり) 硬
甕	40	-	B-3-a	第5層	口縁端部 横ナデ 内面 横方向のハケ目 (1.5 mm) 外面 タテ方向のハケ目 (3~4 mm)	色調 焼成	外面暗灰色 内面灰色 硬
甕	41		C-1~C-	- 3	内面 横ハケ目,下部 指おさえ痕 外面 斜めハケ目と格子目叩き (3×2.5 mm)	色調	淡黄色
甕	42	-	B-3-b	第5層	口縁外面 タテハケ目 (2.5 mm)	色調	外面灰黒色 内面 黄褐色
甕	43		B-2-a	第1層	口縁から内面頸部まで横ナデ 肩部 格子目叩き(3×2m)の後,タテハケ目(2mm) 体部内面 横ハケ目 (2mm)の後,細かい横ナデ	色調 焼成	灰色 硬

種類	図 版番 号	法 量 (cm	調査グリッド	形態・手法の特徴		備	考
甕	K - 44	_	B-3-a 第5層	内面~口縁 横ナデ 外面 タテ方向のハケ目(2~2.5 mm)	色調焼成	外面暗灰色 内部明黄褐(やや軟	造
甕	45	_	B-2-b 第5∼6層	口縁付近~内面 横ナデ 口縁直下外面 タテハケ目 (5 mm) 頸部以下は横ナデ	色調焼成	灰白色硬	
甕	46	-	B-3-a 第5層	口縁~顕部 横ナデ 外面 格子目叩き (2×3mm) 内面 横ハケ目調整 (2mm)	色調焼成	灰色硬	
甕	47	-	B-2-b 第5層	外面 タテ方向のハケ目 (3.5 mm) の後, 横ナ デ 内面 ハケ目の後, 横ナデ	色調	灰~淡灰色	
甕	48	_	B-3-a 第5層	口縁付近 横ナデ 内面 下方横ハケ目(1~1.5 mm) 外面 口縁直下斜ハケ目, 頸部以下横ナデ	色調焼成	外面灰褐色 内面灰白色 硬	
甕	49	_	B-2-b 第5~6層	口縁付近 横ナデ 内面 横ハケ目の後、横方向のヘラナデ 外面 タテハケ目の後、横ナデ	色調	表面黒褐色 内部灰色	
甕	50	-	B-2-b 第5層	口縁付近 横ナデ 外面 タテ方向のハケ目 (2 m間隔) 内面 横ハケ目 (1.5 m間隔)	色調焼成	青灰色 硬	
甕	51		B-3-b 第5層	内面~口縁端部 横ナデ 外面 斜方向のハケ目 (2 mm)	色調焼成	青灰色 硬	
甕	52	口径 29.2	B-3-a 第2層	内面 横ナデの後,横ハケ目 外面 格子目叩き (2×2.5 mm)	胎土 色調 焼成	ち密 灰白色 不良	
甕	53	_	B-2-b 第4層	口縁部 横ナデ 内面は横方向のハケ目(2 mm)	色調	淡黄色	
甕	54	口径 37.8	B-2-b	口縁~内面 横ナデ 外面 頸部タテハケ目 (1 mm) の後, 横ナデ 肩部以下格子叩き	色調焼成	外面暗灰色 内面灰黄色 硬	
甕	55	-	B-2-b 第4層	口縁~外面 横ナデ 内面 横方向のハケ目(2 mm)	色調	淡黄色	
甕	56	口径 31.8	B-2-b 灰色粘質土	内面 横ナデの後,下部は横ハケ目 (2.5 mm) 外面 口縁は横ナデ,くびれ部タテハケ目(2.5 mm),肩部以下格子叩き (2.5 × 3 mm)	色調焼成	外面黒灰色 内面灰白色 軟	
甕	57		B-2-b 第5∼6層	口縁〜内面 横ナデ 口縁直下外面 5.5 m間隔の斜方向のハケ目調 整	色調	外面淡黄色 内面暗灰色	
甕	58		B-2-b 第5~6層	外面 口縁端部は横ナデ、口縁直下〜頸部まではタテ方向のハケ目(5 mm間隔)の後うすくナデる。肩部は格子目の叩き痕内面 横ナデ	色調焼成	淡黄灰 色 硬	
甕	59	_	B-2-b 第5層	外面 タテ方向のハケ目 (1.5 × 2 mm) の後, 上部のみョコ方向のハケ目 内面~口縁付近は横ナデ調整	色調焼成	灰色硬	
甕	60	-	B-2-b	外面 ハケ目の後,横ナデ 内面 横ナデ	色調焼成	淡黄色 やや軟	
鍋	61	-	B-2	二次焼成 内面 横ハケ目, 口縁横ナデ 外面 斜ハケ目 (2 mm)	色調焼成	灰白色 硬	-
甕	62	_	B-2	内面 横ハケ目(3 mm),口縁横ナデ 外面 タテ〜斜め方向のカキ目(2 mm)	色調	灰色	
甕	63	-	B-2-b 第5~6層	内面 調整不明 外面 タテハケ目(2 ㎜)	色調	灰黄色	
甕	64	_	B-2-b 第5層	内面 横ナデ 外面 タテ方向のハケ目(5 mm)	色調	外面白色 内面青黒色	
甕	65		C-1~C-3	外面〜内面頸部までは横ナデ調整 頸部内面以下 横ハケ目 (2 mm)	色調焼成	暗青灰色 硬	

種類	図 版番号	法 量 _(cm)	調査グリッド	形態・手法の特徴	備考
甕	K - 66	eman.	B-3-a 第5層	内外面共に横ナデ 外面下方 タテハケ目 (3 mm)	色調 灰色 焼成 硬
甕	67	_	B-2-b 第5~6層	外面 底部付近は格子目の叩き (2×2 mm) 体部 斜方向のハケ目 内面 横ハケ目 (1 mm)	底部のみ残存 色調 表面暗灰色 内部淡灰〜灰色 焼成 やや軟質
甕	68		C-1~C-3	二次焼成を受けている 内面 斜ハケ目 (2 mm) 外面 斜肌 チョー (1.5 mm) 底部 無調整	底部のみ残存 色調 青灰色 焼成 硬
甕 (底部)	69	底径 14.4	B-2-a	底部内面 回転ハケ目 外面 斜ハケ目の後ナデ 体部内面 斜ハケ目の後横ハケ目(2 mm) 外面 斜ハケ目(3 mm)の後ナデ	色調 表面灰白色~淡黄灰色 内部淡灰色
鍋(底部)	70	底径 8.0	B-2-b 第5層	底部 4.5 mm, 体部 6 mmの厚み 底内面 回転ナデ 底外面 無調整	色調 灰色 焼成 硬
甕	71	底径 14.2	B-3-a 第5層	底部外面 タテハケ目 (2 mm) の後, 指おさえ と荒いケズリ 内面 横ハケ目 (2 mm)	色調 外面灰黒色 内面灰色
甕	72		C-1~C-3	外面 斜め方向の格子目叩き (2×2 mm) 内面 同心円押当具痕あり。その後ョコハケ目 調整	色調 内外面共灰色 焼成 硬質
甕	73	_	B-2-b 第5層	外面 格子目叩き (2×2.5 m) 内面 同心円押当ての後斜ハケ目 (2 m) 調整	体部のみ残存 色調 表面灰〜暗灰色 内部灰白色 焼成 やや軟質
甕	74	_	B-2-b 第5層	外面 格子目叩き 内面 同心円押当ての後斜ハケ目(3 mm)調整	体部のみ残存 色調 表面灰〜暗灰色 内部灰白色 焼成 やや軟質
甕	75	_	B-2-a	外面 格子目の叩き (2 × 2.5 mm) 内面 同心円の押当具痕の後,斜方向のハケ目	色調 表面黒灰色 内部灰白~灰色
不明	76	_	B-3-a 第5層	外面 格子目の叩き(2×3mm) 内面 押し当具痕の後,横方向のハケ目 (3.5mm)	色調 灰色
甕	77	_	B-2-b 第5~6層	外面 格子目 (2×3 mm) 内面 同心円押当ての後ハケ目 (2 mm)調整	体部のみ残存 色調 黄灰色 焼成 やや軟質
甕	78		B-2-b 第5~6層	二次焼成 頸部 横ナデ 肩部 格子目の叩き(3.5×3mm) 内面 横方面のヘラナデで滑沢がある。	色調 表面灰~黒灰色 内部灰白色 焼成 硬
甕	79		B-2-a 第6層	二次焼成 外面 4×4∼4×5㎜の格子目叩きの後, 部 分的にタテハケ目 (1㎜) 内面 ①斜ハケ目②横ハケ目③斜ナデ④斜ハケ目	色調 外面暗灰色~灰色 内面淡黄灰色 焼成 硬
甕	80		B-2-b 第5~6層	二次焼成 外面 格子目 (3×4 mm) 内面 細かいハケ目 (横~斜)	色調 青灰色 焼成 硬

10F #25	図版)+ =		T/ Hr		別所遺跡
種類	図版番号	法量 (cm)	調査グリッド	形態・手法の特徴		備考
坏蓋	S - 1	口径 7.4 受部径 9.8	H-100 9層	口縁部は内弯気味に外下方へ下り、口縁部は丸 味をもち内面に至る。天井部は平面を有して、 のち内弯気味に下方に下り口縁部に至る。つま みの痕跡はみとめられない。 マキアゲ、ミビキ 天井部内面 ナデ 天井部外面 ヘラ削り その他 ョコナデ	胎土 焼成 色調	やや密、1~3mの白色砂粒を含む やや良好 内面淡灰色,外面灰色
同上	2	口径 11.2	B-5	内弯して外下方に下る。体部に一条の稜を有する。口縁部ははば下方に内弯して下る。端部は丸い。マキアゲ、ミズビキ外面 天井部付近に回転へラ削りその他 回転ナデ	胎土焼成色調	密, 0.1 mの砂粒を含む む良好 内面暗青灰色~青灰色, 外面暗青灰色
坏 身	3	口径 9.0 器高 3.5	A – 1	底部はやや平らながら内弯して外上方へと伸びている。受部は上外方へ伸び、立ちあがりは内傾して外反している。端部は丸い。 底部外面 不明 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.5 mmの砂粒を含 む 良好 内面淡青灰色 外面灰色(自然釉)
同上	4	口径 8.8 器高 3.0	A	底部は丸みをもつ。体部は内弯気味に上外方へ伸び、受部も上外方へ伸び、立ちあがりは短く外反気味に内傾する。端部はやや丸い。マキアゲ、ミズビキ内面 底部より必は静止ナデ 外面 底部より必は静止ナデ 水面 底部静止ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.1~0.5 mmの白 色砂粒を含む 良好 内面青灰色 外面暗青灰色~黒灰色
蓋	5	Walnus	B-3-a 5層	縁端部の内面に縁端部より高いかえりを付ける。	胎土 焼成 色調	密 良好 外面暗緑灰色 内面淡青灰色
同上	6		B-2-b 4層	縁端部の内面にかえりを付ける。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
同上	7	_	B-2-b 5層	頂部は輪状つまみ(直径 3.1 cm)を付ける。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
同上	8	-	C-1~C-3	頂部は輪状つまみ	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
同上	9	_	B-2-a 6層	頂部に輪状つまみを付ける。(直径 4.2 cm)	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
同上	10	口径 16.0	1⊠G – 1~G – 3	天井部に輪状つまみを有し、体部は内弯して広がり下る。口縁部付近でゆるやかながら大きく曲がり、やや内傾して下り、端部に至る。端部は丸い。マキアゲミズビキ天井部・外面及び体部 静止ナデス市・外面 不明 回転ナデス井部・外面 不明	胎土 焼成 色調	密、1 mmの砂粒を含む 良好 内面淡青灰色 外面自然釉が付着
坏	11		B-2-b 5層~6層	口縁直下に凹線が 1 条あり	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
同上	12	高台径 8.5 高台高 1.3	B-3-a 5層	底内面は斜ナデ 他は内外面共に回転ナデ調整		ち密 良好 内外面淡青灰色
同上	13	高台径 6.6 高台高 0.6	B-3 2層	底内面は斜ナデ 他は内外面共に回転ナデ調整	胎土 色調 焼成	ち密 暗青灰色 良好
同上	14	高台径 8.25 高台高 1.15	B-2-b 5層~6層	底外面は回転ナデ調整	胎土 焼成 色調	ち密 良好 内外面淡灰褐色
同上	15	高台径 7.4 高台高 1.5	B-3-a 5層	底外面は糸切り後,回転ナデ調整 底内面は斜ナデ,他は回転ナデ 口縁に向けて内弯する。	胎土 色調 焼成	ち密 青灰色 良好
同上	16	高台径 9.2 高台高 1.0	B-2-a	底外面は静止糸切りの後,回転ナデ調整	色調 胎土 焼成	灰~暗灰色 密 良好

種類	図 版番号	法 量 (cm)	調査グリッド	形態・手法の特徴		備考	
坏	S – 17	口径 18.4	Aトレ地山直上	高台を付ける。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	18	_	B-3-a 5層	口縁部は内弯するが、端部はやや外反する。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	19	_	B-1-a 3層	端部は外反する。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	20	高台高 0.7	B-2-b 5層~6層	高台は低く、外傾してふんばる。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	21	□径 14.7	B-1-a 3層	端部はやや外反する。	胎土 焼成 色調	密 良好 外面暗青灰色 内面淡青灰色	
蓋	22	口径 22.2	C-1~C-3	縁端部はわずかに直立する。 外面は、横ナデ調整。	胎土色調	ち密だが, もろく い 黄褐色	て軽
同上	23	_	C-1~C-3	頂部は擬宝珠つまみを付ける。 外面に自然釉かかる。	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗灰色	
同上	24	口径 14.4	C-1~C-3	頂部は宝珠つまみの痕跡あり。 縁端部は断面三角状。 天井部に左回りのヘラ削り。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	25	_	B-3-a 4層	縁部はわずかに屈曲する。	胎土 焼成 色調	密 良好 青灰色	
坏	27	底径 7.6	B-2-b	底外部は回転糸切り痕あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	28	_	Aトレ地山直上	底外部は回転糸切り痕あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	29	_	Aトレ地山直上	底外面は静止糸切り痕あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 暗灰 色	
同上	30		B-3-a 4層	底外面は静止糸切り痕あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	31		B-3-a 4層	底外面は回転糸切り痕あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	32	_	B-3-a 4層	底外面は静止糸切り痕あり。 底部はやや上げ底。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	33	_	B-3-b 5層~6層	底外面は回転糸切り痕あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	34	口径 12.6 底径 7.9 器高 4.3	3区 Eトレ 1層	底外面は回転糸切り痕あり。体部は内弯するが、 縁端部はほぼ直立する。	胎土 焼成 色調	ち密 良好 内外面淡青灰色	
同上	35	底径 7.8	3区 Eトレ 1層	底外面は回転糸切り痕あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	36	底径 8.4	3区 Eトレ 1層	底外面は回転糸切り痕あり。		密 良好 淡青灰色	
盤	S - 37	口径 20.4 底径 17.9 器高 2.2	3区 Eトレ 1層	底外面は回転糸切り痕あり。 口縁部は外反する。	胎土 焼成 色調	密 良好 外面淡赤灰色 内面淡灰褐色	
坏	38	- Indicate and the second	B-2-b 灰色粘質土(礫混入)	底外面は回転糸切り痕あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色	
同上	39	口径 15.0	B-2 4層	底外面 調整不明		密 良好 内外面淡青灰色	

ers wer	図版	4 8	201-4- L-2-13 - 3-2			ш.
種類	図 版番 号	法 量 (cm)	調査グリッド	形態・手法の特徴		備考
坏 身	S - 40	口径 9.6 器高 3.3	B−4~5	体部は内弯して外上方へ伸びる。端部は丸い。 マキアゲ、ミズビキ 内面・外面 回転ナデ 底部外面 静止糸切り	胎土 焼成 色調	密, 0.5㎜の砂粒を含む やや不良 内面, 外面とも白青灰色
坏	41	高台径 10 高台高 0.5	B-2-b	底外面は回転糸切り痕あり。 口縁部に向けて直線的に外傾する。	胎土色調	密, 焼成 良好 外面青黒色 内面青灰色
同上	42	高台径 9.6 高台高 0.3	B-3-a 5層	底外面は回転糸切り痕あり。 高台の高さが異常に低い。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
同上	43	高台径 7.3 高台高 0.7	B-2-b 5層	底外面は回転糸切り痕あり。 高台は低く, やや外傾する。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
同上	44	_	B-2-a	底外面は静止糸切り痕あり。 底内面中央に「×」印のヘラ記号あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
同上	45	高台径 7.5	B-2 4層	底外面は回転糸切り痕あり。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
餌	46	_	B-2-b 4層	外面 タテ方向の平行叩き目 口縁部直下には2条の沈線を付ける。 内面 同心円の押当具痕の後,横ナデ調整。	胎土 焼成 色調	密 良好 青灰色
盤	47	口径 20.2 器高 2.4	3区 Eトレ 1層	内外面とも横ナデ調整 口縁直下内面に段を有す。	胎土 焼成 色調	密 良好 内外面淡青灰色
鍋	48	口径 26.4	B-2-b 5層~6層	口縁部に受部を設け、蓋付きのもの。	胎土 焼成 色調	密 硬 灰色
甕	49	口径 13.0	B-4~5	口縁端部は丸い。垂直に下った後, 稜を有し外 反して内に下る。 回転ナデ	胎土焼成	密 良好
短頸壷	50	口径 6.8	A	口縁部は短く外反している。端部は丸い。 磨滅の為不明	胎土 焼成 色調	密,2 mまでの砂粒を 含む 不良 内面白灰色 外面白灰色~暗灰色
コップ型土器	51	口径 9.6 器高 4.9	C-1~C-3	平底をもち,外反しながら逆八の字にひらく。 端部は丸い。	胎土 焼成 色調	密, 0.3~0.5 mmの白色砂粒を含む 良好 良好 内面暗茶褐色 外面底部淡青灰色, そ の他暗茶褐色
長頸壷(小壷)	52	高台径 7.0 器高 6.8	C − 1 ⊠	肩部は内弯して広がり、体部との境に 1条の沈線が廻っている。体部はやや内弯気味に内傾して下る。高台は外反して外傾して下り、屈曲して内傾し端部に至る。端部は丸い。高台より少し上部の体部に回転へラ削りがめぐる。体部大半に布目が付着する。その他 回転ナデ内面 不明	胎土 焼成 色調	密、0.1~1 mmの白色 砂粒を含む 良好 内面暗青灰色 外面暗青灰色
甕	53		B – 5 B – 6	外面 波状文あり	胎土 焼成 色調	ち密 良好 内外面暗青灰色
甕	54	_	B-3-b 6層	外面 タテ方向の平行タタキ目 内面 菊花文状の押当具痕残る	胎土 焼成 色調	ち密 良好 内外面淡青灰色
甕	55	_	B-2-b 5層	外面 タテ方向の平行タタキ目 内面 菊花文状の押当具痕残る	胎土色調	ち密 外面淡紫灰色 内面淡青灰色
甕	56	man.	B-2-b 5層	外面 タテ方向の平行タタキ目 内面 菊花文状の押当具痕残る	胎土 焼成 色調	ち密 良好 内外面暗青灰色
甕	57		B-3-b 6層	外面 タテ方向の平行タタキ目 内面 菊花文状の押当具痕残る	胎土色調	ち密 外面暗青灰色 内面淡青灰色
壅	58	_	B-2-b 灰色粘質土(礫土混入)	外面 タテ方向の平行タタキ目 内面 菊花文状の押当具痕残る	胎土色調	ち密 外面淡紫灰色 内面淡青灰色

種類	図 版番号	法量 _{km}	調査	グリッド	形態・手法の特徴		備考	
甕	S - 59	_	B-2-b	5層	外面 タテ方向の平行タタキ目 内面 菊花文状の押当具痕残る	胎土 焼調 色調	ち密 良好 内外面暗青灰色	
土 郎	下 器	(H)			,			
かまど	H-2	厚み 1.5 長さ 6.6	1 ⊠ B – 3 – a	第5層		突带	部残存	
土製支脚	H - 1	_	1⊠ B-3-a	第5層		胎土色調	やや粗 淡黄褐色	
土師質	土師質土器(H')							
灯明皿	H′-1	口径 13.3 器高 3.15 底径 5.8	B-2-b	第6層	全体に調整不明。 口縁部直下 7 mmまで油煙痕跡あり。	色調	外面灰白色 内面灰色	
有 脚小 坏	2	底径 13.6	B-3-a	第 5 層	底部は中央部で1mmほど高くなり、回転糸切痕を残す。底端部はやや外傾し、上部にはラセン状の沈線がまわる。坏部内面にもラセン状の沈線がまわる。坏部から底部の外面には赤色顔料が塗彩されている。脚は実足のもの。	色調	内面黒色	
	3	底径 7.7	B-2-b	第5~6層	底部静止糸止り 内・外面細かい横ナデ	色調	外面黄白色 内面灰褐色	
陶	器	(T)				-		
擂鉢	T-1	_	B-3-b	第2層	備前系			
壷	2	_				底部, 色調	高台付 灰白色	
擂鉢	3		B-1	第6層				
鉢	4		B – 2	第4層	口縁部付近は褐色の釉がかかる。 口縁部は外方に折り返して肥厚させている。	素地	赤紫色	
	5		B-2-a	第6層	内外面共に全面褐色の釉がかかる。 口縁部内面を折り返して肥厚させている。	素地	黄褐色	
磁	器	(1)						
砂道	J – 1	-	B - 2 - b	第5~6層	厚みは上部で5 mm, 下部で7 mmを計り, 釉は厚い。	蓮弁文 胎土 素地		
同 上	2	_	B-2-b	第5~6層	口縁直下に幅 0.6 ~ 0.7 mm, 深さ 0.5 mmの浅い 沈緑が 1 条ある。	青磁 胎土 素地	粗 灰白色	
同上	3		B - 2 - b	第5層	釉はくすんだ暗緑色。厚みは 0.55~ 0.7 mmを計る。	青磁素地	灰白色	
鉄 製 品 (I)								
金 具	I - 1	長さ 2.5 cm 外径 7.5 mm	B-2	第4層	厚みは $0.7\sim1.0$ mmを計り、中央部がややふくらむ。表面に魚子文で、花模様を表わす。			
釘	2	残存長 14.3	B - 2 - b	第 4 層	基部をほぼ直角に折り曲げる。基部幅 1.0 cm, 厚み 4 mm, 一部に木目痕あり。	***************************************		

種類	図 版番号	法 量 (cm)	調査グリッド	形態・手法の特徴	備考
釘	I -3	現存長 5.7	B-2-b 第5層	中央部の厚み 3 × 3.5 mm	
窯壁塊	4	_	B-2-b 第4層	2個。表面がガラス状に溶着する。	
古銭	5	-	不 明	「寛永通宝」	
土	錘	(D)			
土 錘	D – 1		第1区 Aトレ		胎土 密 色調 淡灰褐色
同上	2	径 0.3 器高 4.1	第1区 B-5 第4層		胎土 密 色調 淡黄褐色~淡赤褐色

種類	図 版番号	法	量	形態の特徴	手法の特徴		備考
-	番 亏				マキアゲーミズビキ		
須 恵 坏 身	1-1 (S-4)	口径 器高	8.8 cm 3.0 cm	底部は丸みを持つ。体部は内弯気味に 上外方へ伸び、受部も上外方へ伸び、 立ちあがりは短く外反気味に内傾する。 端部はやや丸い。	内面 底部より%は静止ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.1~0.5 mの白 色砂粒を含む 良好 内面赤青灰色,外面 暗青灰色~黒灰色
須 恵 長頸壷 (小型)	1-2 (S-52)	高台徑器高	₹ 7.0 cm 6.8 cm	肩部は内弯して広がり、体部との境に 一条の沈線が廻っている。体部はやや 内弯気味に内傾して下り、高台は外気 後外傾して下り、屈曲して内傾し端部 に至る。	高台より少し上部の体部に回転へラ削りがめぐる。体部下半に布目が付着する。 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.1~1 mmの白色 砂粒を含む 良好 内面暗青灰色,外面 暗青灰色
須 恵 坏 身	1 – 3	口径	8. 0 cm	外反して内下に伸び,端部に至る。端 部は丸い。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.5 mの白色砂粒 を含む 良好 内面淡青灰色,外面 暗青灰色
須 恵 短頸壷 (小型)	1 – 4	口径	8.0 cm	体部は外上方に伸び、肩部は短く内に 45度にきれこんでいる。 頸部はやや外傾し、端部は短い。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面,外面とも暗茶 灰色
須高付 歩	1 – 5	口径器高	12. 7 cm 4. 2 cm	底部は平らで高台を有している。体部 は外傾して上り、口縁部は外反して端 部に至る。	底部内面 静止ナデ 底部外面 糸切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼 色調	密 良好 内面白青灰色~青灰 色 外面濃青灰色~ 青灰色
須 恵 甕	1 - 6	口径	18. 4 cm	端部は丸い。 口縁部は接合部から外反しで伸びてい る。	頸部内面以下 叩き その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密,1 mの白色砂粒 を含む 良好 内面白灰色~灰色 外面淡白青灰色
須 恵 壷	1 - 7	脚径	7.6 cm	高台はやや外方に開き気味に下り,端 部は凹む。	内面 回転ナデ 底部外面 静止ナデ及び回転 ナデ その他 回転ヘラ削り	胎土 焼成 色調	密 良好 内面淡白青灰色 外面淡青灰色~暗青 灰色
須 恵 坏 身	1 - 8 (S - 24)	口径	13. 8 ст	体部は内弯して外上方に伸び、口縁端 部は稜を有し内傾する面を持つ。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面淡赤青灰色~淡 青灰色,外面暗青灰 色~淡赤青灰色
須 恵 ジョッキ 型土器	1 – 9			体部は外反気味に外上方へ伸びた後,まっすぐに外上方へ向う。底部は外反して,横やや上にはりだしたのち,屈曲して垂直に下方向へ向う。	マキアゲ, ミズビキ 底部外面 回転糸切り 底部内面 不明 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面淡青灰色,外面 淡白青灰色
須恵	1 - 10	口径	34. 6 ст	体部は外上方に伸び、端部は太く丸い。 口縁端部より1cm下に沈線が2本めぐっている。また、6cmはかり下には、 はっきりした沈線が2条廻っている。	外面 平行叩き 内面 叩の後ナデ消し 外口縁 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 2 mmの白色を含 良好 内面青灰色, 外面暗 青灰色
須 恵高 坏	1 — 11		15. 4 cm 10. 6 cm	环部の底部は丸く、ゆるやかに立ちあがり、内弯気味にのびた後、口縁部では、脚部では、上の上の大りでは、脚部では、外反してひらく。端部は丸い。脚部では、からに関いた後、屈曲して外反した後、やや内弯気味に下る。透しは丸く、三方向より穿つ。	坏部内面 回転ナデ 坏部外面 回転削り後回転ナ デ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.3~1.0 mの 白色砂粒を含む 良好 内面・断面が淡青灰 色, 外面暗青灰色
須 恵 コップ 型土器	1 - 12 (S - 51)	口径器高	9.6 cm 4.9 cm	平底をもち、外反しながら逆ハの字に ひらく。端部は丸い。	底部外面 静止糸切り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 0.3~0.5 mの白色砂粒を含む良好暗茶褐色,外面 底部淡茶褐色, 外面 低部茶褐色
壷	1 – 13	底径	4. 2 cm	小さくやや肥厚気味の平底から立ち上 がる。	底部内面 回転ナデ 外面 ナデ	胎土 焼成 色調	やや粗, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 良好 内面淡灰褐色, 外面 暗灰褐色
土師	1 – 14	口径	18.8 cm	口縁端部は丸く内傾して下る。体部は 外下方へ下っている。	頸部以下内面 削り その他 磨滅の為不明	胎土 焼成 色調	やや粗, 1 mの白 色砂粒を含む 良好 内面淡青灰色,外面 茶灰色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須 恵	1 - 15	器高 3.2 cm	天井部中央に乳頭状のつまみを有する。 内弯して広がる。端部は丸い。かえり は外反気味に内傾する。	内面 天井部よりかえり付近まで静止ナデ 大井部 つまみハリツ 大井部 回転 つまりデ 日期 回転 つまり での他 回転 ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面 茶灰色
須 恵	1 16	口径 13.4 cm 器高 4.3 cm	内弯して外下方に下り,鈍い沈線の稜を有す。口縁部はほぼ下方に内弯して下り,端部に至る。口縁部内面に段を有す。	天井部内面 回転へラ削り 天井部外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.5 mmの砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 黒青灰色~白灰色
須 恵 坏 身	1 - 17	口径 12.0 cm 器高 3.0 cm	底部にゆがみあり。体部は内弯して外上方に伸び、受部は断面三角形に近い。 立ちあがりは内傾して外反し、端部に至 る。	マキアゲ. ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面青灰~黒青灰色
須高付 本	1 - 18	口径 14.3 cm 器高 6.3 cm	底部はゆがみがあるが平底で高台を有 している。体部は内弯して伸びた後, やや外反に転ずる。端部は丸い。高台 はハリッケ。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面黑 青灰色
須 恵	1 - 19	口径 13.7 cm 器高 3.9 cm	天井部中央はほぼ平らで,それより内 弯して外下方に下る。体部 必の高さあ たりに一条の沈線を有する。端部は丸 く,また内面に一条の沈線が廻ってい る。	マキアゲ、ミズビキ 天井部内面 静止ナデ 天井部外面 回転ヘラ削り後 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.5 mmの砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面 青灰色
同上	1 — 20	□径 13.2 cm	体部は内傾して外下に下る。一条の稜が廻っているので、角度が変わってより内向きに下る。端部は丸いが内面に段がある。	マキアゲ, ミズビキ 天井部内面 静止ナデ 天井部外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 0.1㎜の砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面 暗青灰色~黒青灰色
同上	1 - 21	口径 11.6 cm 器高 4.1 cm	天井部はやや平らで、内弯して外下方に下り、二条の沈線が廻った後、角度をかえ下方に下る。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 天井部内面 静止ナデ 天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 0.2㎜の砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面 青灰色
須 恵	1 - 22	口径 13.6 cm 器高 8.0 cm	坏底部はほぼ平らで、体部は内弯して から外上方にのびる。脚部はハの字に 下った後、裾部は水平に張り出して屈 曲し、外反して垂直方向に下り、端部 は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 坏部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも淡青 灰色~淡灰色
須 恵	1 – 23	口径 11.1 cm 器高 4.4 cm	天井部はやや丸味をおび、体部は内弯して外下方に下る。 %の高さに一条の 沈線を有し、角度を増して外下方に下り、口縁端部に至る。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 天井部内面 静止ナデ 天井部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1 mの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも青灰 色
須 恵 坏 身	1 - 24	口径 11.2 cm 器高 4.5 cm	底部中央のみ平らで、内弯して外上方へ伸び、受部は短く上外方へ伸びている。立ちあがりは内傾して伸び、端部付近でやや内に入り、端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面から体部 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, ~ 1.5 mmの砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面灰色, 外面黒青 灰色~灰色
同上	1 — 25	口径 11.8 cm 器高 3.9 cm	底部はやや丸味をもつ。体部は内弯して外上方に伸びている。受部は短く断面三角形に近い。立ちあがりは内傾してのび端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面明青灰色,外面 明灰色~青灰色
同上	1 — 26	口径 10.6 cm 器高 4.6 cm	底部はやや丸味をもつ。内弯して外上 方にのび受部は短く細く外上方へのび る。立ちあがりは内傾して伸び端部は 丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 不明 底部中央 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色,外面 青灰色~灰色
同上	1 – 27	口径 10.0 cm 器高 3.8 cm	底部は中央の平らに近いとてろから内 弯して外上方に開く。受部は外上方に のびて,立ちあがりは内傾して立部と なる。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面青 灰色~暗青灰色
須 恵高 坏	1 - 28	脚径 13.0 cm	脚部はハの字に下り、梶部は広がりが 大きく稜を有して外下方に内弯して下 り、端部に至る。端部は丸い。	磨滅の為不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも白灰 色
同上	1 — 29	口径 12.0 cm 器高 3.8 cm	体部は内弯気味に外上方に伸び、受部 は上外方に伸びている。立ちあがりは 内傾し、外反気味にのびて端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 中央は不明,体部 ½から回転ヘラ削 り その他 回転ナデ	胎土 密 0.5 mの砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面 暗灰色~淡青灰色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須 恵	1 - 30	口径 20.6	口縁部は外反しつつ,外上方に張り出した後,外反して上方に向う。端部は丸い。	体部内面 円弧叩き 体部外面 平行叩き その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡灰色,外面灰 色~淡灰色
同上	1 - 31	口径 14.6	頸部は外反して外上方に伸び、水平にはりだしてから屈曲して外上方に上り、端部に至る。端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色~黒茶灰色, 外面青灰色
須 恵 坏 身	1 - 32	口径 10.4 器高 3.9	に伸びている。立ちあがりは内傾し伸	底部内面 磨滅の為不明 体部口縁内外 回転ナデ 底部外面から体部の底まで 回転ヘラ削り	胎土 密 焼成 不良 色調 内面黄茶色,外面暗 青灰色~灰色~茶灰 色
須 恵 坏 蓋	1 - 33 (S - 10)	口径 16.0	天井部に輪状つまみを有し、体部は内 弯して広がり下る。口縁部付近でゆる で加かながら大きく曲がり、やや内傾し て下り端部に至る。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 天井部内面及び体部 野止ナデ 内面, 外面口縁部 回転ナデ 外面 不明	胎土 密, ~1 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 自然釉が付着
土師	1 - 34	口径 17.2	口縁部は大きく外反して端部に至る。	不 明	胎土 密 焼成 良好 色調 内面白茶色,外面黄 白茶色
須 恵 坏 身	1 - 35	口径 8.66 器高 2.7	びる。立ちあがりは短くわずかに内傾	底部内面から体部 静止ナデ 底部外面 不明 その他 回転ナデ	胎土 密 0.1㎜の砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面 灰色~緑灰色
土 師 甕	1 - 36	口径 15.2	口縁部は外反している。端部は丸い。	磨滅の為不明	胎土 やや粗; ~1.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好
須 恵 短頸壷	1 - 37 (S - 50)	口径 6.86	口縁部は短く外反している。端部は丸い。	磨滅の為不明	胎土 密,~2 mmの砂粒を 含む 焼成 不良 色調 内面白灰色,外面白 灰~暗灰色
須 恵 坏 蓋	1 - 38 (S - 2)	口径 11.2 0	内弯して外下方に下る。体部に一条の 稜を有する。口縁部はほぼ下方に内弯 して下る。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 外面 天井部付近に回転へラ 削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面暗青灰色~青灰 色, 外面暗青灰色
須 恵 坏 身	1 — 39	口径 9.60	体部は内弯気味に外上方に伸び、受部は上外方に伸びる。たちあがりは内傾後外反して伸び、端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面から体部 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色 外面灰色
同上	1 - 40	口径 11.2c	受部は外上方に伸びる。たちあがりは内傾後外反気味に伸びる。	回転ナデ 体部にヘラ削り	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面暗 青灰色
同上	1 - 41	口径 12.5c	体部は内弯して外下方から下方へ向けて下る。また一条の沈線が廻っている。 口線端部はやや内傾気味に終わる。内面の口端付近に沈線が廻っている。	マキアゲ, ミズビキ 天井部内面 静止ナデ 天井部外面 回転へう削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 やや不良 色調 内面, 外面とも灰色 ~淡灰色
須 恵 甕	1 - 42	口径 18.6c	口縁部は大きく外反している。	不 明	胎土 粗,~1.5 mの砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面黄白~白褐色, 外面明赤褐色~黄褐色
同上	1 - 43 (S - 49)	口径 13.0 c	口縁端部は丸い。垂直に下った後, 稜を有し, 外反して内に下る。 1	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好
須 恵 坏 身	1 - 44 (S-3)	口径 9.0 c 器高 3.5 c	立ちあがりは内傾して外反している。	底部外面 不明 その他 回転ナデ	胎士 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面 灰色(自然釉)

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須恵甑	1 — 45	口径 28.5 cm	口縁部は端部付近で内弯して外傾していたのが、外反して内傾し、更に稜を有して端部となる。内面にも稜を有している。	体部外面 平行叩き後ナデ消してある。 その他 回転ナデ	胎土 密,~1㎜の砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面淡灰色,外面暗 灰色
土師甕	1 - 46	口径 14.0 cm	口縁部はゆるやかに外反する。	磨滅の為不明	胎土 やや粗, 0.5 mmの砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面白茶色~黄褐色 外面白褐色~黄褐色
土 師 把 手	1 - 47			一部にハケ目調整	胎土 密 焼成 良好 色調 黄白色
須 恵高 坏	1 — 48	脚径 8.0 cm	ハの字にひらき、端部付近で内弯して 下方(やや外方)へ下る。端部は丸い。	磨滅の為不明	胎土 粗,~1㎜の砂粒を 少量含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも白褐 色
須 恵 坏 身	1 - 49	口径 11.6 cm	口縁端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面濃暗青灰色, 外 面暗青灰色
同上	1 — 50	口径 12.4 cm	受部は断面三角形に近い。立ちあがり は内傾して端部は丸い。	不 明 (体部下%から底部に回転へ ラ削りのあとが認められる)	胎土 密,0.2 mの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも灰白 色
須 恵 坏 蓋	1 – 51	口径 14.0 cm	稜あり。端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密, 0.1 mの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面青灰色, 外面暗 青灰色
須 恵 坏 身	1 - 52 (S - 40)	口径 9.6 cm 器高 3.3 cm	体部は内弯して外上方へ伸びる。端部 は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 内面, 外面 回転ナデ 底部外面 静止糸切り	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 やや不良 色調 内面,外面とも白青 灰色
土師甕	1 — 53	口径 18.8 cm	口縁部は大きく外反してひらく。	内面 ケズリ方向不明 その他 不明	
須 恵 甕	1 — 54	口径 19.0 cm	口縁部は平坦面をもつ。	回転ナデ	胎土 やや密, 0.5~1.0 血の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも暗灰 褐色
須 恵 坏 身	1 — 55	口径 11.2 cm	立ちあがりは高く、内傾する。受部は 斜上方向にのびる。	回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも暗青 灰色
同上	1 - 56	口径 11.2 cm	底部から直線的にのびる。	回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色,外面 上半分暗青灰色。下 半分淡青灰色
須 恵	1 - 57	口径 16.0 cm	内弯気味に口縁部に至る。	回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mmの 白色砂粒を含む 焼成 良好
須 恵	1 - 58	口径 49.0 cm	口縁部は上下につまみ出し肥厚する。 頸部外面に3条の沈線。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面 暗緑灰色
須 恵台 坏	1 — 59	底径 8.2 cm	高台は高く、外方へ伸びている。	底部内面 不明 底部外面 糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡青 灰色

種類	図 版番号	法	量	形態の特徴	手法の特徴		備考
須高付 本	1 - 60	底径	11. 2 cm	高台は外方へ伸びる。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 風化不明 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.5 mの白色砂 粒を含む 良好 内面, 外面とも淡灰 色
土 師かまど	1 - 61					胎土 焼成 色調	粗, ~2 mの砂粒を 多量に含む 良好 内面赤白褐色, 外面 白褐色
同上	1 - 62			ひさし部分は水平に伸びる。	不 明	胎土 焼成 色調	やや粗, 0.5~0.1 mの白色砂粒を含む 良好 内面淡黒黄褐色, 外 面淡黄褐色
須 恵 高坏形 器 台	1 - 63	口径	32. 4 cm	やや内弯気味に伸び、口縁部は肥厚し 斜めの面をもつ、外面に 4条の突帯が 巡り、 8条の波状文を 2 ケ所に施す。	内面 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.5 mの白色砂 粒を含む 良好 内面淡青灰色, 外面 暗青灰色
須 恵 甕 (把手)	1 - 64					胎土 焼成 色調	密, 0.5 mの白色砂 粒を含む 良好 外面,内面とも淡青 灰色
須 恵 長頸壷	1 - 65	底径	9.3 cm	高台は外方に張り出し、端部でひらく。 内側に1条の沈線が巡る。	高台ハリツケ後ナデる 底部内面 われ 底部外面 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 良好 内面, 外面とも淡青 灰色
須 恵 坏 身	1 - 66	口径	16. 8 cm	口縁部は外反する。端部は丸い。	内外面 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面淡青灰色 外面暗茶褐色
須 恵 坏 蓋	1 — 67	口径器高	7.7 cm 2.4 cm	口縁部はゆるく内弯しながら下方に下り、口縁端部はやや鋭い。内面のかえりは短く、下方にたちあがり、端部は れい。天井部はつまみをとりつけていた形跡が残る。	内面のかえりはおり込み法に よる。 マキアゲ、ミズビキ成形 天井部外面 回転へラ削り その他 ヨコナデ	胎土焼成色調	密,1 ㎜前後の白色 砂粒を含む 良好 内面,外面とも淡青 灰色
須 恵 坏 身	1 - 68	口径器高	8.8 cm 3.0 cm	立ちあがりは短く内傾し端部に至る。 受部は外上方へ伸び端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ, たちあがりはオリコミ法。 底部内面 ナデ 底部外面 ヘラ切りのちナデ その他 ヨコナデ	胎土 焼成 色調	密, $1 \sim 4$ mmの白色 砂粒を含む 良好 内面,外面とも青灰 色
同上	1 - 69	口径器高	8.9 cm 3.5 cm	立ちあがりの高さは、受部の高さと同 じ位で内傾し、端部は丸い。内面にマ キアゲ、ミズビキの凸凹が比較的よく 残る。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 ナデ 底部外面 ヘラ切り後ヨコナデ その他 ヨコナデ	胎土 焼成 色調	密, 1~2 mの白色 砂粒を含む やや不良 内面,外面とも淡青 灰色
須 恵 無頸壷	1 - 70	口径器高	6. 1 cm 4. 9 cm	口縁部は内傾しながら立ち上がり, 口縁部はうすく鋭い。肩部はなだらかで張りが弱く、体部との境に極浅い凹線を有す。	マキアゲ, ミズビキ 底部外面 ヘラ切り後ナデ その他 ョコナデ	胎土 焼成 色調	密, 1~2 mの白色 砂粒を含む 良好 内面,外面とも淡青 灰色
須 恵 坏 蓋	1 - 71	口径器高		口縁部は内弯しながら下り、端部でやや外反し口縁端部に至る。端部は丸く,外面には稜はほとんどみられない。天 井部は比較的平らに近い。	マキアゲ, ミズビキ 天井部外面 ヘラ削り後ナデ 天井部内面 ナデ その他 ヨコナデ	胎土 焼成 色調	密,外面に5㎜位の砂 粒が流れた痕を残す 良好 内面淡青灰色,外面 暗青灰色
須 恵 坏 身	1 - 72	口径器高		立ちあがりは短く、やや内傾しながら 上方へ伸びる。端部は鋭い。受部は横 へ伸び、端部はやや丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部外面 ヘラ切り後ョコナデ その他 ョコナデ	胎土焼成色調	
同上	1 — 73	口径受部	9.8 cm 径11.6 cm	口縁部は短くほぼ垂直に伸び端部は細く鋭い。受部は水平に近く外方に伸び 端部はやや鋭い。底部はほぼ平底を呈 す。	底部外面・内面 ナデ 底部外面に近い体部は狭い範 囲で回転へう削り。 その他 ヨコナデ	胎土 焼成 色調	
須恵坩	1 - 74	口径器高		内変気味に底部へ至る。底部は平らに	底部内面 ナデ及び指頭圧痕 、底部外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面,外面とも灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須 恵 坏 蓋	1 - 75	口径 10.5 cm 器高 4.0 cm		天井部外面中央 静止ナデ 天井部外面をの他 一を削り後静止ナデ 天井部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色,外面灰色 ~暗灰色
須 恵	1 - 76	口径 18.4 cm 器高 (残存高) 11.7 cm	坏部たちあがりは緩く外反しながら上 方に伸び端部は丸い。坏部内面底部は ほぼ平らでそこから内弯気味に上方へ 伸びる。脚部は基部太く直線下に下 った後外へ開く。脚部外面中央部に2 段の沈線を入れる。2方向に筋状の透 かしを有す。	坏部内面底部 ナデ 坏部外面底部 脚接合前に回転へラ削りを 施し、脚接合後ョコナデ その他 ヨコナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡灰色(脚内面 のみ) 外面青灰色
須 恵	1 – 77	口径 約 12.0 cm 器高 4.3 cm	天井部は比較的丸く、やや鋭い稜を有した後外下方へ下る。端部内面には凹面の段を有すが稜線はやや不明瞭である。内面天井部は内弯した後外反し再び内弯しながら下り端部に至る。器形の25の部分にひずみあり。	天井部外面 回転へラ削り 天井部内面 多方向のナデ その他 ヨコナデ	胎土 密、回転へラ削り時 の砂粒の流れ多し。 1~44mの白色砂粒 を含む 焼成 色調 内面液灰色,外面暗 灰色
須 恵 壷	1 - 78	器高(現存高) 8.8 cm 底部径 5.2 cm	マキアゲ、ミズビキ法。肩部は外下方に内弯気味に伸びる。体部上方%にて最大径を成した後下内方へ丸みをもって下る。底部はやや平ら。	体部外面は横ナデ後カキ目調整を施し、その後体部的より 底部中心はは静止ナデ、それの内面底部を推ります。 大田国転ナデ後、部分の部分を回転へラ削り。	胎土 密, 0.5~3 mの白と黒色砂粒を含む 焼成 良好 色調 の由青灰色, 外面体 部暗青灰色・底部灰色
須 恵 坏 蓋	1 - 79	口径 14.2 cm 器高 4.7 cm	口縁部はやや内弯しながら下り、端部 はやや鋭い。稜は鈍い。天井部は高く やや平ら。天井部下端にて2条の凹帯 を有す。	成形はマキアゲ,ミズビキ法。 切り難しはヘラ。 天井部内面 静止ナデロ縁部内面 回転ナデ	胎土 密, 1~2 mmの砂粒 を含む 焼成 不良 色調 内面, 外面とも灰白 色~淡灰褐色
須 恵 高 坏	1 - 80	口径 15.4 cm 器高 8.8 cm	坏部はゆるく内弯しながら斜め上方へ伸び端部に至る。脚部はハの字に下った後、裾部は水平に張り出して屈由し、外反して垂直方向へ下る。脚部に二方向の透し孔あり。端部は丸い。	坏部底部内面 多方向のナデ 坏部底部外面 脚接合前回転 ヘラ削り その他 ヨコナデ	胎土 やや密, 1~3 mの 白色砂粒を含む 焼成 やや良 色調 内面淡灰色, 外面灰 色
須 恵 坏 身	1 - 81	口径(推定) 13.4 cm 器高(現存高) 3.3 cm 受部径(推定) 14.6 cm	立ちあがりは内傾して伸び、端部は内 傾する段を有す。受部はほぼ水平に伸 び、端部は鋭い。	マキアゲ, ミズビキ成形 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも淡灰 色
須 恵	1 - 82	口径 13.4 cm 器高(推定) 4.7 cm	立ちあがりは内傾してのび、端部は内 傾する段をなす。受部はほぼ水平にの び端部は鋭い。	天井部外面 一部へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも灰色
須 恵 低脚坏	1 - 83	口径 10.4 cm 器高 6.8 cm 受部径 6.8 cm	口縁部は外反して伸び端部は丸い。底部はやや深めで平らに近い。脚部はハの字状に開き段を作って端部に至る。	坏部内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも灰色 ~黒青灰色
須 恵 有 蓋 短頸壷	1 - 84	口径 6.2 cm 器高 5.9 cm	口縁部は類部から垂直に伸びる。胴部 中央に最大径がある。底部は平らに近 い。	底部外面 ヘラ起こし, ヘラ 削り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好,底部によう着 物あり
須 恵 坏 身	1 - 85	口径 11.3 cm 器高 4.2 cm 受部径 13.6cm	立ちあがりは内傾して伸び、端部はや や丸い。受部はほぼ水平に伸び、端部 はやや丸い。底部はやや浅く平らに近 い。	マキアゲ, ミズビキ成形 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1 mm前後の砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面灰色, 外面青灰 色
須 恵 坏 蓋	1 - 86	口径 13.4 cm 器高 3.9 cm	口縁部はやや内弯しながら下り,端部 はやや鋭い。天井部は低くやや平ら, 天井部の下端にて二条の沈線を有す。	マキアゲ, ミズビキ成形 天井部内面 静止ナデ 天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1 mm前後の白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色, 外面暗灰 色
須 恵	1 — 87	口径 14.9 cm 器高 10.0 cm 脚径 9.5 cm	坏部端部は外上方に伸びた後, 内弯気 味に端部に向う。 脚部は小の字形に下 り、裾部において傾斜をきつく返くの びた後鈍い綾を有し、外反して下方に 向い端部に至る。 脚部 二方向にへっに よる透しがある。	マキアゲ, ミズビキ, 脚部ハ リツケ 坏部内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎士 密, 0.1~0.3 mの 粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色~黒灰色, 外面青灰色~淡灰色
須 恵 坏 身	1 - 88	口径 10.9 cm 器高 3.7 cm	底部は平ら。体部は外上方に伸びた後内 弯する。口縁部は外反した後、内弯し て端部に至る。端部は丸い。	底部内面・外面 静止ナデー	胎土 密, 0.1~0.5 mmの 白色を含む 良色を含む 度好 色調 内面淡青灰色, 外面 淡青灰色~青灰色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須 恵 高 坏	1 - 89	脚径 9.0 cm	环部体部は内弯しつつ外方向へ広がっている。脚部は内傾した後外反してハの字に下り、伸部的近で傾斜がゆるため、たがった後鈍い稜を有し屈曲してやや内傾気味に外反して下り端部に至る。脚部二方向に透しがある。	脚部ハリッケ 坏部内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密,0.2~0.5 mの 白色の砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも淡灰 色
須恵坏身	1 — 90	口径 10.0 cm 器高 4.0 cm	底部は丸味をもつ。体部は内弯して外上方に伸び、受部は上外方に伸びる。 たちあがりは外反した後、やや内弯気 味に内傾して伸び端部は丸い。外面体部一部に重ね焼きの時に付着したと思 われる土がみられ全体に釉が付着している。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 不明 その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1 mmの砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面暗青灰色〜黒青灰色
同上	1 — 91	口径 10.8 cm 器高 3.6 cm	底部は平らに近い。体部は内弯して外上 方に伸びる。受部は断面三角形に近く, 立ちあがりは内傾してのび、端部は丸 い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色,外面 暗灰色~黒灰色
同,上	1 — 92	口径 10.8 cm 器高 3.4 cm	体部は内弯気味に上外方に広がり,受部は外上方に伸び,立ちあがりは内傾し,端部付近でやや内弯気味におわる。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部外面 回転ヘラ削り 底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1~0.5 mmの 白色の砂粒を含む 良好 色調 内面灰色, 外面青灰 色
土師	1 — 93	口径 18.0 cm	口縁部は頸部からゆるやかに外反して ひらき、端部は丸い。	体部内面 ケズリ その他 ヨコナデ	胎土 やや粗、0.5~0.2 皿の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 次褐色,外面 淡褐色
土師	1 — 94	口径 19.0 cm	口縁部は頸部からゆるやかに外反する。 端部は丸い。肩はあまり張らずなだら か。	体部内面 ケズリ 体部外面 タテハケ その他 ヨコナデ	胎土 やや粗, 0.5~1.0 mの白色砂粒を含む 度好 内内面, 外面とも淡褐 色
土師	1 — 95	口径 18.0 cm	口縁部は頸部から外反する。	体部外面 風化 その他 ヨコナデ	胎土 やや粗, 0.5~0.2 皿の白色砂粒を含む 焼成 良好 内面淡褐色, 外面淡 赤褐色
土 師 甑 (把手)	1 - 96			ヘラで調整	胎土 やや粗, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 外面淡灰白色
同上	1 — 97			ヘラで調整	胎土 やや粗, 0.5~1.0 ㎜の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 外面淡灰黄色
土師甕	1 — 98	口径 22.1 cm	口縁部は頸部から外反し,肩は張らない。	体部内面 ケズリ 体部外面・口縁部内面 風化 口縁部外面 ヨコナデ	胎土 やや粗, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 良好 内面, 外面とも淡赤 褐色
須 恵 壷	1 — 99	口径 22.0 cm	頸部はやや内弯気味に長く, 口縁部は 外反してひらく。体部は肩が張らず丸 味を滞びる。	体部内面 ケズリ 口縁部内面 ヨコナデ 外面 はくり	胎土 やや粗, 0.5~0.2
須 恵 甕	1 - 100	口径 11.6 cm	口縁部は大きく開き、端部で外反する。	体部内面 アテ具痕 体部外面 格子たたき その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 淡灰色~暗青灰色
須 恵 坏 蓋	1 - 101	口径 13.2 cm 器高 4.3 cm	天井部は平坦で肥厚気味。肩部内面に 二条の沈線。口縁部はやや開き気味で, 内側に一条の沈線がめぐる。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 不明 天井部外面周囲 回転ヘラケ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 不良 色調 内面, 外面とも淡灰 白色
土 師かまど	1 - 102			内部 ケズリ 表面は風化の為不明	胎土 やや粗,0.5~2.0㎜の 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡赤色~淡黒褐 色,外面淡赤褐色

種類	図 版番号	法量	形態の特徴	手法の特徴	備考	
須 恵 長頸壷	1 - 103	口径 7.6 cm	口縁部は器厚はうすく,外傾しながら 直線的にのびている。	回転ナデ	胎土 密, 0.1 mmの砂 含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも 灰色	
須 恵高 坏	1 — 104	口径 16.2 cm	体部外面に二条の稜がめぐり、口縁部は外反する。端部は丸い。 貝ガラによると思われる刺突文が、 二列にわたってみられる。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗緑灰色, 濃紺	外面
須 恵	1 - 105	口径 11.6 cm	口縁端部付近内側に沈線あり。外面体 部には稜あり。	回転ナデ	胎土 密,~2 mの白 粒を含む 焼成 良好	色砂
須恵 「 なり	1 - 106	口径 11.6 cm	たちあがりはやや高く,受部は斜上方 にのびる。	回転ナデ	胎土 密 0.3 ~ 0.5 m 色砂粒を含む。 焼成 やや良 内面,外面とも 灰色	
須 恵高 坏	1 - 107	底径 8.6 cm	内弯しながら外上方に伸び、端部に至る。貝ガラによると思われる刺突文が 二列にわたって見られる。その上部に 二条の沈線有り。	回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも 灰色	
須 恵 坏 身	1 - 108	口径 8.4 cm 器高 2.75 cm	たちあがりは低く内傾する。受部は斜 上方にのびる。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも 灰色	
須 恵	1 - 109	口径 54.0 cm	口縁はゆるやかに外反してひらく,口縁外面には稜を作り,頸部に二条の沈線を巡らす。波状文は2区に施し,上区は8条,下区は5条以上ある。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも 灰色	
土 師かまど	1 - 110			風化の為不明	胎土 やや粗, 0.5 mm 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡灰褐色, 淡赤褐色	
須 恵	1 - 111 (S-1)	口径 7.4 cm 受部径 9.8 cm	口縁部は内弯気味に外下方へ下り,口縁部は丸みをもち内面に至る。天井部は平面を有して,のち内弯気味に下方に下り口縁部に至る。つまみの痕跡はみとめられない。	マキアゲ, ミズビキ 天井部内面 ナデ 天井部外面 ヘラ削り その他 ヨコナデ	胎土 やや密, 1~3 白色砂粒を含む 焼成 やや良好 色調 内面淡灰色, 外	
須 恵 坏 身	1 - 112	口径 10.4 cm 器高 3.8 cm	たちあがりはやや内弯しながら斜め上 方へ伸びる。端部はやや丸い。受部は 外やや上方へ伸び端部はやや鋭い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 多方向のナデ 底部内面 回転ヘラ削り その他 ョコナデ	胎土 密, 1~4 mmの 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰白色,外 色自然釉付着	
須 恵 坏 蓋	1 - 113	口径 9.2 cm 器高 3.3 cm	口縁部は内弯して伸びている。端部は やや内傾して小さな平面をもつ。 天井 部はやや丸味をもっている。	天井部内面 静止ナデ 天井部外面 ヘラ切り後静止 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5~2 m 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色, 外面 ~暗灰色	
須 恵 坏 身	1 – 114	口径 9.1 cm 受部径 11.3cm	立ちあがりは短く内傾し端部に至る。 受部は外上方へ伸び端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面中央 切り後静止ナデ その他底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5~2 m 粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも	
同上	1 – 115	口径 10.0 cm 受部径 12.6 cm	口縁部は内弯気味に斜め上方に伸びた のち短く外反し端部に至る。端部は厚 く丸味がある。受部は内弯気味に横に のび端部に至る。	底部内面 乱ナデ 底部外面 ヘラ切り後ヨコナ デ その他 ヨコナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも 色	
同上	1 — 116	口径 8.4 cm 器高 3.5 cm	口縁部は短く斜め上方にのび、端部は やや鋭い。受部は横にのび端部は細く やや丸い。外面底部は平底に近い丸底。	ミズビキ,マキアゲ 底部内面・外面 ナデ 底部外面と体部の境目 回転ヘラ削り その他 ヨコナデ	胎土 密, 1~4 mの を含む 焼成 良所面淡灰色, 表 色(自然無が付 ている部分は緑	面灰着し
同上	1 - 117	口径 7.4 cm 受部径10.3 cm	立ち上がりは短く、やや内傾し端部は やや丸い。受部は外上方へ内弯気味に 伸び端部は丸い。底部はやや浅くやや 丸い。	マキアゲ, ミズビキ成形 立ち上がりはオリコミ法による 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1~3 mの を含む 焼成 やや不良 色調 内面,外面とも 灰褐色	

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須 恵 坏 蓋	1 - 118	口径 11.4 cm 器高 4.2 cm	口縁部は内弯しながら下り, 端部はや や鋭い。	マキアゲ,ミズビキ法 天井部内面 静止ナデ 天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1 mm前後の砂粒 を含む 焼成 不良 色調 内面茶灰色, 外面淡 褐色
同上	1 - 119	口径 12.0 cm 器高 3.4 cm	口縁部は下外方に下り、端部は丸く内傾するかえりを有し、端部はやや丸い、 天井部外面中央に扁平な擬宝珠状つま みを付す。	天井部内面 多方向ナデ 天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや粗 焼成 不良 色調 内面,外面とも黄灰 白色
須 恵 高 坏	1 — 120	口径 15.1 cm 脚部底径 11.7 cm	一段二方透かし、口縁部は外上方に内 傾気味に伸び端部はやや丸い。底部は やや浅くやや平ら。脚部は開き、外傾 しつつ下り、端部付近で下内方に外弯 気味に屈曲させ、端部はやや丸い。	マキアゲ・ミズビキ成形 坏部底部内面 静止ナデ 脚部と坏部を接合したのち接 合部分を回転へう削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5~2 mの砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも青灰 色
須 恵 坏 蓋	1 - 121	口径 9.8 cm 器高 4.1 cm	底部はせまくほぼ平ら。口縁部は外傾 して伸びたのち端部付近で内傾する。 端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面の周辺は削り, その 後底部とともに静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1~0.5 mmの 粒を含む 焼成 良好 色調 内面青灰, 外面淡青 灰色~青灰色
同上	1 - 122	口径 10.0 cm 器高 3.6 cm	天井部は平らに近い。体部は外下方に下り込あたりの高さで内弯して張り出し 外下方に下る。口縁部はやや外反気味 で端部は丸い。	マキアゲ、ミズビキ 天井部内面・外面 静止ナデ 天井部外面周囲 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡灰 色
土師	1 - 123	口径 17.6 cm	口縁部はゆるやかに外反する。端部は 丸い。肩はあまり張らない。	風化の為不明	胎土 やや粗, 0.5~1.0 血の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡赤 褐色
須恵	1 - 124	口径 26.5 cm	体部はゆるやかにやや内弯気味に上外 方へ上り角度をかえ段を有し、口縁部 はやや外反して端部は丸い。	口縁部内・外面 回転ナデ 体部内面 円弧叩き後ナデ 体部外面 平行叩き後ナデ	胎土 密,~1㎜の砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面暗青灰色,外面 暗青灰色~暗赤青色
土 師製	1 — 125				胎土 やや粗, 0.5~1.0 mmの白色砂粒を含む 良好 色調 内面, 外面とも淡赤 褐色
須 恵 坏 身	1 - 126	口径 11.5 cm	体部は外上方に伸びたのち内弯する。 口縁部は外反したのち内弯して端部に 至る。端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色,外面暗青 灰色
同上	1 — 127	口径 10.0 cm	たちあがりはやや内弯しながら斜め上 方へ伸びる。受部はやや外上方へ伸び 端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密, 0.2 mの砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも灰色
須 恵	1 - 128	口径 16.6 cm つまみ径 5.4 cm	口縁は外方へ下り、端部は丸い。天井 部はつまみ周辺で器厚がうすくなる。 外面中央部に輪状つまみをつける。	天井部外面 ヨコナデ 天井部内面 ナデ 口縁部内外面 ヨコナデ つまみ周辺 回転へラ削り	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面ともに淡 灰色
同上	1 - 129	口径 10.7 cm 器高 3.4 cm	体部は外下方へ伸びたのち, やや内弯 しながら口縁部に至る。端部は丸い。	天井部外面 静止ナデ 天井部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1~1 mmの白 色の砂粒を多めに含む 焼成 良好
須 恵 甕	1 - 130	口径 20.4 cm	口縁部は外反してひらき,端部外面に 段を付けて肥厚する。	口縁部内外面 回転ナデ 頸部以下外面 平行タタキ後カキ目 頸部以下内面 あて具痕	胎士 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡青 灰色
須 恵高 坏	1 - 131	口径 16.6 cm 器高 12.0 cm	脚部に二段二方の透かし孔を穿つ。透かし孔の間と裾部に浅い沈線がめぐる。 脚の茎部は細く, 坏部は浅い。	マキアゲ, ミズビキ成形 脚部貼り付け 坏部, 脚部とも回転ナデ	胎士 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも青灰 色
須 恵	1 - 132	口径 12.0 cm 器高 4.2 cm	天井部は平らに近い。天井部と口縁部 の境にやや鋭い稜をもつ。口唇部内面 ににぶく内傾する段をもつ。	天井部外面 回転へラ削り 天井部内面 多方向の静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡灰色,外面黑 灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須恵坏身	1 - 133	口径 9.0 cm 器高 3.3 cm	たちあがりは短く上方へ伸び、端部は 鋭い。受部は器厚が薄く、端部はやや 鋭い。	マキアゲ, ミズビキ成形 底部外面 回転へラ削り 底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 1~4 mの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも青灰 色
須恵甑	1 - 134	口径 27.6 cm	外反気味に上方へ立ちあがり、鈍い段をつくり、やや肥厚した口縁端部に至る。端部は丸い。	口縁部内外面 回転ナデ 体部外面 格子状のタタキ後 カキ目 体部内面 カキ目	胎土 やや粗, 1~3 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色, 外面赤灰 色
須 恵	2 - 1	口径 9.2 cm 器高 3.3 cm	口縁部はやや内弯しながら下り、端部 はやや鋭い。稜は鈍い。天井部は高く やや平ら。天井部下端にて二条の凹帯 を有す。	天井部内面	色調 内面灰色,外面灰色 ~暗灰色
須恵坏身	2 - 2	口径 10.1 cm 器高 3.8 cm	底部中央がやや平らで、内弯して外上 方に伸びる。受部は上外方に伸び、た ちあがりは外反気味に伸び、端部は丸 い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 ヘラ削り,へラ起し 外面底部より1/2 に雑な回転 へう削り その他 回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも灰色 ~淡青灰色
須 恵	2 - 3	口径 12.7 cm 器高 4.1 cm	体部は内弯して外下方に広がり,体部	天井部内面 静止ナデ 天井部外面 雑な回転へラ削 り その他 回転ナデ	胎土 密, ~ 0.5 mmの砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 灰色 \sim 黒青灰色
須恵坏身	2 - 4	口径 11.0 cm 器高 4.9 cm	立ちあがりは高く、内傾する。受部は斜上方に伸びる。端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 自然釉の為不明 外面体部一部 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡灰色,外面淡 青灰色~暗青灰色
同上	2 - 5	口径 10.4 cm 器高 3.5 cm	底部は平らで,外上方へ広がり端部に 至る。端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 静止糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1 mmの砂粒を 焼成 良好 色調 内面, 外面とも青灰 色
須 恵	2 - 6	口径 12.1 cm 器高 3.4 cm	天井部は肥厚し、口縁部との境外面に 二条の沈線を巡らせ突帯を浮き出させ る。口縁部はせまい。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転ヘラケズリ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 暗青灰色
須 恵 坏 身	2 - 7	口径 12.2 cm	口縁端部は丸い。体部は外上方に伸び ている。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも青灰 色
同上	2 - 8	口径 10.4 cm 器高 3.8 cm	底部やや丸味をもち、体部は外上方へ 内弯気味に伸びる。 受部はやや上外方 へ伸び、 たちあがりは内傾し、 わずか に外反気味に伸びる。 端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面青灰色, 外面暗 青灰色~青灰色
同上	2 - 9	口径 8.4 cm	体部は内弯して外上方へ伸びている。 たちあがりは受部から水平に内に入っ たのち、短く内傾している。端部は丸 い。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面白青灰色~暗青 灰色 外面暗青灰色
同 上	2 - 10	口径 12.6 cm	立ち上がりは高く内傾する。器高はうすい。	回転ナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡灰 色
同上	2 – 11	口径 11.6 cm	立ち上がりはやや高く内傾気味である。 受部は横方向にのびる。	回転ナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 やや不良 色調 内面, 外面とも淡灰 色
須 恵 坏 蓋	2 - 12	口径 8.8 cm 器高 3.4 cm	やや肥厚気味の天井部から内弯してなだらかに口縁部に至る。端部は丸く, やや肥厚する。	天井部外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0.3 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡灰 色
同上	2 – 13	口径 12.8 cm	肩部に一条の沈線がめぐる。口唇部内側にも一条の沈線あり。	回転ナデ	胎土 密, 0.3 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡青 灰色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
土 師かまど	2 - 14			ョコナデ	胎土 やや粗, 0.5~3.0 mの白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡黄褐色~暗茶 褐色, 外面淡黄褐色
須 恵 坏 蓋	3 – 1	口径 15.8 cm 器高 3.0 cm	かえりは内傾して伸びている。 口縁部は横方向に伸びる。 天井部は低く平らに近い。 つまみが付いている。	底部外面,回転へラ削り後回 転カキ目調整 底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 灰褐色
須 恵 坏 身	3 – 2	口径 10.6 cm 器高 3.8 cm	底部は中央が盛り上がるがほぼ内弯して上方へ伸び、口縁端部付近で外反する。口縁端部は厚く丸い。	マキアゲ、ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り後ナデ 外面その周囲 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好
須 恵 坏 蓋	3 – 3	口径 9.6 cm	天井部は丸味あり。体部内弯して外下 方へ下る。 口縁部はほぼ下方に向い、端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 天井部側は内外面共 2 分の 1 ナデ。 その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡白青灰色 外面淡青灰~白青灰 色
須 恵 長頸壷	3 – 4	口径 7.6 cm	頸は内弯して外上方に伸び, 口縁端部 付近は丸い。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面暗青灰色 外面暗青灰色~灰色
須 恵 坏 蓋	3 – 5	口径 13.6 cm	体部は外下方に広がり、口縁部付近で 外反してのち内弯して端部に至る。端 部は丸い。 かえりは外反内傾して端部に稜を有す る。	マキアゲ,ミズビキ 天井部内面付近は静止ナデ 天井部外面は回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, ~ 0.5 mmの砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色 外面暗青灰色~褐灰色
須 恵 坏 身	3 – 6	口径 14.3 cm 器高 2.9 cm	底部は少し中央が盛り上がりながらも 体部は内弯より外反に転じて外上方へ 伸び,端部は丸い。	体部の一部、回転ナデ その他磨滅により不明	胎土 密,~1 mmの砂粒を 含む。 焼成 不良 色調 内面灰色 外面淡灰~灰色
須 恵 坏 身	3 - 7	口径 19.7 cm	内弯して外上方に伸び、端部付近でや や外反して稜を持ち終わる。端部は丸 い。	マキアゲ, ミズビキ, 回転ナ デ	胎土 密, 2 mの砂粒を含 (7 m位のもある) 焼成 良好 色調 内面灰色 外面青灰色
須 恵 壷	3 - 8	脚径 15.4 cm	ハの字。沈線あり。 裾部で稜を有し、外反して下り、端部 に至る。端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色 外面暗青灰色
土師	3 - 9	口径 13.0 cm	口縁端部は丸い。外反する。	不 明	胎土 粗,~1 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 内外面共黄橙色~褐色 断面黄橙色~褐色
須恵鍋	3 - 10	口径 44.8 cm	把手はやや小さめで斜め上方に伸びる。	口縁部内面 回転ナデ その他の内面,あて具痕ナデ 消し	胎土 やや密, 0.5~1 mm の白色砂粒を含む 焼成 良 内面断面共淡灰色 外面淡~暗灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 11	口径 12.6 cm	口縁部は外下方にひらいた後、屈曲し 横方向に伸び、端部付近で再び屈曲し 外反気味に外下方に短く下る。端部は 丸い。つまみがあったものと思われる。	天井部外面 回転糸切り 回転へラ削り 天井部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 やや不良 色調 内外断面とも赤茶色
須 恵 坏 身	3 - 12	口径 11.7 cm	口縁端部付近で外反し端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密, 0.2 mの白色粒 を含む 焼成 良好 色調 内面暗青灰色, 外面 淡青灰色, 断面淡灰色
須高付 坏	3 - 13	口径 17.8 cm 器高 3.3 cm	底部ははば平ら。垂平に下る高台をも つ。口縁部は外上方に向い、端部は丸 い。	底部外面 回転糸切り 底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密、1.2 mの砂粒を 含む 焼成 良好 内面暗青灰色~灰色 外面灰色~青灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 14	口径 17.1 cm 器高 3.7 cm	端部付近で外反してから丸く下方へ向 う。天井部中央に宝珠状のつまみ。	天井部外面 ハリッケ後回転 ナデ 回転へラ削り 天井部内面 静止ナデ その他	胎土 密,~3㎜の白色粒 を含む 焼成 良好 色調 内面暗青灰色,外面 暗青灰色~青灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須き	3 - 15	口径 13.3 cm 器高 2.2 cm	天井部は低く肥厚し、ゆるやかにのび て受部に至る。かえりはやや内傾気味 で低い。つまみは輪状を呈する。	天井部外面 回転ナデ 回転へラケズリ 天井部内面 仕上げナデ その他 回転ナデ	胎土 密,0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 良色調 内外面淡黄灰色 断面淡灰色
須 恵 長頸壷	3 - 16	口径 9.4 cm	器厚はうすく外傾しながら直線的にの びる。	回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mmの 白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰
須 恵 坏 身	3 - 17	口径 9.6 cm 器高 3.4 cm	底部はやや肥厚気味であり、体部との 境外面にゆるい段がついて凹み、その 後直線的にのびて受部に至る。立ちあ がりは低く内傾している。	底部外面 ヘラ切り後簡単な ナデ 底部内面 仕上げナデ その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良 色調 内断面淡灰色 外面淡~暗灰色
須恵	3 - 18	脚径 8.8 cm	坏底部より内弯して外上方へ伸び接合 部よりいった人内傾したのちすぐにへ の字に下る。裾部付近で広がりを増し 短く伸びたのち下方へ転じ、端部に至 る。端部は丸い。	マキアゲ、ミズビキ、脚部ハリツケ 外面 接合部周囲 回転ヘラ 削り その他 回転ナデ なお坏内面は不明	胎土 密, ~1 mmの砂粒を 含む 焼成 やや不良 色調 内面灰色, 外面茶灰 ~灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 19	口径 11.9 cm	口縁端部内面及び口縁部外面と体部の 境に一条稜線を施す。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好にして堅緻 色調 内断面灰白色 外面灰色
須 恵	3 - 20	口径 9.1 cm	口縁は内弯して伸び、端部付近で内傾する。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内断面灰白色 外面淡灰色
須 恵	3 - 21	口径 10.0 cm 器高 3.7 cm	やや平坦な天井から内弯しながら下り、 口縁端部に至る。	天井部内面 ナデ 天井部外面 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密1 mの白色砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内断面灰白色 外面青灰色
須 恵	3 - 22	口径 12.4 cm	天井部は平坦で肥厚し、体部との境で 凹んだのち内弯気味にふくらんで、端 部に至る。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 ヘラ切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや密、0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 良 焼成 良 色調 内外面とも淡青灰色
須 恵	3 - 23	口径 17.0 cm	かえりはほぼ真下に下る。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色
須 恵 坏 身	3 - 24	口径 10.2 cm	立ち上がりは内傾し,低い。受部は斜 上方へのびる。	回転ナデ	胎土 密, 0.3 mmの白色砂 粒を含む 良 色調 内外断面とも淡黄灰 色
須 恵 坏 蓋	3 - 25	口径 14.8 cm	口縁部で屈曲する。	回転ナデ	胎土 やや密, 0.5~1.0 moの白色砂粒を含む 良 色期 内外断面とも淡青灰 色
須 恵 坏 身	3 - 26	口径 13.4 cm	直線的にのびて口縁部に至る。	回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内断面淡灰色, 外面 暗灰色
須 恵 坏 身	3 - 27	口径 13.6 cm	やや内弯気味にのびて口縁部に至る。 外面に一条の沈線がめぐる。	回転ナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良 色調 内断面淡灰色, 外面 暗黒灰色, 淡灰色
須 恵	3 - 28	口径 12.2 cm	体部は内弯して外下方に下り,口縁端 部付近でやや内に入って終わる。	マキアゲ, ミズビキ 内外面, 天井部付近 春止ナデ	胎土 密, ~1 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰~青灰 外面青灰
須 恵 坏 蓋	3 - 29	口径 13.6 cm	稜は鈍い。	回転ナデ	胎士 密,0.3 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色

種	類	図 版番号	法	量	形態の特徴	手法の特徴		備考
須坏	恵蓋	3 - 30	口径	10. 0 cm	口縁部は内弯する。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.3 mの白色砂 粒を含む 良 内外断面とも淡青灰 色
同	上	3 - 31	口径	14. 2 cm	口縁端部はやや肥厚気味で下方に下る。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転ヘラケズリ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 良 内外断面とも淡青灰 色
須高	恵坏	3 - 32	口径	15. 2 cm	ゆるやかにひらき, 口縁部でやや屈曲 する。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.5 mの白色砂 粒を含む 良 内断面淡灰色 外面暗黒灰色
須 小州 (均	5壷	3 - 33	底径	4. 2 cm	底部は平ら。胴部中央に最大径をもつ。 口縁部は外傾し,端部は欠損している。 へラ記号あり。	底部外面 ヘラ削り後ナデ 胴部外面(下半)静止ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 良 内外断面とも暗灰~ 暗灰褐色
須坏	恵蓋	3 - 34	口径	9. 4 cm	かえりは長い。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転ヘラケズリ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 良 内外断面とも淡青灰 色
須鉢土	恵形器	3 - 35	口径	25. 2 cm	口縁部は屈曲して外反する。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 良 内外断面とも暗灰褐 色
須坏	恵蓋	3 - 36	口径	13. 2 cm	外面に二条の沈線を入れて稜を作る。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 良 内外断面とも淡青灰 色
須坏	恵身	3 - 37	口径	10. 1 cm	立ち上がりは内傾する。受部は斜上方 にのびる。	回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.5 mの白色砂 粒を含む 良 内外断面とも淡青灰 色
須 長頸	恵	3 — 38	口径	6.8 ст	外面上部一条の沈線。	回転ナデ	胎土 焼成 色調~	密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 良 内面暗灰色, 外面淡 暗灰色, 断面淡灰色
須高		3 — 39	口径	15. 6 ст	坏口縁部はやや内弯気味に外上方へひらく。	回転ナデ	胎土焼成	密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 良 内外断面とも淡青灰 色
須坏	恵身	3 - 40	口径器高	10. 3 cm 3. 7 cm	口縁部は内弯して上がり、端部付近で 内傾した後屈曲し外傾して端部に至る。 端部は丸い。	底部内面・外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.1~0.2 mの 砂粒を含む 良好 内面淡灰色~濃青灰 色, 外面青灰色
同	上	3 – 41	口径器高	13. 8 cm 3. 7 cm	平坦な底部から急激に立ち上がり,直 線的にのびて口縁部に至る。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 井止糸切り 体部外面一部 回転ヘラケズ リの後ナデた痕跡 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 良好 内面, 外面とも淡青 灰色
同	上	3 – 42	口径器高	12. 6 cm 4. 9 cm	平坦な底部からゆるやかに立ち上がり, やや内弯気味にのびた後, 口縁部で屈 曲して外反する。	底部内面 仕上げナデ 医部外面 回転糸切り後所々にナデ消し 回転させながらへ ラエ具をあてたらしい。 体部外面 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや粗, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む やや不良 内面淡茶灰色, 外面 淡茶灰色~暗青灰色
同	上	3 – 43	口径器高	14. 9 cm 7. 9 cm	平坦な底部から短かく外反してのび, 口縁部に至る。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り痕 その他 回転ナデ	焼成 色調	やや密, 0.5 mから 白色砂粒を含む 白度好 内面淡青灰色, 外面 暗青灰色
同	上	3 - 44	口径器高	12. 0 cm 3. 5 cm	体部は内弯して外上方から上方に向け て伸びる。口縁端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土焼成	密 やや不良 内面暗青茶色,外面 茶灰色~暗青灰色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須 恵 坏 身	3 - 45	口径 13.0 cm 器高 4.4 cm	体部は内弯して外上方から上方へ向けてのびて、口縁端部付近でやや外反する。口縁端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも暗青 灰色~赤灰色
須高付 本	3 - 46	口径 16.0 cm	底部はほぼ平らで外下方へ下る。高台 を有する。体部は内弯気味に外上方へ 伸びる。口縁端部は丸い。	マキアゲ、ミズビキ、高台ハ リツケ 底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密、~1 mmの砂粒を 含む 良好 色調 内面暗青灰色~茶青 灰色,外色 ~暗青灰色
須 恵	3 - 47	口径 15.8 cm 器高 2.5 cm	体部は内弯して外上方から上方へ伸び る。口縁端部は丸い。	マキアゲ、ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 静止糸切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面淡 青灰色
須 恵 坏 身	3 – 48	口径 12.2 cm 器高 4.3 cm	体部は内弯して外上方から内上方へ向 けて伸び,口縁端部は丸い。	マキアゲ、ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも赤茶 灰色
同上	3 – 49	口径 15.5 cm 器高 5.9 cm	体部は内弯気味に上方へ伸び,端部に 至る。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色~赤灰色 外面赤茶灰色~暗青 灰色
同上	3 - 50	口径 10.9 cm 器高 3.2 cm	内弯して外上方へ伸びたのち,上方へ伸びる。口縁端部付近で外反する。端部は鋭い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, ~ 0.5 mmの砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡灰 色~淡青灰色
須高付 坏	3 — 51	口径 12.8 cm 器高 4.9 cm	体部は外傾してのぼった後、角度をかえやや上に伸び端部は丸い。 高台はハの字	マキアゲ、ミズビキ, ハリッケ 底部内面 静止ナデ 底部外面 静止糸切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面暗 青灰色
須 恵 坏 身	3 — 52	口径 12.8 cm 器高 4.0 cm	内弯して外方から上へと伸びる。口縁 端部付近で上方に向かっていたのが外 反して端部に至る。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 淡灰色~濃青灰色
須高付 本	3 - 53	口径 13.0 cm 器高 4.7 cm	体部は内弯して外上に向ったのち,まっすぐ向う。口縁端部は丸い。	マキアゲ、ミズビキ, ハリツケ 底部内面・外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面暗青灰色, 外面 濃青灰色
須 恵 坏 蓋	3 — 54	口径 14.8 cm	天井部に輪状つまみを有する。体部は 内弯して外下方に広がり,口縁端部は 丸い。	マキアゲ, ミズビキ, ハリッケ 天井部内面 静止ナデ 天井部外面の体部2分 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面,外面とも灰色
同上	3 — 55	口径 17.0 cm 器高 3.8 cm	天井部に輪状つまみを有する。体部は 内弯して外下方に広がる。口縁端部は 丸い。かえりは短く,内傾してやや鋭 い。	マキアゲ, ミズビキ, ハリッケ 天井部内面 静止ナデ 外面体部(%)・天井部 回転へラ削り後回転ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面暗赤青灰色, 外 面暗青灰色
須高付 ホ	3 - 56	口径 9.9 cm 器高 4.5 cm	ハの字の高台が付く。体部は外上方に 上り端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ, ハリッケ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密,1㎜の砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも淡青 灰色
須 恵 坏 身	3 - 57	口径 11.9 cm 器高 4.2 cm	体部は内弯気味に上方に伸び、口縁端 部付近でやや外反して端部に至る。端 部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 摩滅の為不明 底部外面 回転糸切り 底部外面周囲 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 不良 色調 内面茶褐色,外面茶 褐色~灰褐色
須高付 坏	3 — 58	口径 18.7 cm 器高 4.7 cm	底は平らで、やや外傾して下る高台を 有す。体部は内弯したのちやや外反気 味に上る。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ. ハリツケ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, ~1 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも暗青 灰色~茶灰色
須 恵 坏 身	3 — 59	口径 10.9 cm 器高 3.1 cm	底部は丸味をややもち,体部は内弯して外上方に伸びた後,やや外反気味に 外傾して伸びる。口縁端部は丸い。	マキアゲ,ミズビキ 底部内面・外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密,~1.5 mmの砂粒 を含む 焼成 良好 内面灰色~青灰色, 外面淡灰色~青灰色

種類	図 版番 号	法 1	量	形態の特徴	手 法 の 特 徴		備考
須 恵 盤	3 - 60	口径 17. 器高 4.	8 cm 1 cm	底部は平らで、体部から口縁は内弯気 味に外傾して上り、端部は丸い。ハの 字の高台がついている。	マキアゲ,ミズビキ,高台ハリツケ 底部内面 静止ナデ 底部外面 削り後回転ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 やや不良 内面暗青灰色〜褐灰 色,外面暗青灰色〜 黄灰色
須 恵 坏 身	3 - 61	口径 8.	2 cm	体部は内弯後外傾して伸び、受部は上 外方に伸びている。立ちあがりは内傾 して端部は丸い。	マキアゲ、ミズビキ 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密,0.5㎜の砂粒を含む 良好 内面青灰色〜白灰色, 外面淡青灰色〜淡灰 白色
土 師 甑 (把手)	3 - 62					胎土 焼成 色調	密 良好 淡黄褐色
須 恵	3 - 63	口径 18.	6 cm	体部は外に広がっている。口縁部は屈曲 し内傾して端部は丸い。脚部はハの字。 2 cmはかり外傾して下り、そこからさ らに広がりを増している。	マキアゲ、ミズビキ,脚部ハリツケ 底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面茶灰色,外面暗 青灰色~茶灰色
須恵坏身	3 - 64	口径 10. 器高 3.	9 cm 8 cm	底部はほぼ平らで、体部は内弯したの ち外上方へ伸び、口縁端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り後ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密, 0.1 mmの砂粒を 含む 良好 内面, 外面とも青灰 色
須 恵	3 - 65	口径 13. 器高 3.	9 cm 3 cm	底部はゆがみを持って丸みがあり,体部は内弯して外上方に伸び,口縁端部付近でやや外反し,端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面,外面とも淡青 灰色
同上	3 - 66	口径 15. 器高 3.	5 cm 0 cm	底部は平ら。体部は内弯して外上から 上方に伸びる。端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 一定方向の静止ナ デ その他 回転ナデ	胎土焼成	密 良好
須 恵 坏 蓋	3 - 67	口径 12. 器高 3.	8 cm 3 cm	天井部はほぼ平らに近いがやや中央が 凹んでおり、中央に宝珠状のつまみを 有している。体部は内弯気味に外下方 へ下り、口縁端部付近で屈曲し、内傾 して下り端部は丸い。	天井部内面静止ナデ天井部外面つまみハリツケ後回転ナデ体部外面回転へラ削りその他	胎土 焼成 色調	密,~0.3 mの砂粒 を含む 良好 内面暗青灰色,外面 濃青灰色
須 恵 鉢	3 - 68	口径 15.	2 cm	体部は内弯して外上方に伸び,口縁端部付近で内傾し端部に至る。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗青灰色
須 恵台 坏	3 - 69	口径 10. 器高 3.	9 cm 6 cm	底部は平ら。底部外側に高台を有す。 体部は内弯したのち外上方へのびる。 端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ, 高台ハリツケ 底部内面 静止ナデ 底部外面 ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗青灰色,外面 暗青灰色~濃青灰色
須 恵 甕	3 - 70	口径 17.	2 cm	頸部は接合部より外反して短く上ったのち外傾してひらき、口縁端部は3mはがりの面を有している。肩から体部にかけてゆるやかに外傾して下っている。	体部内面 円弧叩き 体部外面 平行叩き その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 良好 内面暗青灰色~淡灰 色,外面淡白青灰色
須 恵高 坏	3 - 71	口径 23. 器高 9.	8 cm 0 cm	脚部はハの字に下り、裾部付近で角度 がかわり端部付近で外反して垂直下に 下る。坏部は底から体部は垂直方向に はりだし口縁端部付近でやや上向きに 終わる。端部は丸い。	坏部底部内面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	密 やや不良 内面淡青灰色~灰色, 外面暗青灰色~淡灰 色
土 師 甑 (把手)	3 - 72					胎土 焼成 色調	密, 0.5 mの砂粒を 含む 良好 淡黄褐色
土師甕	3 - 73	口径 30.	1 cm	外反して端部はほぼ水平に終わる。端 部は丸い。	体部内面 ヘラ削り 体部外面 ハケ目 その他 回転ナデ	胎土 焼成 色調	やや粗, ~ 1 m の砂 粒を含む 良好 内面黄褐色,外面褐 色 \sim 黄褐色
同上	3 - 74	口径 29.	8 cm	口縁は外反して外上方に伸びている。	不 明	胎土 焼成 色調	密,3㎜の砂粒を含む 良好 内面黄褐色,外面赤 黄褐色〜黄褐色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
土土支脚	3 — 75				胎土 密、1 mmの砂粒を含む 焼成 良好 色調 淡赤褐色
土 師 甑 (把手)	3 - 76				胎土 やや粗 焼成 良好 色調 淡赤褐色
土師甕	3 – 77	口径 14.6 cm	外反して口縁端部付近でやや平らな面をもつ。	口縁端部内・外面 ナデ 体部内面 削り 体部外面 ハケ目	胎土 やや粗, ~2 mmの砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面明黄褐色, 外面 茶色
同上	3 – 78	口径 25.5 cm	口縁部は大きく外反し, なだらかに体部に続く。	不 明	胎土 やや粗,~1㎜の砂 粒を多量に含む 焼成 良好 内面黄褐色~白褐色, 外面白褐色~黄褐色
土師飯	3 – 79	口径 24.7 cm	口縁部は大きく外反し,端部に至る。	口縁部 不明 体部内面 ヘラ削り 体部外面 ハケ目	胎土 やや粗, ~2 mmの砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面白黄褐色, 外面 灰色~淡灰色
土師	3 - 80	口径 14.6 cm	口縁部は大きく外反し,端部に至る。 端部は丸い。	横ナデ	胎土 粗,~2 mmの多量の 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも明赤 茶色
同上	3 - 81	口径 21.0 cm	口縁部が少し中央がふくらみ気味の外 反をしている。	頸部以下内面 ヘラ削り その他 横ナデ	胎土 粗,~3㎜の砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面赤褐色,外面黄 褐色
同上	3 - 82	口径 21.1 cm	口縁部は短く外反し,端部に至る。端 部は丸い。	頸部内面 削り後ナデ 体部内面 ヘラ削り 体部外面 不明 その他 ナデ	胎土 粗、~2 mの砂粒を 多量に含む 焼成 良好 色調 内面赤褐色,外面赤 黄褐色
同上	3 - 83	口径 17.5 ㎝	口縁部は太く,外反して端部に至る。	体部内面 ヘラ削り 体部外面 ハケ目 その他 ナデ	胎土 粗, ~1 mmの砂粒を 多量に含む 焼成 良好 色調 内面褐色, 外面暗褐 色
須 恵 甕	3 - 84	口径 _{29.6cm}	鈍い沈線が一条,鋭い沈線が三条廻っている。	体部内面 削り後ナデ消し その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面暗 灰色
同上	3 - 85	口径 15.8 cm	口縁部は短くひらく,端部は凹状に面をなす。	頸部内面 指頭圧痕 頸部以下内面 あて具痕 その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0.5~1.0 mm の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 淡緑灰色
同上	3 - 86	口径 19.6 cm	口縁部は短く外反する。端部は丸い。	体部内面 タタキあて具痕 体部外面 タタキ痕 その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0.5~1.0 m の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面暗灰色, 外面淡 灰色
同上	3 - 87	口径 12.8 cm	口縁部は外反してひらく。端部は折り 返している。	頸部内面 指頭圧痕 体部内面 タタキあて具痕 体部外面 タタキ痕 その他 回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも暗青 灰色
同上	3 - 88	口径 21.8 cm	口縁部は大きく外反してひらく。器厚 が厚い。	口縁部 回転ナデ 内面 あて具痕 外面 タタキ痕	胎土 やや粗, 0.5~1.0 mm の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面暗灰色, 外面淡 灰色~暗灰色
須 恵 坏 身	3 - 89	口径 9.0 cm 器高 3.5 cm	肥厚気味の底部から内弯気味にのびて 受部に至る。たちあがりは低く内傾す る。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 ヘラ切り後簡単な ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡青 灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備	考
須り	惠 3 90	口径 12.8 cm 器高 4.4 cm	平坦な底部からゆるやかに立ち上がり, 内弯気味にのびて口縁部に至る。	底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0. 色砂粒を含 焼成 良好 色調 内面, 外面 灰色	む
須二	惠 3 - 91	口径 14.6 cm 器高 4.4 cm	平坦な天井部に宝珠状のつまみを付ける。肩部はやや張り気味。かえりは直下に下り端部は丸い。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転ヘラケズリ 後ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0. の白色砂粒 焼成 良好 色調 内面, 外面 灰色	を含む
須が盤	3 - 92	口径 19.4 cm 器高 4.1 cm	口縁部は外反してひらく。高台は外方 にふんばりやや高い。	高台ハリツケ 底部外面 不明 その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0 色砂粒を含 焼成 やや不良 色調 内面, 外面 灰色	む
須ぶ	3 - 93	口径 10.2 cm 器高 2.6 cm	天井部はやや肥厚気味で低く、なだらかに口縁端部に至る。かえりは低い。 端部は丸く純い。 輪状つまみは低い。	天井部内面 仕上げナデ 体部外面 回転へラケズリ後ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0 色砂粒を含 焼成 良好 色調 内面, 外面 色	む
須り	惠 3 - 94	口径 11.4 cm	底部はやや平坦で、体部との境外面は やや凹み、のち内弯してのび、やや屈 曲して受部に至る。立ち上がりはやや 高く内傾する。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 ヘラ切り後ナデ 底部外面周囲 回転ヘラケズリ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 m 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面 灰色	
須原坏	3 - 95	口径 19.4 cm	天井部は低く肥厚する。肩部は盛り上がり、のちなだらかに下りやや凹んだのち端部で屈曲して下方へ下る。かえりは断面三角形で鋭い。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転へラケズリ 後ナデ その他	胎土 やや密, 0 色砂粒を含 焼成 良好 色調 内面淡青灰 淡青灰色~	む (色, 外面
同。	L 3 - 96	口径 11.6 cm 器高 7.5 cm	天井部は低く肥厚し、肩部からゆるく 凹んで受都に至る。かえりは短く内傾 し口縁端部より下には出ない。つまみ は輪状で低い。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転へラケズリ その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0 色砂粒を含 焼成 良好 色調 内面, 外面 色	む
須瓜	3 - 97	口径 14.0 cm 器高 7.3 cm	平坦な底部からゆるやかに立ち上がり, 口縁部で外反する。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り 底部外面周辺部 ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや粗, 0 皿の白色砂 焼成 良好 色調 内面, 外面 灰色	粒を含む
同一	E 3 - 98	口径 15.0 cm 器高 2.6 cm	平坦な底部からゆるやかに立ち上がり, 内弯気味にのびたのち, 口縁部でわず かに外反する。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 静止糸切り 底部外面周囲 周辺部ナデ消し その他 回転ナデ	胎土 やや粗, 0. 皿の白色砂 焼成 やや不良 色調 内面, 外面 色	粒を含む
須高付出	惠 会 不 3 — 99	口径 11.6 cm 器高 4.0 cm	平坦な底部から急激に立ち上がり,内 弯気味にのびて口縁部に至る。高台は 外方にふんばるがやや低い。	高台ハリツケ 底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 やや粗, 0. の白色砂粒 焼成 良好 色調 内面, 外面 灰色	を少し含
須馬場	3 - 100	口径 13.6 cm	底部は歪んで丸く肥厚し、内弯気味に のびて口縁部に至る。口縁外面に一条 の沈線あり。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0 色砂粒を含 焼成 良好 色調 内面淡灰色 青灰色	む
須瓜坏り	3 - 101	口径 14.3 cm 器高 4.4 cm	平坦な底部からゆるやかに立ち上がり, やや内弯気味にのびたのち,口縁部で 屈曲して外反する。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0. 色砂粒を含 焼成 良好 色調 内面, 外面 灰色	とも暗青
須原坏蓋	3 - 102	口径 12.6 cm 器高 3.4 cm	天井部は低く、やや肥厚気味、端部のかえりは小さく、端部は凹む。つまみは大きい。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転ヘラケズリ 後ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや密 0.0 焼成 色調 根色 一次 1.0 焼成 色砂 水の白色 赤褐色 根の 1.0 水の白色 赤褐色 根の 1.0 水の白色 赤褐色 根の 1.0 水の白色 赤褐色	, 外面口 色, その
須原坏り	3 - 103	口径 11.8 cm 器高 4.2 cm	平坦な底部から急激に立ち上がり,内 弯気味にのび,口縁部でやや屈曲気味 に内傾する。	底部内面 回転ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 m 粒を含む 良好 色調 内面, 外面 灰色	
須原坏	3 - 104	口径 11.2 cm 器高 2.5 cm	やや肥厚気味の天井は低く, なだらか に下って口縁端部に至る。かえりは短 く内傾気味である。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転へラケズリ 後ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0. 皿の白色砂 焼成 良好 色調 内面, 外面 色	粒を含む

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須高付 坏	3 — 105	口径 16.6 cm 器高 5.7 cm	肥厚する平底から急激に立ち上がり、 やや内弯気味にのびて口縁部に至る。 高台はやや高く、器厚もあり外方にふ んばる。	底部内面 仕上げナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡青 灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 106	口径 16.0 cm 器高 3.1 cm	天井部は高く肥厚し、肩部から直線的 に下って口縁端部へ至る。かえりは短い。	天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡青 灰色
須恵甕	3 – 107	口径 13.7 cm	口縁部は短く外反する。端部はやや凹む。	体部内面 あて具痕若干残る 体部外面 タタキ その他 回転ナデ	胎土 密,03~0.5 mmの 白色砂粒を含む 焼成 色調 内面上部暗青灰色・ 下部淡黄灰色,下部 暗青灰色
同上	3 - 108	口径 24.4 cm	口縁部は外反してのびる。外面に一条 の沈線をめぐらす。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡灰色~淡青灰色, 外面淡灰色~暗青灰色
同上	3 - 109	口径 17.8 cm	口縁部は外反してのび、外面に段がついて下垂し、のち外反して終わる。	体部内面 あて具痕 体部外面 タタキ後カキ目 その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 良好 色調 内面, 外面ともに淡 青灰色
土師	3 - 110	口径 30.0 cm	口縁部は大きく外反し, 把手は太く, 上外方にのびている。	口縁部内面 ヨコナデ 外面 ハケ目 体部内面 ヘラ削り (斜上方, 斜下方)	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡赤 茶褐色
須 恵 甕	3 – 111	口径 15.0 cm	口縁部は短く外反する。	体部内面 あて具痕 体部外面 格子タタキ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡灰 色~淡青灰色
土 師 甑 (把手)	3 – 112		把手は太く, 斜上方にのびる。体部は 球形。	内面 タテ方向ケズリ下→ 上へ 外面 風化のため不明	胎土 やや粗, 0.5~0.2 皿の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面赤褐色, 外面黄 褐色~赤褐色
須恵	3 — 113	口径 16.0 cm	口縁部は大きく外傾してひらく。端部 は凹状の面をもつ。	頸部内面 指頭圧痕 体部内面 あて具痕 体部外面 平行タタキ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡青 灰色
同上	3 — 114	口径 22.4 cm	口縁部は大きく外反してひらく。	体部内面 あて具痕 体部外面 平行タタキ その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも暗青 灰色
同 上	3 – 115	口径 21.4 cm	口縁部は大きく外反して端部に至る。端部は丸い。	体部内面 円弧叩き 体部外面 平行叩き その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色,外面 自然釉が付着
同上	3 — 116	口径 12.8 cm	口縁部は短く,外反して端部に至る。	体部内面 円弧叩き後頸部付 近ナデ消し 体部外面 平行叩き その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面黑 灰色~黄灰色
同上	3 — 117	口径 47.6 cm	口縁部は外反しながらのびる。端部に 4条の沈線あり。波状文は3区に施し, 上区と下区は5条,中区は6条ある。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 暗青灰色
同 上	3 – 118	口径 44.0 cm	口縁部は外反してのびる。3条の沈線 あり。波状文は6区に施し,上区から 順に6条,4条,5条,7条,7条以 上,10条を施す。	回転ナデ	胎土 密, 0.5~1.0 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 淡黒灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 鉄 鉢	3 - 119	口径 19.0 cm 器高 9.4 cm	口縁は内傾する。端部は丸い。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転ヘラケズリ その他 回転ナデ	胎土 密,05mの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも淡青 灰色
須 恵長頸壷	3 - 120	底径 7.8 cm	肩部が張り、稜を作る。高台は外方に 張り気味。	高台ハリツケ後ナデる 底部外面 静止糸切り 体部外面 上部回転ナデ 下部ケズリ後ナデ 体部内面 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂粒を含む 焼成良好 色調内面淡青灰色,外面暗青灰色
土 師製脚	3 - 121	底径 12.8 cm 器高 18.7 cm	角状の突起を有し、胴部は扁平な円柱 状を呈す。	削り	胎土 やや粗, 0.3~2 m の白色砂粒を含む 焼成 良 色調 淡褐色
須 恵 坏 身	3 - 122	口径 9.2 cm	口縁部は屈曲して上方へのびる。	底部内面 仕上げナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5~1.0 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 内面, 外面とも淡青 灰色
須恵	3 - 123		頸部は細く,肩はやや張り気味。	底部外面、回転へラ削リロ縁外面から体部外面にかけて回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 炎青灰色
須 恵	3 - 124	底径 10.8 cm	透しは2段, 沈線3条。	脚部内外面共に回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 暗紫灰色
須 恵 坏 身	3 - 125	口径 10.6 cm	口縁部で屈曲して外反する。	不 明	胎土 密, 0.5 mの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 炎青灰色
須 恵 高 坏	3 - 126	底径 8.8 cm	脚部は外反する。ハの字に下り,裾部 で水平に伸びた後下る。	内外面共に回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 やや不良 色調 淡青灰色
須 恵直口壷	3 - 127	口径 11.4 cm	頸は内弯して外上方に上り, 口縁端部 付近は丸い。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 やや不良 色調 内外面共, 暗灰色 断面淡青灰色
須恵坏身	3 - 128	口径 11.6 cm 器高 4.3 cm	口縁部は外反して端部に至る。底部は 内面にくぼんでいる。	体部外面,内面とも回転ナデ 調整。底部内面は静止ナデ調 整。	胎土 密, 1~5 mmの砂粒 を含む 焼成、底部に亀裂あり 色調 内面灰色,外面灰白 色~青灰色,断面灰色
須 恵 担 付 鉢	3 - 129	底径 6.4 cm	口縁部はくの字状に弯曲し、端部でや から下方に下り高っとから外反しな から下方に下り高ら部へ至る。合台部 はやや丸味をもち下方に伸びる。体部 より斜め上方へ短。 面の2方向に有す。	外面高台部の上から体部中央部まで回転へラ削り。他は回転ナデ。内面底部他方向のナデ。底 部高台部周辺回転ナデ。中央部は多方向のナデ。底部が方法は不明。	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面灰色 断面淡灰色
須 恵 坏 身	3 — 130	口径 8.8 cm 器高 3.5 cm	外面底部はやや平ら、やや外反しながら外方へ立ち上がり、立ち上がり部は 短く厚さも薄い。	底部外面へラ切後ナデ。底部 内面ナデ。他は回転ナデ。	胎土 1 mmの白色砂粒を含む む 焼成 良好 色調 淡灰色
須 恵 小 皿	3 - 131	口径 8.8 cm 器高 2.0 cm	平坦な底部から坏部の3分の1程度斜め横方向に伸びたのち上方へと向きを変え、外反して口縁端部に至る。	外面底部回転糸切り。底部内 面ナデ。他回転ナデ。	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 淡灰色
須 恵 坏 身	3 - 132	口径 11.2 cm 器高 3.9 cm	外面底部はわずかに平らで、やや外反 しながら上部へ立ち上がり、受部へ至 る。立ち上がりはやや内傾する。	底部外面へラ削り。底部内面 ナデ。その他横ナデ。	胎土 密, 1 mの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 灰色
須 恵 盤	3 - 133	口径 19.4 cm 器高 3.8 cm	高台はほぼ垂直に立ち上がり、坏部は 外下へ向ったのちやや斜め上方へと伸 び端部に至ったのち内向する。	底部外面糸切り後高台周辺に回転ナデを施す。坏部外面高台付近は回転へう削りを施した後,高台への少ケ後に回転ナデを行う。底部内面,他回転ナデ。	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 坩	3 - 134	残存高 4.2 cm 胴部最大 5 cm	平らな底部から体部はほぼ真上へと立ち上がり,肩部で内向したのちやや斜め上方に立ち上がる。	底部外面ナデ。内面ナデ。外 面体部回転へラ削り。口縁外 面から内面にかけて回転ナデ。	胎土 密, 1~2 mの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 淡灰色
須恵碗	3 - 135	口径 16.0 cm 器高 6.3 cm	高台のない平坦な底部から外反しながら立ち上がり, 口縁部でやや内向する。 まきあげた痕が明瞭に残る。	底部外面回転糸切り。底部内 外ナデ。他回転ナデ。	胎土 密, 1~3 mmの白色 砂粒を含む 焼成 やや良好 色調 淡灰色
須 恵高台坏	3 - 136	口径 17.2 cm 器高 6.3 cm	高台が内弯しながら立ち上がった後坏 部は斜め外方へと立ち上がったのち, 口縁端部でさらに外反する。	底部外面回転糸切り。底部内 面ナデ。他回転ナデ。	胎土 密,1㎜の白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面灰色,外面淡灰 色,断面淡灰色
須 恵高台坏	3 - 137	口径 17.8 cm 器高 4.3 cm	高台部は内傾しながら立ち上がり,それに続く坏部は外反しながら斜め上方 れに続く坏部は外反しながら斜め上方 に立ち上がり,口縁部付近では上方に 立ち上がる。	底部内面ナデ。体部外面回転 へう削り。他回転ナデ。	胎土 密, 1~3 mの白色 砂粒を含む 焼成 やや良好 色調 淡灰色
同上	3 - 138	口径 11.9 cm 器高 4.0 cm	たちあがりは短く内傾し外反しながら ゆるやかに斜め上方にのびる。	底部外面 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 1.0 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも灰色
同上	3 - 139	口径 12.2 cm 器高 4.6 cm	高台部は短く内傾し,外反しながら斜め上方にのび,口縁部付近でさらに外方向へのびる。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密,1~3 mの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも暗灰 色
須 恵 坏 蓋	3 - 140	口径 11.4 cm 器高 3.3 cm 受部径 13.4 cm	内面のかえりは短く、断面三角状に突出する。口縁端部より内弯しながら伸び天井部へと至り、天井部はやや凹状を呈し輪状つまみへと至る。	天井部の一部ナデ。 天井部の一部と体部内部から 口縁外面にかけて回転ナデ。 口縁外面一部から体部にかけ て回転へラ削り。	胎土 密, 1~3 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 灰色
須 恵 <u>盤</u>	3 - 141	口径 21.4 cm 器高 3.8 cm	高台は内弯しながら内傾し、坏部に至り内弯しながら斜め上方に立ち上がり、 口縁部で内傾する。	底部外面糸切り後高台周辺に 回転ナデ。 坏部外面の一部へラ削り後ナ デ。 底部内面ナデ。	胎土 密,1~2 mの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 淡灰色
同上	3 - 142	口径 21.8 cm 器高 3.7 cm	高台部はほぼ上方に立ち上がり, 坏部 は上方に伸びた後口縁部で斜め上方に 開く。	底部内外面共にナデ。 底部の一部から高台と体部から底部内面の一部にかけて回 転ナデ。 体部の一部へう削り後ナデ。	胎土 密, 1 mの白色砂粒 を含む 焼成 やや良好 色調 淡灰色
須 恵 坏 身	3 - 143	口径 8.8 cm 器高 4.0 cm	平坦な底部より斜め上方へ伸びたのち, 口縁部付近から内傾し端部へ至る。	底部外面の一部と底部外面ナデ。 その他回転ナデ。	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成、良好 色調 淡灰色
須 恵高台坏	3 - 144	口径 7.4 cm 器高 6.4 cm	内傾した高台を持つ。坏部は斜め上方 へ伸びた後中央部付近から上方向へや や内弯しながら伸び、端部へ至る。	底部外面の一部と底部内面ナデ。 その他回転ナデ。	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 淡灰色
須 恵 壷	3 - 145	口径 8.6 cm 器高 4.1 cm	平坦な底部から外反しながら上部へあがり、口縁で短く外方へたちあがる。	底部外面と底部内面の一部ナデ。 その他回転ナデ。	胎土 密,1 mの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 灰色(やや黄灰白色 がかっている)
須 恵 蓋	3 - 146	口径 17.4 cm 器高 4.6 cm	宝珠状のつまみ。平らな天井部から斜め下方へと下り、口縁部で垂直に下り 端部に至る。	つまみと口縁部内外面回転ナデ。 天井部から体部にかけて回転 へう削り。 その他ナデ。	胎土 密,1~3㎜の白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 灰色
須 恵 高 坏	3 - 147	口径 23.2 cm 器高 14.7 cm 底径 13.4 cm	坏部内面底部は平裾で, そこからゆる やかに斜め方向へ伸び端部へ至る。外 には外反しながら斜め下方へ下り脚部 に至る。脚部は, 垂直気味に下ったの ち裾部で外方へ大きく開く。	脚部内外面共に回転ナデ 坏部口縁部内外回転ナデ 体部外面回転へラ削り 底部内面から体部内面にかけ てナデ。	胎土 密,1~2 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 灰色
須 恵 坏	3 — 148	口径 9.6 cm 器高 3.8 cm	底部は平坦で小さい。坏部は外反しながら上部へ立ちあがり、端部に至る。	底部外面 ナデ 底部外面 回転糸切り 底部外面周囲 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡灰 色

種類	図 版番 号	法	量		形態	 の	特	徴		手	法の	特	徴		備	考
須 恵 坏 蓋	3 - 149	口径 12 器高 3	2.8 cm	擬宝珠つ 斜め下方	まみ。 へのひ	天井部が端部に	Bはや てや	いやくほ いや肥厚	ťみ, ⊈する。	天井部内 天井部外 その他	面 ナラ 面 回転 回転ナラ	デ 伝へ ラ デ	5削り	胎土 焼成 色調	良好	〜5 ㎜の白色 含む 外面とも灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 150	口径 13 器高 1	.6 cm	扁平宝珠 そこから や上方を 端部に一	下方へ 向いて	、伸び蛸 「終わる	語部で 。 内	で内弯し 面は,	/、や	天井部か 転ナデ。 り。口縁 底部ナデ	体部外i 部内外i	面回車	云へラ削	胎土 焼成 色調	密. 1 を含好 し 灰色	~3㎜の砂粒
須 恵 坏 蓋	3 - 151	口径 19 器高 2	9.4 cm 2.7 cm	天井部は 口縁部で は宝珠状	やや肥	ぼみ, 2厚して	下方	うる。こ	5り, つまみ	つまみ回 ヘラ削り 底部ナデ				胎土 焼成 色調	密,1・砂 砂 良好 灰色	~ 3 mmの白色 含む
須 恵 坏	3 - 152	口径 3 器高 11	3.6 cm	ほぼ平坦しながら	な底部斜め外	3から, 側への	 坏部) びる	なやや	の内弯	底部内面 底部外面 その他)	胎土 焼成 色調	を含む 不良	mの白色砂粒 外面とも灰白
須 恵台 坏	3 - 153	口径 13 器高 4	3.4 cm	高台部は たのち外 ゆるやか びる。	内弯して 反して に外反	ながら 一, 一条 しなか	内候 その移 がら余	ぎみに観察をつ	に伸び いくり, がへの	底部内面 その他	ナデ 回転ナ	デ		胎土焼成	艮好	mの白色砂粒 灰色,外面灰
須 恵 坏 身	3 - 154	口径 16 器高 3	5.6 cm 3.1 cm	平坦な底 に伸びる		外反し	なか	ぶら斜め	上方	底部外面 面ナデ。 デ。				胎土 焼成 色調	密,1 砂粒を 良好 淡灰色	~5 mの白色 含む
須 恵 坏 蓋	3 - 155	口径 15 器高 2	5.6 cm 2.5 cm	天井部は 斜め上方 やや上方 珠つまみ	に伸ひ に伸ひ	ぶたのき	5口縞	部で内	湾し,	つまみと デ。天井 回転へぅ	部回転え	糸切り)。体部	胎土 焼成 色調	密, 11を含む 不良 黄灰白1	mの白色砂粒 色
須 恵 坏 蓋	3 - 156	口径 12 器高 2	2.4 cm 2.2 cm	宝珠つまなだらかび び平坦は三 断面は三	み。天 た下 な あ 角 形 を	注 井部に 方へので 内面の 子呈する	は平坦 が, 受 かえ]でそこ 記部口線 . りは短	から まで再 至く,	天井部内 天井部外 その他	面 不明	明		胎土 焼成 色調	を含む 良好	mの白色砂粒 灰色,外面淡
須恵皿	3 - 157	口径 14 器高 2	1.4 cm 2.4 cm	中央部を底部からに至る。	中心に 斜め上	ややく 方にた	. ぼん こちま	っだ。耳 らがり,	2坦な 口縁	底部外面 底部内面 口縁部内	回転糸り ナデ 外面回り	切り	ŕ	胎土 焼成 色調	密, 1: を含む 良好 淡緑灰	mmの白色砂粒 色
須 恵 坏 身	3 - 158	口径 10 器高 3). 4 cm 3. 9 cm	底斜を が大え が内側 して	にわす 受部に 2回の	"かにタ : 至る。 : 外反を	ト反し その とくり	,ながら)のちご)返した	向き	底部外面 底部内面 口縁部回	ナデ	ラ削り)	胎土 焼成 色調	砂粒を 良好 内面淡	~3 mの白色 含む 灭色,外面灰 面淡灰色
須 恵 坏 身	3 - 159	口径 11 器高 4	l.6 cm	底部は平 上方に伸 至る。	 らで, び, そ	体部 3 こか i	3 分の 5 内値) 2 まで	ご斜め 端部に	底部内面 底部外面 デ。その	静止糸り		一部ナ	胎土 焼成 色調	砂粒を 不良	~3 mmの白色 含む 赤,外面白色
土師	3 - 160	口径 19 残存高 6). 2 cm 5. 2 cm	頸部から	斜め上	方へく	の字	状に開	見く。	口縁部外 けて横ナ 方向のナ り。	デ。口紅	禄部 户	内面たて	胎小 焼調 色調	密, 1 砂粒を 段好 淡橙色	〜 2 ㎜の白色 含む
土土支脚	3 - 161	基底部径 11 器高 21	. 0 cm	三又状の 底部内面			裾部	3は末点	ぶり 。	外面の裾 他はヘラ る。				胎土 焼成 色調	密, 1: を含好 乳白色	mの白色砂粒
土 師	3 – 162	口径 23 器高 6	3.0 cm 5.0 cm	肩部はわ 上方へ外					糸斜め	体部内面その他横	ヘラ削 ⁽ ナデ	b b		胎土 焼成 色調	密, 1: む 良好 橙色	▥の砂粒を含
土師甕	3 - 163	口径 20 器高 10		体部はゆ 向けてす 方向に開	ぼまり),そこ	こから	ながら野っ外反し	類部へ て横	体部内面その他横		b		胎土 焼成 色調	密, 1 を 会好 発白色	~ 2 ㎜の砂粒

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
土師	3 — 164	口径 25.0 cm 残存高 12.5 cm	口縁部まではぼまっすぐたちあがり, そこから外反して横方向へ開く。	体部内面へラ削り その他横ナデ	胎土 密, 1 mmの砂粒を含 む 焼成 良好 色調 淡橙色
土師	3 - 165	口径 16.8 cm 器高 8.2 cm	やや内弯しながらたちあがり, 頸部から外反して斜め上方に開く。	体部内面へラ削り その他横ナデ	胎土 密,1㎜の砂粒を含む 焼成 良好 色調 橙色
土 師 把 手	3 — 166		円柱状で角形を呈す。	全体をヘラ状工具にて整える。	胎土 密, 1 mmの砂粒を含 む 焼成 良好 色調 淡橙色
須 恵 坏 身	3 — 167	口径 9.4 cm 器高 4.7 cm	底部はわずかに平底をとどめ、大きく 外反しながら口縁に至り、端部で短く 外向きに伸びて終わる。	底部内面ナデ 底部外面へラ削りのちナデ 口縁部内外面から体部外面に かけて回転ナデ	胎土 密, 1~3 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 168		天井部から内弯しながら斜め下方に下 り3分の2行った所で垂直方向に内弯 しながら下り、端部に至る。	天井部外面回転へ ラ削り 天井部内面ナデ 口縁部内外面共に回転ナデ	胎土 密, 1 mmの砂粒を含 む 焼成 良好 色調 内面淡灰色,外面暗 灰色,断面淡灰色
須 恵 坏 身	3 — 169	口径 9.0 cm 器高 3.2 cm	底部はやや平坦で、そこから斜め上方へ立ちあがり、受部で横へ開く。立ち 、上がりは内側へ短かく立ち上がる。	口縁部内外面共に回転ナデ その他 ナデ	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 灰色
須 恵 坏 身	3 — 170	口径 11.4 cm 器高 4.2 cm	平坦な天井部から斜め下方へ下り,2 分の1程度行った所で一条の凹線をめ ぐらしたのち垂直に下り端部に至る。	天井部内外面共にナデ 体部回転へラ削り 口縁部内外面共に回転ナデ	胎土 密,1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面灰白色,外面暗 灰色,断面灰白色
須 恵 低脚坏	3 — 171	底部径 6.4 cm 残存高 3.9 cm	坏部はやや内弯しながら内側へくぼみ、脚部は外方へ広がりながら下り、据部で横方向へ伸びたのち垂直に下方へと下り端部に至る。	回転ナデ	胎土 密,1 mの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面淡灰色,外面黒 灰色,断面淡灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 172	口径 15.6 cm 器高 2.9 cm	輪状のつまみを中心に、天井部はやや 凹状をなす。そこから内弯しながら斜め 下方へと下り、口縁部でやや内方向へ 垂直にのび端部に至る。	天井部内面 ナデ 天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1~2 mの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡灰 色
須 恵 坏 身	3 - 173	口径 12.8 cm 器高 2.7 cm	平坦な底部から坏部の3分の1程度斜め横方向へ伸びたのち上方へと向きを変え外反気味に伸び口縁端部に至る。 内面底部にへう記号。	底部内面ナデ 口縁部内面から底部外面まで 回転ナデ	胎土 密、1~3 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面黄灰白色,外面 灰色,断面黄灰白色
土地製脚	3 - 174	器高(残存) 14.9 cm	角状の突起を有し、胴部は扁平な円柱 状を呈す。	全体をヘラ状工具で面を整える。	胎土 密, 1~2 mmの砂粒 を含む 焼成 良好 色調 橙色
須 恵高 坏	3 — 175	口径 16.1 cm 器高 13.7 cm	坏部は内弯気味に緩やかに開く。脚部 はハの字に開き,端部で肥厚して下方 に伸びる。 脚部外面に三条の沈線あり。	脚部内外面共に回転ナデ 坏部底部,仕上げナデ 坏部外面の一部,回転へラ削 り。体部内面から口縁部外面 まで回転ナデ。	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 不良 色調 内外面淡黄灰色~淡 茶褐色
土師	3 - 176	口径 16.4 cm	頸部外面に横ナデで付いたと思われる 段がつく。口縁部は大きく外反し、端 部でやや肥厚気味に段が付く。肩は張 らず。	口縁部外面ヨコナデ。 その他不明	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良 色調 内面淡黄褐色, 外面 淡黄褐色~淡黒褐色, 断面淡黄褐色
須 恵 甕	3 - 177	口径 18.1 cm	頸部はやや長く外傾して伸び、端部付近で更に外反する。端部は下方に引き出して稜を持つ。端部は平らである。	回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mmの 白色砂粒を含む 良 色調 内面淡灰白~淡青灰 色, 外面暗青灰色, 断面淡灰白色
須 把付	3 - 178		把手はやや幅広で、短かく上方に伸びる。体部に一条の沈線がある。	体部内面あて具痕 体部外面格子状タタキ	胎土 窓, 0.5 mmの白色砂粒を含む 焼成 良色調 内面淡~暗青灰色, が面淡~暗青灰色 断面淡~暗青灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須恵	3 - 179	底径 3.6 cm	底部から胴部下半にかけてゆるやかに カープしながら立ち上がり、胴部上半 で逆くの字状にカープする。	底部内面, 胴部上半共に回転 ナデ。 胴部下半 回転へラ削り 底部外面 回転ヘラ削り	胎土 0.1~0.2 mmの白色 砂粒を含む 良好 色調 内外面青灰色, 断面 灰色
須 恵	3 - 180	口径 28.4 cm 器高 19.3 cm	ゆるやかに開く器形であり、口縁部で 更に外反する。外面に沈線が合計三条。 把手は幅広タイプ。底部穿孔は四方向 と思われる。	口縁部外面, 胴部外面共に回転ナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良 色調 淡灰色
須 恵	3 - 181	口径 20.2 cm	胴部がふくらむ器形で肩部はなだらかである。頸部は短かくくの字に屈曲し、口縁部は短かく外反する。端部は角ばり、端面は凹状を呈する。	頸部内面から口縁部内面,口縁部外面から頸部外面共に回転ナデ。胴部外面,ヘラかクシ状工具痕あり。 胴部内面,あて具痕。	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 暗黄灰褐色~暗青灰 色
須恵甕	3 - 182	口径 21.2 cm	頸部は外反しながらやや長く伸びたのち口線部で屈曲して外反し、端部で肥厚して上下方に引き出す。端面は山形に張り出し、上方に沈線が一条めぐる。	頸部内面から頸部外面にかけ で回転ナデ。 胴部外面タタキ。 胴部内面途中よりあて具痕。	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 不良 色調 淡黄灰色
須 恵 低脚坏	3 - 183	脚径 6.2 cm	脚部は外反するハの字に下り, 裾部で水平に伸びたのち屈曲して内にくいこみ下る。端部はやや鋭い。	マキアゲ, ミズビキ。脚はハ リツケ。坏内面底部は静止ナ デ。その他は回転ナデ	胎士 密 焼成 良好 色調 内面茶灰色~淡青灰 色,外面茶色~青灰 色
須高付 坏	3 — 184	口径 9.4 cm 器高 4.4 cm	底部は平。体は内弯してのち上方に伸びる。端部は丸い。 ちょっとハの字の高台を有す。	マキアゲ, ミズビキ, ハリツケ。底部内面ナデ。底部外面中央ナデ。その他回転ナデ。	胎土 密, 0.2 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 暗青灰色~淡青灰色
須恵	3 — 185	口径 17.8 cm	口縁部は外上方に伸び端部は丸い。	ハリツケ 内面 円弧叩き 外面 平行叩き 口縁内外 回転ナデ	胎土 密~0.6 mmの砂粒を 含む 良好 色調 次青灰色、略青灰色 断面後青灰色
土 師かまど	3 - 186		ひさしは斜め上方にそり上がる。	不明	胎土 粗 3 mmの砂粒を含む多 良好 色調 内面白褐色 外面白,白黄,褐色
土 師かまど	3 - 187		ひさしは斜め上方にそり上がる。	ひさし上下部, その他表面は ナデ。うら面は削り。	胎土 やや粗, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 良 内面暗黄~淡黒褐色, 外面淡黄色, 断面 淡灰褐色
須 恵 高 坏	3 – 188	脚径 16.0 cm	沈線3本,すかし二方向以上。	回転ナデ	胎土 密, 0.2 mの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面暗灰色, 外面暗 青灰色
須 恵 灯明皿	3 - 189	口径 8.4 cm 器高 2.1 cm	口縁部は屈曲して外反する。	底部外面静止糸切り その他回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 淡青灰色
須 恵 高 坏	3 - 190	口径 8.4 cm	底部との境外面に稜をつくる。	坏部内外面共に回転ナデ	胎土 密, 0.5 mの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 淡青灰色
須 恵 低脚坏	3 - 191	脚径 8.8 cm 器高残存 4.3 cm	坏部は内弯しながらくだり,脚部にいたる。脚部は裾部で大きく外側へと開く。	底部内面 ナデ 坏部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1~2 mmの白色 砂粒を含む 良好 色調 内外断面とも青灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 192	口径 11.4 cm 器高 4.2 cm	天井部の幅はせまく、そこから内弯をくり返しながら、ななめ下方へと下り、口縁部で、下方へと向きをかえ端部に至る。	天井部内面 ナデ,回転ナデ	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも淡灰色
須 恵 盤	3 - 193	口径 18.6 cm 器高 3.9 cm	高台部はやや内傾しながら伸びた後、 坏部の 1/5 程度ななめ上方へたちあがり、そこから上方へと向きを変え口縁 端部でやや内傾する。	底部内面 回転ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密、1~4㎜の白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徽	備考
須高付 坏	3 - 194	口径 12.2 cm 器高 4.5 cm	外面底部は中央部を中心にやや凹み, 坏部は内弯しながらななめ上方へのび, 口縁から 1/3 のところで上方へ向きを 変え端部に至る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密,1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも淡灰色
須恵碗	3 - 195	口径 16.0 cm 器高 6.8 cm	外面底部は中央部を中心にやや凹み, 坏部の底部から 1/3 までななめ上方へ のび,そこから上方へと向きを変えや や内弯しながら,上方へのび口縁端部 に至る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密 ₁ 1~3 mmの白色 小 砂粒を含む 焼成 不良 色調 内外面セピア色
須恵皿	3 - 196	口径 13.0 cm 器高 2.6 cm	平坦な底部からななめ上方へ立ちあが り、口縁端部に至る。	底部内面 ナデ その他 横ナデ	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外面 灰色
須 恵 坏 蓋	3 — 197	口径 14.0 cm 器高 2.2 cm	扁平な擬宝珠状のつまみをもち、天井 部はつまみを中心に凹む。そこから斜 め下方へのびた後、口縁付近で横方向 へと向きを変え、端部で垂直に下る。	天井部内面 ナデ 天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密,1~3 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも灰色
須 恵 坏 身	3 - 198	口径 7.8 cm 器高 3.1 cm	底部は平坦に近く、体部はななめ上方 へ外反気味にのび、受部で横方向へ開 く。立ちあがりは内傾し、短い。	底部内外面 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも淡灰色
須 恵盤	3 - 199	口径 22.0 cm 器高 3.6 cm	高台はやや外反気味に内傾して立ちあがり、坏部は短かくななめ方向へのびた後、上方へと向きをかえ口縁に至る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転カキ目 高台外側 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1~6 mの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面灰色
須 恵 坏	3 — 200	口径 6.0 cm 器高 4.0 cm	底部は平坦。体部は上方へ内弯しながら立ちあがり, 口縁端部は短く外方へ伸び端部に至る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密,1 mの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも暗灰 色
須 恵盤	3 - 201	口径 18.4 cm 器高 3.4 cm	高台部は上方へのび、坏部は横方向へ のびたのち、ななめ上方へ向きを変え 端部に至る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密,1~3 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも灰白色
須 恵 坏 身	3 - 202	口径 11.0 cm 器高 3.5 cm	平坦な底部から体部はゆるやかに外反しながら立ちあがり、口縁部付近でわずかに外反し端部に至る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内断面淡灰色, 外面 暗灰色
須 恵盤	3 - 203	口径 20.2 cm 器高 3.6 cm	高台は上方へのび、坏部は横方向へ 1/2 程度のびたのち上方へと向きを変え、口縁端部に至る。	ナデ、回転ナデ	胎土 密,1~3 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも淡灰色
須 恵高 坏	3 - 204	口径(底部) 11.4 cm 器高 6.3 cm	脚部は下方へ行くにしたがって広がり, 裾部で大きく広がる。	坏部底部内面 ナデ 脚部内・外面 回転ナデ	胎土 密, 1 mの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外面とも淡灰色
須 恵直□壷	3 - 205	口径(推定) 10.4 cm 器高(残存) 6.3 cm	体部は内弯しながら立ちあがり、肩部 にて内側へすばまり、そこからななめ 上方に口縁部が立ちあがり端部に至る。	体部外面 回転カキ目 その他 回転ナデ	胎土 密, 1~3 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも灰白色
須 恵 坏 身	3 — 206	口径 15.4 cm 器高 6.2 cm 底径 12.0 cm	やや外傾気味に立ちあがる。	内外面ともナデ,回転ナデ 高台貼り付け	胎土 1 mmの白色砂粒を含む む 焼成 良好 色調 内外断面とも灰色
須 恵	3 - 207	口径 18.0 cm	頸部は外反し,口縁端部に至る。	口縁部 回転ナデ 体部内面 円弧叩き 体部外面 叩き	胎土 1~2 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外面暗灰色 断面青灰色
須 恵 坏 身	3 - 208	口径 9.0 cm 器高 3.8 cm	ななめ上方へほぼまっすぐ立ちあがり、 受部に至る。立ちあがりは内傾し短い。	底部内外面 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密,1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも淡灰色

種類	図 版番号	法 量	形 態 の 特 徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 坏 身	3 — 209	口径 16.8 cm 器高 5.0 cm	平坦な底部から、内弯しながら上方へ立ちあがり、二条の凹線をめぐらしたのち口縁部に至る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密,1㎜の白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも淡灰色
須 恵 高 坏	3 - 210	口径(底部径) 11.2 cm 器高(残存) 7.8 cm	脚部はななめ外方向へ下った後、裾部 で横方向へ開く。	坏部底部内面 ナデ 坏部底部外面 回転へラ削り 脚部外面 回転ナデ後一部ナ デ	胎土 密, 1mmの白色砂粒を含む 焼成 やや不良 色調 内外断面とも淡灰色
須 恵	3 — 211	口径 42.2 cm	外傾しながら上外方へのびる口縁。 端部は内面で段がつき、外面は下方へ のびる。	内外面 回転ナデ	胎土 密, 0.5~1.5 mmの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡青灰色,外面 暗青灰色,断面淡赤褐色
須 恵	3 - 212	口径 14.8 cm	肩部は張らず,口縁部は大きく外反する。	体部内面 ケズリ 体部外面 ハケ その他 ョコナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良 色調 内面暗茶褐色, 外面 暗茶褐色~黒褐色
須 恵	3 - 213	口径 22.2 cm	肩は張らず,口縁は大きく外反する。	体部内面 ケズリ 体部外面 タテハケ その他 ョコナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡灰褐 色
須 恵 高 坏	3 - 214	口径 14.4 cm	すかし二方向。口縁端部はやや外反ぎ み。まるい。	ハリツケ,マキアゲ,ミズビキ 回転ナデ 底部内面静止ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡青灰色~暗青 灰色,外面暗青灰色 ~白青灰色
須 恵 坏 蓋	3 — 215	口径 11.8 cm	内弯して外下方へ下り端部に至る。	天井部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密~2.5 mの粒を含む 焼成 良好 内面暗青灰色~淡青 灰色~暗青灰色。断 面淡青灰色~暗灰色
須 恵 皿	3 — 216	口径 14.2 cm 器高 2.2 cm	やや肥厚気味の底部からやや内弯気味 に短かくのびたのち、口縁部で外反し て終わる。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 やや粗, 0.5~1.0 mの白色砂粒を含む 焼成 良 内外面とも淡~暗青 灰色
須 恵 平 瓶	3 — 217		肩部はやや張り気味で, ボタン状の把手をつける。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色
須 恵 高 台	3 — 219	口径 21.6 cm 器高 3.7 cm	高台部は上方へのび、そこから坏部が 1/5程度横方向へはり出した後、上方 へと向きを変え、外反してから立ちあ がり口縁端部で内傾する。	底部内面 静止ナデ 底部外面高台内側 静止ナデ 底部外面高台外側 回転ヘラ 削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1~3 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面灰色
須 恵 高 坏	3 — 220	口径 11.0 cm 器高 8.5 cm	脚部は、下方にいくにしたがい広がり 一条の沈線を有する。坏部は椀状を呈 し、凸凹をつけたのち口縁に至る。二 方向に三角形のすかしあり。	坏部内面 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 1~2 mmの白色 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面灰色
須 恵 高 坏	3 — 221	口径 14.6 cm 器高 9.2 cm 複元底径 10.4 cm	坏部は内弯しながら立ちあがり, 口縁 部で外反する。脚端部の屈曲が大きく, つまみ出しが著しい。	全体的に回転ナデ 坏部内面 回転ナデののちナ デ	胎土 2 mの白色砂粒を含む な 焼成 良好 色調 内外断面とも青灰色
須 恵 坏 身	3 — 222	口径 13.0 cm 器高 3.8 cm	平坦な底部からななめ上方へのびたのち、上方へ向きを変え内弯しながら立ちあがり端部に至る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り,回転 ナデ,回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内断面灰白色, 外面 青灰色, 底部は灰白色
須 恵 坏 身	3 - 223	口径 13.4 cm 器高 3.8 cm	平坦な底部から内弯しながら立ちあがり、口縁部で一条の沈線をめぐらしたのち端部に至る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも淡灰色
須高付 おおお	3 - 224	口径 12.6 cm 器高 4.0 cm	底部は平坦で高台は上方へ短かく立ち あがる。坏部は内弯しながら斜め上方 へのび端部に至る。底部に凹線が巡る。	底部内面 ナデ 底部外面 回転糸切り 底部外面周辺 回転ナデ	胎土 密, 1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも淡灰 色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 坏 身	3 - 225	口径 9.0 cm 器高 3.2 cm	体部は内弯気味に上外方に伸び受け部 横やや上向きに短かく伸び(断面三角 形に近い)立ちあがりは内傾して端部 はまるい。	底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡灰色,外面淡 灰~青灰~緑灰色
須 恵 坏 身	3 - 226	口径 10.0 cm	体部はやや内弯して上外方に伸び、受け部は上外方へ伸び立ちあがりは外反して伸び端部はまるい。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面暗 灰色~灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 227	口径 13.2 cm	体部は外下方に広がり下ったのち一条の鈍い沈線がめぐる。そして角度を変え、ほぼ下方(やや外)に向い端部はまるい。	回転ナデ	胎士 密,1㎜の砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡白青灰色,外 面暗黒青灰色
須 恵	3 - 228	脚径 14.8 cm	脚部はハの字形に下り裾部は広がりを増し、端部付近でやや外上方向きになり、屈曲し外傾して短く下ったのち、垂直下方向に外反し端部に至る。端部はまるい。	回転ナデ	胎土 密, 1 mmの砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面淡青灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 229	口径 12.8 cm 器高 2.6 cm	天井部はやや中央が凹ぎみで平らに近く中央に宝珠状のつまみを有している。 体部は外下方に広がり下る。口縁端部で屈曲し下方へ下り、端部は丸い。	口縁部内外面 回転ナデ 天井部体部内面 静止ナデ 天井部体部外面 不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色~暗黒灰 色
須 恵	3 - 230	口径 18.7 cm	坏底部は平らで体部は外上方に内弯気 味に伸びたのち、まっすぐに外上方に 広がり、口縁部はまた内弯気味に端部 に至る。端部はまるい。	マキアゲ, ミズビキ, 脚部雑 にハリッケ 坏内面 口縁端部より 2.5 cm から内は静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密~0.5 mの砂粒を 会む 良好 色調 内面淡青灰色~暗青 灰色,外面暗青灰色
須恵皿	3 - 231	口径 18.7 cm 器高 2.6 cm	口縁部は内弯しながら伸び、端部はや や鋭い。底部は広く中央がへこんでい る。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 静止糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色
須恵	3 — 232	口径 12.4 cm 器高 16.1 cm	高台部は外反して立ちあがり、そこから斜め上方に立ちあがり肩部に至り、 そこから頸部まで内傾して伸びる。頸 部は斜め外方向に伸びたのち、口縁部 で大きく開き端部に至る。	回転ナデ 底部外面 不明	胎土 密,1 mの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内断面淡灰色,外面 黒灰色(緑灰色自然釉)
須 恵 甕 (口縁)	3 - 233	口径 21.9 cm	口縁端部はまるい。口縁部はやや外反 気味に内傾して下り、1/2のあたりに 一条の沈線が廻っている。	体部内面 円弧叩き 体部外面 たての平行叩き 口縁部 回転ナデ 自然軸により全体に調整がわ かりにくい。	胎士 密 焼成 良好 色調 内面灰色~縁色,外 面暗灰色~縁茶色
須 恵 坏 身	3 — 234	口径 12.9 cm 器高 5.1 cm	底部からゆるやかに立ちあがりやや内 弯気味に伸びる。口縁部外面に沈線の ように見える程の屈曲部がある。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 静止糸切り 周辺 部ナデ その他 回転ナデ	胎土 やや粗, 0.5~2.0
須 恵 高 坏	33 235	口径 20.7 cm 器高 9.1 cm	やや平坦な底部からゆるやかに立ち上がり、ゆるく屈曲してやや外弯気味に屈伸びる。口縁部でさらに内弯気味に屈曲する。端部はやや平ら。劇部ははゆるかに外反しながら開き。裾部は屈曲気味で端部にて肥厚する。端面は平坦。	坏部底部内面 ナデ 坏部底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや密, 0.5~2.0
土土支脚	3 — 236			ヘラで調整	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良 色調 外断面淡灰褐色~淡 黒褐色
須 恵 甕 (口縁)	3 - 237	口径 20.2 cm	体部より屈曲して外上方に向い, 口縁端部付近で横方向に短く屈曲する。端部は丸い。	口縁部 ナデ 肩部内面 ナデ消し 体部内面 円弧叩き 体部外面 平行叩き	胎土 密 焼成 良好
須 恵 坏 身	3 - 238	口径 9.6 cm	平坦で肥厚する底部から内弯気味に伸びる。立ち上がりは低く内傾して短かく, 受部より少し高い程度。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 へラ切り後ナデ 底部内外面 へラ記号 その他 回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mmの 白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色
須 恵高 坏	3 - 239	口径 13.8 cm 器高 10.6 cm	坏部はやや内弯気味にゆるやかに開く。 脚部はハの字にゆるやかに開き、端部 で肥厚して下方へ引き出す。二方向に ヘラ状工具による貫通した切り込みあ り。	坏部底部内面 仕上げナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 色調 内断面淡青灰色, 外 面暗青灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
土師	3 — 240	口径 21.6 cm	口縁部はゆるやかに外反して,端部に 至る。	体部内面 へう削り 頸部 ナデ(上部にハケ目) 体部外面 ハケ目 口縁部 不明	胎土 粗~2 mmの砂粒を多量に含む 焼成 良好 色調 内面白赤褐色~白色 外面白黄褐色~白色
土 師 甕 (口縁)	3 - 241	口径 24.2 cm	口縁部はゆるやかに外反する。	体部内面 削り その他 不明	胎土 粗~2mの白色砂粒 を多量に含む 焼成 良好 色調 内外面乳白色
須 恵 坏 蓋	3 - 242	口径 15.3 cm 器高 2.7 cm	口縁部は外反して下り、端部に下る。 天井部は平らに近く擬宝珠状のつまみがつく。	擬宝珠つまみは貼り付け、外面はヘラ削り後ナデ調整、内面は中心より半径4cmにわたり乱ナデ、それより外は回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内外断面ともやや黒 ずんだ灰色
須 恵	3 - 243	器高 16.0 cm 胴部最大径 12.6 cm	体部は中位に最大径を有する球体で底部に高台をつける。頸部に一条と体部に三条の沈線を有し、体部の三条の沈線に見される。高台部に三方向のすかし状の切り込みが見られる。	底部内面 ナデ,高台外側回 転ナデ及び透し状切り込み, 外部外面下回転へラ削り, 仕 回転ナデ,肩部下)刺突文, 頸部,肩部(出カキ目,頸部 (出波状文 その他 回転ナデ	胎土 密、1 mmの白色砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内断面淡灰色,外面 黒灰色
須 恵 坏 蓋	3 — 244	口径 12.5 cm 器高 4.3 cm	天井はやや高く、肥厚する。器形がいびつなため口縁部が内傾している部分と、外方へ伸びる部分がある。外面と口唇部内側に一条の沈線をめぐらす。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや粗, 0.5~1.5 皿の白色砂粒を含む 良好 色調 内断面淡青灰色, 外 面暗青灰色
須 恵高 坏	3 - 245	口径 13.2 cm 器高 11.3 cm 脚径 10.0 cm	坏部は内弯して上方に向った後外反して外上方に向い端部に至る。端部はまるい。脚部は内弯したのち八の字に下り,便部は水平に短かく伸び端部行下近、地球を有し屈曲して下方に下近端部は被を有し屈曲して下方に下近端部になる。また坏部脚部のハリッケ部分はふくらみ,脚部には二方向に三角のすかしがある。	マキアゲ, ミズビキ 脚部 ハリッケ 坏部内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも淡灰色~ 暗青灰色
須 恵蓋 坏	3 - 246	口径 11.5 cm 器高 9.1 cm 脚径 10.2 cm	坏底部は平に近く体部は内弯して外上 方に上る。受部は上外方へ伸び立ちあがりは外反し内傾して伸びる。端部 まるい。脚部は内傾したのち八の字に 広がり下る。裾部で外反して外上方に 伸びたのち屈曲内弯して内下方に入る。 端部はまるい。脚部三方向に三角形の すかしあり。	坏部内面底部 静止ナデ 坏部外面底部 回転ヘラ削り その他 回転ナデ 脚部 ハリッケ	胎土 密、0.2~0.5 mmの 白色砂粒を含む 良好 伊斯 内チョー 大田
須 恵	3 - 247	口径 13.1 cm 器高 10.0 cm 脚径 9.8 cm	坏体部は内弯して外上方に伸び1/2に一条の沈線が廻っている。口縁部は内容の沈線が廻っている。口縁部は内弦内側しすぐにへの字に下り2/3下りた裾部は外傾を増し端部付近で鈍い稜を有したのち内弯して外下方に下り,端部に至る。端部は丸い。脚部二方向に三角形のすかしあり。	マキアゲ、ミズビキ,脚部ハリツケ 坏内面底部 静止ナデ 坏外血底部周辺 カキ目 その他 回転ナデ	胎土 密,0.1~0.5 mmの 白色砂粒を含む 良好 色調 内外面とも青灰色
須 恵 坏 身	3 — 248	口径 8.8 cm 器高 3.1 cm	底部はやや丸みを持つ。体部は外上方に伸び受部は短く,断面が三角形に近い。立ちあがりも短く内傾し端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎士 密, 0.1~0.5㎜の 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡灰色, 外面暗 青灰色~淡灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 249	口径 13.5 cm 器高 4.5 cm	天井部はやや丸みを持ち体部は内弯しながら外下方に下る。口縁部はやや外傾して下り、端部は内弯して終わる。端部は丸い。体部中央に沈線が一条廻っている。	マキアゲ, ミズビキ 天井部内面 静止ナデ 天井部外面 回転へう削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外断面とも淡灰色
須 恵 坏 蓋	3 — 250	口径 10.8 cm 器高 2.8 cm	天井部は低く中心に宝珠状のつまみがついている。体部はやや外反気味に同じく広がる。端部は丸い。かえりは短く内傾しやや丸い。へう記号あり。	天井部内面 静止ナデ 天井部外面中央以外は回転へ う削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1~0.2㎜の 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面淡青灰色, 断 面淡灰色
須 恵 長頸壷	3 — 251	高台径 8.0 cm	底部は平たく,底部端にやや外反して ハの字に短く下ったのち屈曲し内傾す る高台を有している。体部は内弯して 外上方へ上っている。	底部外面 回転糸切り 体部下部 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1~0.2 mmの 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内西暗青灰色, 外面 青灰色~炭色 断面淡灰色
須恵	3 - 252	口径 12.0 cm 残存高15.0 cm	口縁部は内弯気味に外上方へ伸び端部 はまるい。体部は口縁部より外下方へ 内弯して下ったのち,円をえがくよう に内傾に移る。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面暗 青灰色

種類	図 版番号	法 量	形 態 の 特 徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 盤	3 - 253	口径 18.3 cm 器高 3.6 cm	底部は平ら。口縁部は外上方に伸び端 部に至る。端部はまるいが,内面に一 条の沈線が廻っている。高台はわずか に外方に向い下り端部はまるみをおび ている。	マキアゲ,ミズビキ,高台ハリツケ 底部内面 静止ナデ,底部外 面 不明,高台の外側 回転 へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1 mの砂粒を 含む 良好 色調 内面淡青灰色, 外面 青灰色
須 恵台 坏	3 — 254	口径 12.3 cm 器高 3.8 cm	底部は平ら。体部は内警気味に外上方 に伸び、口縁部は外上方に伸び端部に 至る。端部はやや丸い。高台は外下方 に向い端部に向けて円状に下るが高台 と坏底部の境は外反する凹みがある。 端部は丸い。	マキアゲ、ミズビキ,高合ハリツケ 底部内外面 静止ナデ,底部 外面周囲 回転へラ削り 高台,高台の内5 mm,その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1 mmの砂粒を含む 良好 内面灰色, 外面灰色, 外面灰色, 断面淡灰色, 断面淡灰
須 恵	3 — 255		底部は平ら。体部は上外方に上ったのち内弯して内上方に向う。 肩部は内弯して列上方に向う。 肩部は内弯して頸部との接合部より外方向へやや下って伸びる。	底部外面 静止糸切り 底部内面 不明 体部下1/2 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1~0.2 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面濃青灰色, 外面 濃青灰色~淡灰色
須 恵	3 — 256	口径 14.0 cm 器高 10.4 cm 脚径 10.2 cm	坏部は脚部との接合部より内弯して外上方に伸びる。坏部 1/2 で上方に転じ口縁部付近で外反し端部に至る。端部は九い。脚部は内傾し外反し下っかりを守くいの字に転じて下り機部で広がりを増す。端部は九い。二方向に三角形のすかしがある。	マキアゲ.ミズビキ,脚部ハリッケ 坏部底部内面 静止ナデ 脚部坏部の接合部の両方に向 い約2cm デつナデ その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも灰色〜暗 青灰色
須 恵 坏 身	3 — 257	口径 10.8 cm 器高 4.1 cm	底部は肥厚し、体部はややへこむ。立ちあがりは短かく内傾する。 受部は横へ伸びる。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.3 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色
須 恵 坏 身	3 - 258	口径 14.2 cm 器高 2.6 cm	平坦な底部からやや外弯気味に短かく 伸びる。口縁部で一度内弯したのち外 方へ開く。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り その他 ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡赤褐 色
土師	3 — 259	口径 10.2 cm	口縁は直立気味。	体部内面 削り その他 横ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外面暗赤褐色, 断 面淡赤褐色
土 師かまど	3 - 260	-	底部は肥厚して広がる。	外面 ハケ目 内面 削り その他 ナデ	胎土 やや粗, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡褐色
須 恵 坏 身	3 - 261	口径 12.3 cm 器高 4.4 cm	平坦な底部からゆるやかに立ちあがり, 内弯気味に伸びたのち, やや屈曲して 外反する。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り痕 その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5~1.0 mの 白色砂粒を含む 良 色調 内面, 外面口縁部暗 青灰色, 外面ア半, 断面淡青灰色
須 恵 蓋	3 - 262	口径 12.4 cm 器高 3.8 cm	天井部はやや凹み、体部との境はあまり屈曲せずになだらかに口縁部に下る。 外面には二条の沈線を施す。口唇部は丸く、内側に一条の沈線を施す。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 へう切り後ナデ 回転へう削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5~1.0 mの 白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色
須 恵 蓋	3 - 263	口径 12.4 cm 器高 4.0 cm	やや肥厚気味で平坦な天井部からなだらかに体部に至る。肩部の突帯はややにぶく、沈線で浮き上らせるタイプ。 口唇部は内側に沈線を一条施す。端部は丸い。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 へ う切り痕, 回 転へう削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 色調 内断面淡青灰色, 外 面暗青灰色
土 師 甑 把 手	3 - 264				胎土 やや粗, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 焼成 良 色調 外断面淡黄灰褐色
土師甕	3 - 265	口径 19.0 cm	肩は張らず、口縁部は大きく外反し、端部で少しつまみ上げるように折り返 し気味に終わる。	内面体部 削り 外面体部 ハケ目 口縁部 横ナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 良 色調 内断面淡灰褐色, 外 面淡黄灰褐色~淡黒 褐色
土土支	3 — 266	器高 15.3 cm			胎土 やや粗, 0.5~1.0 中の白色砂粒を含む 焼成 良 色調 外断面淡黄灰褐色

種類	図 版番 号	法 量	形 態 の 特 徴	手法の特徴	備考
須 恵 坏 身	3 - 267	口径 10.8 cm 器高 4.1 cm	立ち上がりはやや高く、内傾する。口唇部内側はやや凹む。受部はやや短かく横方向に伸びる。底部は平坦で、体部との境でやや肥厚気味。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転ヘラケズリ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良 内面淡茶灰色, 外面暗 青灰色, 断面淡青灰色
須高付 坏	3 - 268	口径 14.4 cm 器高 5.1 cm	底部は平ら。外下方に向った後, やや 内傾して端部に至る高台をもつ。高台 は内側に稜を有す。	底部内面 静止ナデ 底部外面 ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎士 密 焼成 良 色調 内外面とも灰~淡青 灰色
土師	3 — 269	口径 27.8 cm	口縁部は外反する。	体部内面 へラ削り 体部外面 ハケ目 その他 ナデ	胎土 粗, 0.5 mmの砂粒を やや多く含む 焼成 良好 色調 内面白黄褐色ですす 付着, 外面白黄褐色
土 師かまど	3 — 270			指ナデ	胎土 やや粗, 0.5~1.0 血の白色砂粒を含む 焼成 良 内外断面とも淡黄~ 淡黒褐色
土 師かまど	3 - 271			外面 タテ方向にナデる 内面 タテ方向削り	胎土 やや粗, 0.5~1.5 mmの白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内面淡黄褐色, 外面暗 黄褐色, 断面淡灰褐色
須 恵 甕	3 — 272	口径 16.4 cm	頸部は大きく外反する。	口縁部 ナデ 頸部 ナデ消し 体部内面 円弧叩き 体部外面 平行叩き	胎土 密 焼成 良好 色調 内面青灰色,外面青 灰色~淡青灰色
須 恵台 坏	3 — 273	口径 20.6 cm 器高 5.5 cm	底部は平ら。底部端に外傾して短く下 る高台を有する。体部はやや内弯して、 外上方に広がり、口縁端部は丸い。	マキアゲ. ミズビキ, 高台ハリツケ 底部内面 静止ナデ 底部 回転糸切り 外面 静止ナデ	胎土 密, 0.1 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面灰色, 外面灰色 ~淡青灰色
須 恵 盤	3 — 274	口径 18.6 cm 器高 3.8 cm	底部は平で端に外反して外下方に短く 下ったのち、屈曲し端部に至る。高台 を有する体部に内弯して外傾したのち 外反に大きく転する。口縁部は外傾し て端部は丸い。	マキアゲ、ミズビキ、高台ハリッケ 底部内外面 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1 mの砂粒を 含む 良好 色調 内面灰色~淡灰色, 外面淡灰色
須 恵 皿	3 - 275	口径 13.9 cm 器高 2.2 cm	底部はほぼ平。体部は外上方へやや内 弯して伸びたのち、1/2 あたりで外反 する。口縁端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り後ナデ その周囲 ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.2 mの砂粒を 含む 良好 色調 内面淡灰色~淡青灰色 外面淡灰色~青灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 276	口径 15.1 cm 器高 2.3 cm	天井部はほぼ平。輪状つまみを有している。体部は内弯気味になだらかに下る。口縁部は屈曲して下方向に外反して下り端部に至る。端部は丸い。	天井部内面 静止ナデ 天井部外面つまみ,その接合 部 回転ナデ その周囲の体部1/2回転へ消削 その他 回転ナデ	胎土 密, 0.2 mの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面濃青灰色~茶灰 色, 外面暗青灰色
須 恵 蓋	3 - 277	口径 13.8 cm 器高 4.0 cm	口縁部は内傾気味に下外方に下り,端 部は丸い。肩部に二条の沈線。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5~1.0 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外断面とも暗青灰 色
須 恵 坏 身	3 — 278	口径 14.5 cm 器高 5.9 cm	平坦な底部よりやや内傾気味に立ち上がる。高台は外方に低く伸びる。端部はやや凹。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転ナデ,へラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや密, 1.0~3.0 m の白色砂粒を少し含む 焼成 良 色調 内断面淡青灰色, 外 面暗青灰色
須 恵 坏 蓋	3 - 279	口径 15.2 cm 器高 3.8 cm	天井部からゆるやかに下る。かえりの 端部はにぶい。	天井部内面 回転ナデ, ヘラ 削りのあとナデ。 天井部外面 仕上げナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mmの 白色砂粒を少し含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色
須 恵 坏 身	3 - 280	口径 11.1 cm 器高 4.6 cm	平坦な底部から直線的に立ち上がり, 口縁部付近でゆるやかに外傾する。端 部は丸い。高台は低い。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 ヘラ削リ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5~1.0 mの 白色砂粒を少し含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色
須 恵 坏 身	3 — 281	口径 11.4 cm 器高 3.9 cm	平坦な底部からゆるやかに立ち上がり, 内傾しながら伸びる。口縁部で屈曲し 外方へつまみ出す。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎士 密, 0.3 mmの白色砂 粒を少し含む 焼成 良 色調 内外断面とも淡青灰 色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
須 恵 坏 身	3 — 282	口径 13.0 cm 器高 3.8 cm	平坦な底部からゆるやかに立ち上がり, 内傾気味に端部に至る。端部はやや肥厚する。わずかにくびれる。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 静止糸切り その他 回転ナデ	胎土 密,0.3 mmの白色砂 粒を少し含む 良 色調 内面暗青灰色,外断 面淡青灰色
須 恵 坏 身	3 - 283	口径 12.7 cm 器高 4.3 cm	平坦な底部からゆるやかに立ち上がり、 やや内領気味に伸びる。口縁部外面に 段がある。端部は丸い。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転糸切り その他 回転ナデ	胎土 やや粗, 0.3~1.0 mmの白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも暗青灰 色 .
須恵皿	3 — 284	口径 15.3 cm 器高 2.7 cm	平坦な底部よりゆるやかに短かく,内 傾気味に立ち上がる。口縁部でやや外 傾する。端部は丸い。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 静止糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1~0.3 mの 白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外断面とも暗青灰 色
土土支脚	3 - 285	器高 18.0 cm	体部はやや傾く。	ヘラで調整(削り)及び指頭 圧による。	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良 色調 外面淡赤~淡灰褐色 断面淡灰色
土 無 製 脚	3 — 286	器高 15.9 cm	胴部はやや太くずんどう。脚は開かず 裏面は平坦。	ヘラ削り及び指頭圧痕	胎土 やや密, 0.5 mの白 色砂粒を含む 焼成 良 色調 外面淡茶褐色~淡黒 褐色, 断面淡灰褐色
土師甕	3 — 287	口径 23.7 cm	外反する頸部をもつ。	内面体部 ヘラ削り 頸部 ハケ目 口縁部 終部 外面口終部 ナデ 体部外面 ハケ目	胎土 粗~1 mmの砂粒を多 く含む 焼成 良好 色調 内面灰褐色, 黄褐色,黒 色, 外面 白灰褐色
須恵	3 — 288	口径 42.0 cm	把手は欠損しているが, 短かいタイプ のものと思われる。	外面 平行叩き 内面口縁部 あて具痕を横ナ デですり消す 内面体部 あて具痕をところ どころナデる。	胎土 やや密, 0.5~1.0 血の白色砂粒を含む 良 色調 内外断面とも淡青灰 色
須 恵 坏 蓋	3 - 289	口径 14.8 cm	環状つまみをもつフタ。天井部は低く 肩部にかけて盛り上がる。 口縁部は外 方へそり気味に下る。	天井部内面 仕上げナデ 天井部外面 回転ナデ,回転 削り その他 回転ナデ	胎土 やや粗, 0.5~1.5 血の白色砂粒を含む 焼成 良 色調 内外面淡青灰色, 断 面暗青灰色
土師	3 - 290	口径 17.6 cm	口緑端部はまるく、端部より外反し内へ下る。体部はやや内弯しながら、外下方へ下る。	体部内面 ヘラ削り 口縁部内面 ハケ目 外面 磨滅のため不明	胎土 密~0.5 mの砂粒を 少量含む 焼成 良好
須 恵 坏 身	3 — 291	口径 13.6 cm 器高 5.7 cm	底部は平ら。体部は内弯して,やや外上方へ伸びる。口縁部はやや内傾しており端部はまるい。	マキアゲ、ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 回転糸切り後ナデ その周囲ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.2 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面淡灰色~黒茶灰色 外面淡灰色~黒茶褐色
土師	3 — 292	口径 22.0 cm	口緑端部は丸く外反して内下方へ下り, 体部は外下方に転じて伸びる。	体部内面 ヘラ削り 内外面口縁部 回転ナデ 体部外面 磨滅のため不明	胎土 密~1㎜の白色砂粒を やや多量に含む 焼成 良好 色調 内面白茶褐色,外面 黒~白茶褐色
須 恵 坏 蓋	3 - 293	口径 19.0 cm 器高 3.2 cm	天井部は平らに近く、中央に輪状のつまみを有する。体部は内弯して外下方に広がり、口縁部はさらに広がりを持つ。端部はまるい。かえりは短かくまるい。	マキアゲ.ミズビキ, つまみハリツケ 天井部内面 静止ナデ 外面つまみ接合部 回転ナデ 上半分 回転へう削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内外面とも青灰色
須 恵 坏 身	3 — 294	口径 12.8 cm 器高 5.0 cm	底部はほぼ平ら。体部は内弯して、外上方から上方へ転じながら伸びる。端 部付近でやや外反気味に、稜を有して おれる。端部はまるい。	マキアゲ, ミズビキ 底部内面 静止ナデ 底部外面 静止糸切りの磨滅 その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 やや不良 色調 内面淡茶灰色, 外面 淡灰色
須高付 坏	3 — 295	口径 13.4 cm 器高 3.8 cm	底部は平ら。体部から口縁部は外傾して伸びる。口縁端部はまるい。底部には下方に下る高台を有する。	不明	胎土 密 焼成 良好 色調 内外面淡褐色~茶色
須 恵 坏 蓋	3 — 296	口径 11.6 cm 器高 3.0 cm	天井部からゆるやかに下り、内面のかえりは低く、外面から少し見えるのみ。 つまみは頂部の凹状のもの。天井部外 面に自然釉。	内面 ナデ 外面口縁部 回転ナデ 外面天井部 回転へラ削り	胎土 密, 0.5 mの白色砂 粒を少量含む 良 焼成 良 色調 内外面暗青灰色, 断 面淡青灰色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
土 師かまど	3 — 297			内面 ヘラ削り	胎土 粗~1 mmの砂粒を多 歳に含む 焼成 良好 色調 内面黒褐色,外面白 黄褐色
須 恵	4 - 1	口径 10.5 cm 器高 8.0 cm	底部は平らに近い。体部は内弯して外上 方に伸びる。肩部は内上方に伸びる。口 縁部は外反した後短く外傾し、端部は やや鋭い。	マキアゲ、ミズビキ 底部内外面 静止ナデ 外面底部周囲 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1~1㎜の砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも茶灰 色
須 恵 坏 蓋	4 - 2	口径 10.1 cm 器高 3.0 cm	天井部はやや平らに近い。体部に一条の 稜を有し、口縁部は内弯しながら下や や外方に下る。端部は丸い。	マキアゲ, ミズビキ 内外面天井部 静止ナデ 外面天井部外側 回転へラ削 り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.1~0.5 mmの 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡青 灰色
須 恵 高 坏	4 — 3	脚径 12.6 cm	脚部はハの字に下っており、裾部で外 反して上外方に短く上った後、屈曲し て外下方に下る。端部は丸い。透しが 多方向にあると思われる。	マキアゲ, ミズビキ 回転ナデ	胎土 密, 0.1~1.5 mmの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面灰色~黒灰色, 外面暗青灰色
須 恵 甕	4 – 4	口径 15.2 cm	口縁は太く、外反して端部に至る。端 部外面に小さい凹状の面をもつ。	頸部以下外面 叩き その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗灰色~暗緑灰 色,外面暗灰色
土師甕	4 - 5	口径 15.5 cm	口縁部は外反して端部に至る。端部は丸い。	不明	胎土 やや粗~1.5 mの砂 粒を多量に含む 焼成 良好 色調 内面黄褐色,外面白 黄褐色
須恵	4 - 6	脚径 9.6 cm	口縁部は外反し、端部近くで更に外側 に開き端部に至る。端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗黒灰~褐色, 外面暗黒灰色~灰色
須高付 歩	4 - 7	口径 8.5 cm 脚径 8.4 cm	底部は平らで,高台がついている。	マキアゲ,ミズビキ, ハリッケ 底部内面 静止ナデ 底部外面 静止糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.2 mmの砂粒を 含む 良好 色調 内面淡灰色, 外面淡 青灰色~淡灰色
須 恵高 坏	4 - 8	口径 10.6 cm	二方向に透しがある。裾部は外上方に 向い,最高点に稜を有し,外反して外 下方に下る。	脚部ハリツケ 坏部底部 静止ナデ 脚部 回転ナデ	胎土 密, 0.1 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも暗青 灰色
須 恵 短頸壷	4 - 9	口径 10.8 cm	口縁部は短かく,外反して端部に至る。 端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰色~青灰色, 外面灰色~青緑灰色
須 恵 甕	4 — 10	口径 15.2 cm	口縁部は外反し,端部に至る。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面白灰色~黒色, 外面淡青白灰色
須 恵 坏 身	4 — 11	口径 11.8 cm	体部は内弯し外上方に伸びる。受部は 短かく,立ちあがりは断面三角形に近い。端部は丸い。	回転ナデ	胎土 密, 0.1 mmの砂粒を 含む 焼成 良好
須 恵 坏 身	4 — 12	口径 11.2 cm	受部は外上方。立ちあがりは内傾して, 端部は丸い。	底部内面 静止ナデ 底部外面から体部 回転へラ 削りだが削り残しもある その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面褐灰色,外面青 灰色
須 恵 坏 蓋	4 — 13	口径 12.8 cm	体部は内弯して外下方へ伸び端部に至る。端部は丸い。体部外面に二条の沈線を有する。また内面にも一条の沈線を有す。	天井部内面 静止ナデ 天井部外面 回転へラ削り その他 回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面淡灰色,外面青 灰色
須 恵 長頸壷	4 — 14		肩部は張り,底部は肥厚する。高台は 器厚はうすい。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面,外面とも淡灰色 ~淡青灰色,断面淡灰色

種類	図 版番号	法 量	形態の特徴	手法の特徴	備考
須高付 歩	4 — 15	底径 9.2 cm	底部はやや肥厚気味。高台はやや高く 外方にふんばる。端部に一条の沈線あ り。	回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 良好 色調 内面淡灰色, 外面暗 青灰色, 断面淡青灰色
須 恵 坏 身	4 — 16	口径 11.8 cm 器高 3.3 cm	立ちあがりは内傾しうすい。受部はや や上外方へ伸びる。	底部内面 仕上げナデ 底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面暗青灰色, 外面 淡青灰色
須 恵 坏 蓋	4 - 17	口径 12.6 cm	天井部は肥厚し平坦である。稜は張り 出し気味であるが鈍い。	外面天井部 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 内面淡灰褐色, 外面 暗灰褐色
須 恵 坏 身	4 - 18	口径 9.2 cm 器高 3.4 cm	立ちあがりは高く内傾し, 受部は斜上 方に伸びる。	底部外面 回転ヘラ削り その他 回転ナデ	胎土 やや粗, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面, 外面とも淡青 灰色
須高付 坏	5 – 1	口径 14.4 cm 高台径 8.8 cm	口縁部は上外方に伸び端部は丸い。底部は平ら。底部やや内側にハの字形の高台を付す。	底部内面 静止ナデ 底部外面 静止糸切り その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5~1.5 mmの 砂粒を含む 焼成 良好 色調 内面暗灰色, 外面暗灰 色~黒灰色 断面暗灰色
須高付 坏	5 - 2	高台径 8.4 cm	底部は平ら。底部の端に高台を有する。 高台はやや外反して下り,屈曲して内 傾して端部に至る。端部はやや鋭い。 体部は内弯して外上方に伸びている。	マキアゲ, ミズビキ 高台ハリッケ 内面底部 静止ナデ その他 回転ナデ	胎土 密, 0.5 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面暗灰色, 外面暗 灰色~灰色
土 師 甑 (把手)	5 – 3				胎土 やや粗、~1 mmの砂 粒を含む 焼成 良好
土師	5 — 4	口径 23.0 cm	口縁部は短かく,外反して端部に至る。 端部は丸い。	体部内面 ヘラ削り その他 不明	胎土 粗、~2 mmの砂粒を 含む 焼成 良好 色調 内面黄褐色,外面白 黄褐色
土師	5 – 5	口径 20.8 cm	外反して外上方に伸び、端部は丸い。	体部内面 ヘラ削り 体部外面 不明 その他 ナデ	胎土 粗, ~ 1.5 mmの砂粒 を含む 焼成 良好 色調 内面褐色, 外面明茶 色~黄褐色
須恵	5 – 6	脚径 3.7 cm	細い頸部からなだらかに肩部につづく。 高台は外方へ張り出し気味につき,端 部は凹む。	回転ナデ	胎土 密 焼成 良好 色調 内面暗青灰色~淡青 灰色,外面暗茶灰色 ~暗青灰色
土 師	5 — 7	口径 24.0 cm	口縁部は大きく外反して端部に至る。	不明	胎土 粗, ~ 1.5 mmの砂粒 を多量に含む 焼成 良好 色調 内面黄褐色~茶色, 外 面赤褐色~黄褐色

陶磁器及び亀山焼系統土器(I-1区を除く)、別所遺跡出土遺物観察表

種類	図 版番号	法 量	形 態 の 特 徽	手 法 の 特 徴	備考
陶器	G – 1	口径 23.8 cm	口縁は肥厚して上方に拡張する。 備前IV期のもの。	内外面 回転ナデ	胎土 やや密, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 焼成 良好 色調 内外面とも暗赤褐色
白磁碗	G – 2	底径 4.6 cm	高台はやや低く, 垂直に下る。高台外面に一条の沈線が廻る。	高台削り出し 坏底部外面及び高台内 回転 削り 坏底部内面 釉	胎土 密 焼成 良好 色調 内面灰白色,外面明 灰白色
青高付	G – 3	底径 4.6 cm	底部はやや肥厚気味で,高台は垂直に 下る。内面中心部に印花文。	高台は削り出し 釉は底部から高台側面までか かる。 高台内 無釉	胎土 密,陶器質 焼成 良好 色調
白磁	G – 4	_	体部はまっすぐに伸びる。	内外面 釉がかかる。	15世紀 焼成 良好 色調 内外面とも淡灰白色
青 磁	G – 5	底径 5.2 cm	底部は肥厚気味で、高台は高く、垂直 に下る。坏外面に一部文様が残る。坏 内面見込みに一条の線が巡る。	高台ハリツケ 高台外面下部 面取りする。 全体に釉がかかる。	竜泉窯系,15世紀まで 胎土 密 焼成 良好 色調 内外面ともに淡緑色
青 磁雷文碗	G - 6	口径 16.4 cm	直線的にひらき,口縁部に至る。端部 は丸い。	内外面 釉 口縁部外面 雷文 底部内面 花文	中国産, 竜泉窯系, 15世紀 胎土 密 焼成 良好 色調 内外面ともに淡緑色
青 磁	G – 7	口径 9.6 cm	口縁部は外反する。端部は丸い。	内外面 釉	14~15世紀 出生 密 焼成 良好 色調 内外面ともに淡緑色
陶器	G – 8	口径 28.0 cm	口縁部は肥厚して上方へ拡張する。端 部は平坦面を有する。	内外面 回転ナデ	備前IV期 胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 外面上部暗茶褐色, 下部暗赤色
陶器皿	· G — 9	口径 12.2 cm	口縁部は内弯した後外反して終わる。	内外面 釉	朝鮮季朝期 胎土 密, 0.5 mmの白色砂 粒を含む 焼成 良好 色調 淡黄灰色, 外面 淡黄灰色
亀山系鉢	G — 10	口径 35.0 cm	口縁部は下方にひき出す。	内面 横方向カキ目 外面 不明	胎土 密 焼成 軟質 色調 内外面とも灰白色
陶器皿	G – 11	口径 20.0 cm	口縁部は直線的に開く。端部は丸い。	内外面 粬	地元産,近世以降 胎土 密 焼成 良好 色調 内外面とも明黄褐色
亀山系	G — 12	口径 22.8 cm	口縁部は受口状を呈し、端部は平坦な 面をもつ。	回転ナデ	胎土 やや密, 0.5 mmの白 色砂粒を含む 焼成 軟質 色調 内外面とも灰白色
亀山系	G – 13	口径 23.0 cm	口縁は受口状を呈し、端部は凹状の面をなす。	回転ナデ	胎土 密, 0.3~0.5 mの 白色砂粒を含む 焼成 軟質 色調 内外面ともに灰白色
亀山系	G – 14	口径 28.6 cm	ゆるやかに開く口縁、端部は凹状の面をもち、端面に一条の沈線がある。	頸部内面 ハケ目 その他 回転ナデ	鎌倉13世紀 胎土 やや密, 0.3~0.5 皿の白色砂粒を含む 焼成 軟質 色調 内外面とも灰白色

種類	図 版番 号	法 量	形態の特徴	手 法 の 特 徴	備考
青 磁	G — 15	底径 4.0 cm	高台はやや高く、垂直に下る。高台底部外面は削られて面取りされている。	内面 釉がかかる 底部は高台側面まで釉がかか る。 高台内部 無釉	焼成 良好 色調 内外面ともに淡緑灰 色
陶器	G – 16		内面に数条の条痕が残る。備前系のも の。	内面 回転ナデ 外面 回転削り	胎土 やや粗, 0.5~1.0 皿の白色砂粒を含む 良好 色調 内面暗茶褐色, 外面 赤褐色
陶 器 すり鉢	G — 17	_	内面に数条の条痕が残る。		

その他の遺物

番号	器種	材質	最大長 (cm)	最大幅(cm)	最大厚 (cm)	出土地点	備考
F - 1	紹 聖 元 宝	鉄 器	2.3	_	1.0	1⊠ Dトレ	
F - 2	鍍 金 環	_	_	0.3	0. 3	H-100 第9層	
F - 3	スクレイパー	玄 武 岩	4. 6	7. 75	0.9	2区A-4 第3層	
F-4	焼き台	須 恵 質	最大径 4.5	_	器高 1.15	2区B-2 第2層	円盤状の板に脚を つける。
F - 5	紡 綞 車	須 恵 質	最大径 5.3	_	3. 3	5区Iトレ 第2層	
F-6	紡 綞 車	須 恵 質	最大径 5.2	-	2. 2	5区 Iトレ 第2層	
F - 7	紡 綞 車	須 恵 質	最大径 4.6	-	2. 45	5区Iトレ 第2層	
F - 8	刀 子	鉄 器	3.85	1.4	0. 15	G-0 第4層	
F - 9	釘	鉄 器	4. 2	0.3	0. 39	H-0 地山より 一層上	
F-10	砥 石	不 明	13.8	6. 7	3. 5	Eトレ南 第3層	
F-11	刀 子	鉄 器	5. 3	1.15	0. 2	Eトレ東 第3層	
F - 12	磨製石斧	不 明	13. 4	4. 45	3. 45	Eトレ東 第4層	
F - 13	石 鏃	黒 曜 石	2. 4	1.6	0.6	坪堀3-3第3層	

+FF 5572	Title 1	T				1	T	薦沢A・B遺跡
揮 図番 号	出 土 地 区	形態	性別	型	形態の特徴	手法の特徴	胎土·焼成	備考
H- 1	Q 1 6 ×	裸馬	不明	中型	写実的に馬の特徴を捉えている。 目鼻は刺突して表現し、耳、たて がみ、尾は貼付によるが、たてが みはそれらしくするため、更につ まみあげている。	全体指撫で 調整。	胎土 0.2~1.5 mmの白色 砂粒を含む。 色調 外面灰褐色 焼成 良好	高さ 8.2 cm 全長 12.5 cm
2	C 1 6 🗵	裸馬	不明	中型	目は粘土を貼り付けてその上から 穿孔。たてがみと首の区別は明瞭 でない。尻尾は貼り付け後ナデ。 脚も貼り付け後ナデ。顔も貼り付 け後接続部をナデ。	全体的に指 撫で調整及 び成形。	胎土 0.3~0.8 mmの白色 砂粒を含む。 色調 外面灰褐色 焼成 良好	. 高さ 8.9 cm 残存長 12.8 cm
3	P 1 3 🗵	裸馬	不明	中型	尻に直径2㎜, 深さ5㎜の孔を穿つ。四肢, 及び頭部, 尾を欠損。	たてがみひ ねり出し。 指撫 で成形 及び調整 。	胎土 0.2~0.4 mmの白色 砂粒を含む。 色調 外面淡黄色 焼成 やや不良	
4	2 区	裸馬	雄	中型	股間に男根様の粘土ひもを貼り付け、先端に竹管状の工具により刺突して男根の先端部をつくる。尻に 直径25㎜の肛門孔あり。丁寧な作りで写実的。四肢及び頭部、尾欠損。	指撫で成形 及び調整。	胎土 0.2~1.0 mmの白色 砂粒を含む。 色調 外面,断面とも緑灰 免 焼成 良好	
5	A 1 5 🗵	裸馬	雄	中型	男根を貼り付けたと思われるが、 はく落している。肛門の穴あり。 縦3㎜,横4㎜,深さ4㎜。四肢, 尾,顔欠損。	たてがみは ひねり出し、 全体に指 を り で 調整。	胎土 0.3~0.5 mmの白色 砂粒を含む。 色調 外面緑灰色 焼成 やや不良	
6	A 1 I	裸馬	雄	中型	男根を肢間に粘土紐で貼り付け、下部は指圧して押さえ、後ろ肛門が近は力でいる。男根には尿門の穴を開けている。直径25 mm、深3 mm, 肛門径3.0 mm, 深3.5 mm, 四肢,顕部,尾欠損。	指撫で成形	胎土 0.2~0.5 mmの白色 砂粒を含む。 色調 外面淡緑灰色 断面青灰色 焼成 良好	残存長 12 cm
7	A 1 5 🔀	裸馬	雄	大型	粘土紐を貼り付け、男根を表現。 肛門孔あり。直径 5 ㎜, 深 7 ㎜。	首・ すな。 で り い か み は し い と し い る は し 。 と む り 。 は り る は る し る し る し る し る し る し る し る し る し	胎土 0.2~0.5 mmの砂粒 を含む 色調 外面黄灰色 焼成 良好	残存長 19.5 cm
8	P 1 4 🗵	裸馬	雄	大型	股間に粘土紐を貼り付け睪丸及び 男根を表現してある。先端部は刺 突し尿道を表現。直径 $1.5 \mathrm{m}$,深 $2.0 \mathrm{m}$ 。肛門孔あり,直径 $2.5 \mathrm{m}$,深 深 $1.3 \mathrm{m}$ 。	ナデ調整と ヘラ状工則 による削り を併用。	胎土 0.2 mmの砂粒を含む 色調 内面,外面とも黄褐 色 焼成 良好	
9	C 1 5 🗵	飾馬	雄	中型	磨滅者しいが、粘土紐を貼り付け で鞍を表現しているようだ。同様 に粘土紐を貼り付け男根も表現し ている。四肢、頭部、尾欠損。	たてがみは ひねり出し。	胎土 0.2~1mの白色砂 粒を含む。 色調 外面黄灰色 焼成 良好	
10	Q 1 6 区	裸馬	雄	中型	腹部に粘土紐貼り付け男根表現。 肛門穴なし。胴部中央より頭部ま で欠損。尾,足欠損。	磨滅して調 整不明。	胎土 密 色調 外面黄褐色,断面黄 色 焼成 やや不良	
11	Q 1 6 区	裸馬	雌	中型	股間に 1穴(直径 3.5 mm) 深 3.5 mm) , 尾部に 1穴(直径 4.5 mm, 深 4 mm)穿孔してある。四肢 , 尾, 頭部欠損。	全体的にへ ラナデでがる。 たてがみは 貼り付け。	胎土 0.1~0.5 mの白色 砂粒を含む。 色調 外面青灰色 断面紫灰色 焼成 良好	
12	A l 2 X	裸馬	雌 .	中型	尻部に2穴を穿孔する。直径3〜 4㎜, 深5㎜。四肢, 尾部, 頭部 欠損。	磨る工ナナあしへに及割。 しへに及割。 しへに及割。	胎土 密 焼成 良好	
13	A 1 E	裸馬	雌	小型	尻部に2穴を穿つ。直径3~4 mm, 深さ4~5 mm。胴部より頭部にかけて, 及び四肢, 尾欠損。	背に若干の ヘラナデ痕 あり。	胎土 0.1~0.3 mmの白色 砂粒を含む。 色調 外面灰色 断面紫灰色 焼成 良好	
14	2 <u>X</u>	裸馬	雌	小型	肛門穴なし。股間に粘土を貼り付 けナデてある。顔,左二肢,尾欠 損。	全体に指圧 痕とナデ、 胴部は頸部 〜尻部に向 けナデ。	胎土 0.2~0.7 mmの白色 砂粒を含む。 色調 外面淡緑灰色~青灰 色 焼成 片面は焼きが甘い	

挿 図番 号	出土地区	形態	性別	型	形態の特徴	手法の特徴	胎土・焼成	備考
Н — 15	A l 4 X	裸馬	不明	大型	直径 2 mmの肛門の穴。顔,四肢,尾欠損。	たてがみを 表現した線 刻あり。 お が に よる 成形, 調整。	胎土 0.2~1.0 mmの白色 砂粒を含む 色調 外面青灰色 焼成 良好	
16	Q 1 6 ×	裸馬	不明	大型	たてがみをつけるが、胴体との区別はむつかしい。頭部及び前肢欠損。	全体的に磨 滅著しい。 ヘラ削り調 整。	胎土 やや粗 色調 外面淡黄灰色 焼成 やや不良	
17	Q 1 7 区	裸馬	不明	中型	胴部のみ残存。		胎土 0.2~0.4 mmの白色 砂粒を含む 色調 外面灰色 焼成 やや不良	
18	P 1 4 ×	裸馬	不明	中型	肛門孔なし。荒い作りで表面にヒビが入る。四肢、頭部、尾欠損。	指ナデ成形 及び調整。	胎土 0.1~0.4 mmの白色 砂粒を含む 色調 外面灰色~暗灰色 断面灰白色 焼成 良好	
19	C 1 6 🗵	飾馬	不明	中型	手綱、尻がい、鞍を粘土で貼り付けた痕跡あり。肛門直径5㎜、深7.5㎜。たてがみつまみあげ。写実的で丁寧的で丁寧大上げ。四肢、顔、尾一部欠損。	調整は指撫 による。	胎土 0.2~0.5 mmの白色 砂粒を含む 色調 外面淡緑灰色 焼成 良好	
20	不明	裸馬	不明	不明	脚部欠損するが残存部断面に孔が 穿たれる。孔の深さ4.6㎜,直径 4㎜を計る。首と胴のつけ根あた りに竹管文を施すが、片側だけ。	ヘラ削り痕 あり。他は 指ナデ調整。	胎土 0.3~0.6 mmの白色 砂粒を含む 色調 外面暗灰色~灰色 断面灰色 焼成 やや不良	
21	Q 1 6 ⊠	裸馬	不明	大型	磨滅著しく胴部中央から尾部にかけて残存。尻尾の下に直径2.0mm,深2.0mmの肛門孔あり。	調整不明	胎土 密 色調 外面淡褐色 焼成 良好	
22	P 1 7 ⊠	裸馬	不明	中型	尻尾下に直径約4 mm, 深約7 mmの 肛門孔あり。胴部中央より尾部に かけて残存するが, 腹側はない。		胎土 密 色調 外面,断面とも暗灰 色 焼成 良好	
23	Q 1 6 区	裸馬	雌	中型	表面に鉄分付着。肛門孔あり。直径1.5 mm, 深2.0 mm。かなり痛んでいるので性別は不確定だが、孔の痕跡が残っているので雌ではないかと思われる。四肢、頭部,尾欠損。	背面にへう 削り痕あり。		
24	C 1 5 🗵	裸馬	不明	小型	肛門孔なし。丁寧なつくり。	全体の調整 は指ナデ。	胎土 密 色調 外面茶褐色 焼成 良好	
25	A l 1 K	裸馬	雌	中型	表面磨滅。肛門孔あり。四肢,頭部,尾部を欠く。	磨滅の為不 明	胎土 0.2~0.5 mmの白色 砂粒を含む 色調 外面,断面とも灰色 焼成 やや不良	
26	C 1 6 🗵	不明	不明	不明	顔は偏平で刺突して目をつくる。 耳・鼻・口の表現はない。		胎土 0.2~0.4 mmの白色 砂粒を含む 外面青褐色 断面紫褐色 やや不良	
27	Q 1 6 ×	不明	不明	不明	耳をつけるが歪んでいる。目・鼻・ 口の表現はない。		胎士 0.2~0.4 mmの白色 砂粒を含む 外面灰茶色 焼成 良好	
28	R 1 6 区	不明	不明	不明	目は粘土を貼り付けその上から刺 突している。耳も貼り付けて表現。 口はヘラ状工具で切り込みを入れ 表現しているが、焼成前に切り取 ったと思われる。	成形はヘラ 状工具によ る削り	胎土 0.1~0.7 mmの白色 砂粒を含む 色調 外面灰色 焼成 良好	
29	P 1 5 🗵	不明	不明	不明	たてがみは国の上から貼り付けて あるが欠損して頭からしか残って いない。目・舞は孔を刺突して 作ってあり、口はヘラ状工具によ って切ってある。耳は貼り付け。		胎土 0.2~0.7㎜の白色 砂粒を多く含む 色調 外面灰~淡茶色 断面灰色 焼成 良好	

## 100	ш								
挿 図番 号	出工	形態	性別	型	形・態 の 特 徴	手法の特徴	胎土·焼成	備	考
H - 30	R 1 6 ⊠	不明	不明	不明	顔のみ。目,鼻は竹管刺突で表現。 口はわずかに凹みをつけるのみ。 耳も表現しているが,顔のそれぞ れの部分の表現が雑である。	顔側面は指 ナデ。顔前 面はケズリ。	胎土 0.1~0.3 mmの白色 砂粒を含む 色調 外面灰茶褐色 断面灰色		
31	A 1 5 ⊠	不明	不明	不明	顔部のみ。耳貼り付け後、つまみ上げる。目は竹管刺突、鼻も同様の手法による表現である。刺突は1つしかない。口は線刻。	たてがみの 部分に指痕 を残す。雑 な作り。	胎土 0.2~0.4 mmの白色 砂粒を含む 色調 外面青灰色 断面灰色 焼成 良好		
32	Q 1 6 🗵	不明	不明	不明	足のみ。	磨滅している。全体に へラのナデ 痕あり。	胎土 密 色調 外面茶灰色~白茶色 断面淡青灰~白茶色 焼成 良好		
33	Q - 6 X	不明	不明	不明	"	全体にへう によるナデ あり。	胎土 密 色調 外面青灰色 断面灰色 焼成 良好		
34	A 1 4 🔀	不明	不明	不明	"				
35	A 1 4 🗵	不明	不明	不明	"	全体にへう のナデあり。	胎土 密 色調 外面,断面とも暗灰 色 焼成 良好		
36	2 区	不明	不明	不明	尻尾ではないか。全体に灰釉がかかり、片面に4箇所の竹管刺突があるが等間隔で並んでいる。		胎土 密 焼成 良好		
37	R 1 5 🗵	不明	不明	不明	足	全体にヘラ によるナデ ある。	胎土 密 色調 外面青灰色 焼成 良好		
38	Q 1 6 X	不明	不明	不明	"	指によるネ ジリ後ナデ。	胎土 砂粒をわずかに含む 色調 外面青灰色 焼成 良好		
39	吉岡三枝子	飾馬	雄	中型	丁寧な仕上げ。馬貝を粘土紐貼り付けで表現。手綱,胸がい、鞍,尻がいと思われるものを表現している。目,身,竹管刺突により表現。直径20㎜の孔門孔あり。				

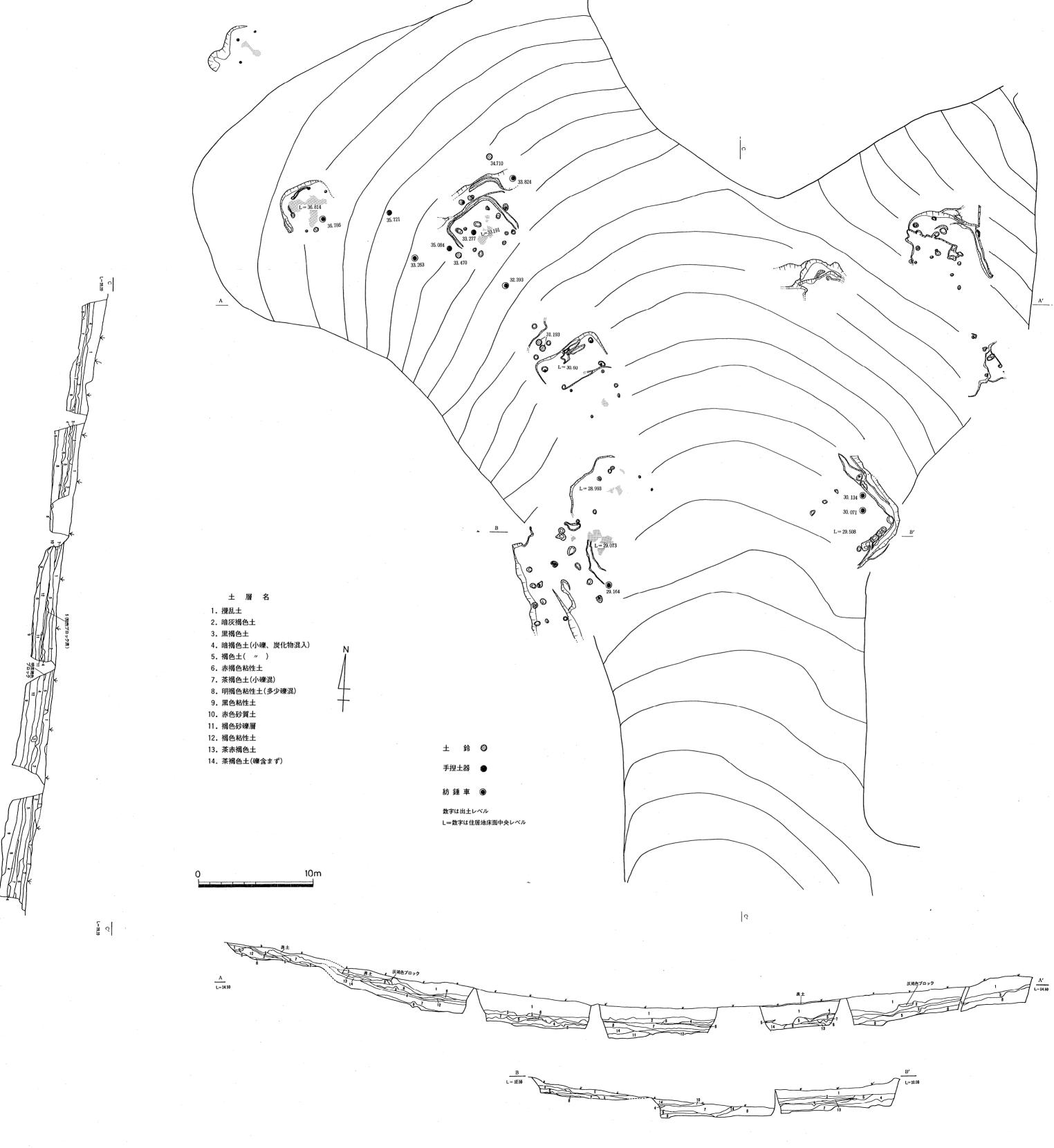
挿 図	# +			<u> </u>		1		別所遺跡
挿 図番 号	出土	形態	性別	型	形態の特徴	手法の特徴	胎土·焼成	備考
40	第 3 区	飾馬	雄	小型	鞍、胸がい、尻がいを粘土紐貼り 付けで表現。頭部及び前肢 1 本、 後肢 1 本及び尻尾欠損。肛門孔あ り。		胎土 密 色調 外面淡灰〜暗青灰色 断面淡青灰色 焼成 やや不良	
41	3 区	飾馬	不明	中型	手綱線刻して表現するが、片側だけ日は粘土貼り付けし、その上から刺突。たてがみはひねり出して表現。四肢及び口の部分、耳、尾欠損。	部分的にへ ラ削りあり。	胎士 密 色調 外面,断面とも淡青 灰色 焼成 良好	
42	3 区	裸馬	不明	中型	顔,足4本,尾破損。たてがみを 線刻により表現。	表面磨滅の 為調整不明	胎土 0.5 mmの白色砂粒を 含む 色調 外面淡茶灰色 焼成 やや不良	
43	坪。 堀	裸馬	不明	中型	頭部, 4肢, 尾部欠損。磨滅著しい。	調整不明	色調 外面淡茶灰色 焼成 不良	
44	3 <u>X</u>	裸馬	不明	小型	頭,足4本,尾なし。肛門孔あり。 直径3㎜,深2㎜。	指ナデ調整	胎士 密 色調 外面,断面とも淡灰 色 焼成 良好	
H - 45	3	飾馬	不明	中型	耳,目,鼻は竹管刺突によりくっ きりと表現されている。たて髪と 顔部にヘラ描の沈線をほどとして いる。手綱を沈線により表現して いると思われる。	磨滅の為調 整不明	胎土 やや粗 色調 外面淡黄灰色 焼成 やや不良	
46	3 ×	不明	不明	中型	肛門孔あり。全体的に雑な作りで 表現も稚拙である。	磨滅の為調 整不明	胎土 密 色調 外面黄灰色 焼成 やや不良	
47	H 1	不明	不明	不明	胸部〜足にかけて残存。		胎土 密 色調 外面灰色 断面淡青灰色 焼成 良好	
48	第 3 区	不明	不明	不明	尻尾		胎土 密 色調 外面灰色 焼成 良好	
49	3 ⊠	不明	不明	不明	"		胎土 0.3~0.5 mmの白色 砂粒を含む 内面, 断面とも淡青 灰色 焼成 良好	
50	B 1 2 X	不明	不明	不明	足	磨滅の為調整不明	胎土 密 色調 外面黒灰色 断面黄灰色 焼成 良好	
51	B 1 2 ⊠	不明	不明	不明	"		胎土 密 色調 外面灰色 焼成 良好	
52	3	不明	不明	不明	u .		胎土 密色調 外面灰色 烧成 良好	

薦沢A遺跡・薦沢B遺跡 別所遺跡発掘調査報告書 本 文 編

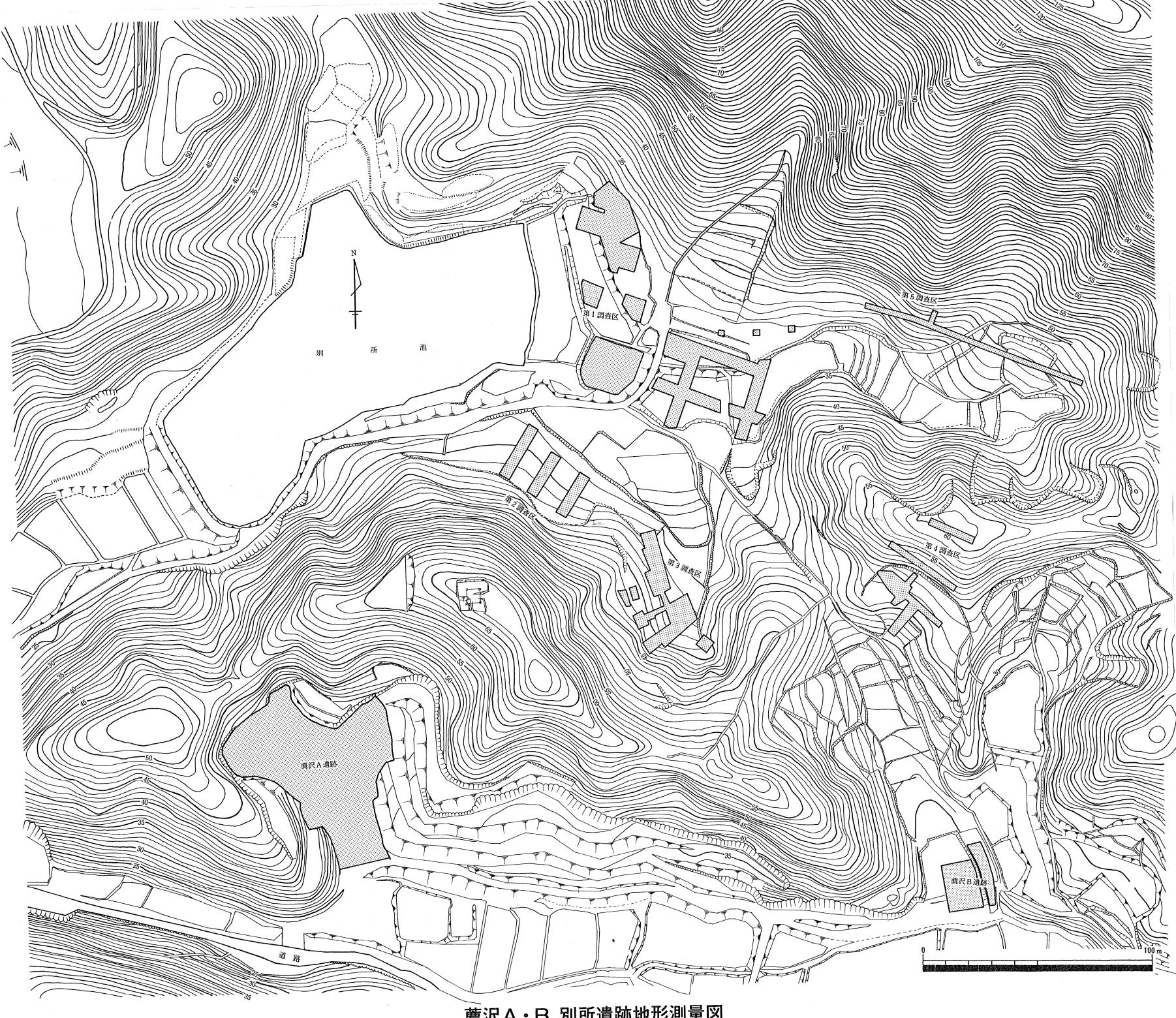
昭和63年3月発行

発 行 松江市教育委員会

印刷 有限会社 谷 口 印 刷 松江市母衣町89



薦沢A遺跡発掘成果図及び土層断面図



薦沢A·B,別所遺跡地形測量図